

量産型の自動人形が
基地を探索するCG集

自動人形 迷宮探査記





探索進捗をサーバに
アップロードします…

セア…!!

隕石衝突により
公転と地軸がズレて
氷河期のように
なった地球
人間はかなり
減ってしまったが

旧世代の施設は
投棄されたあとも
稼動を続けていた



64% -EVA-35-

両腕には
溶切機



自動
人形
迷宮
探査器

Automatic
Doll
Abbyss
Machine

アダムスは
この南極基地遺跡を
探査するために
送り込まれた
人型自立機械で
白熊程度なら
制圧可能

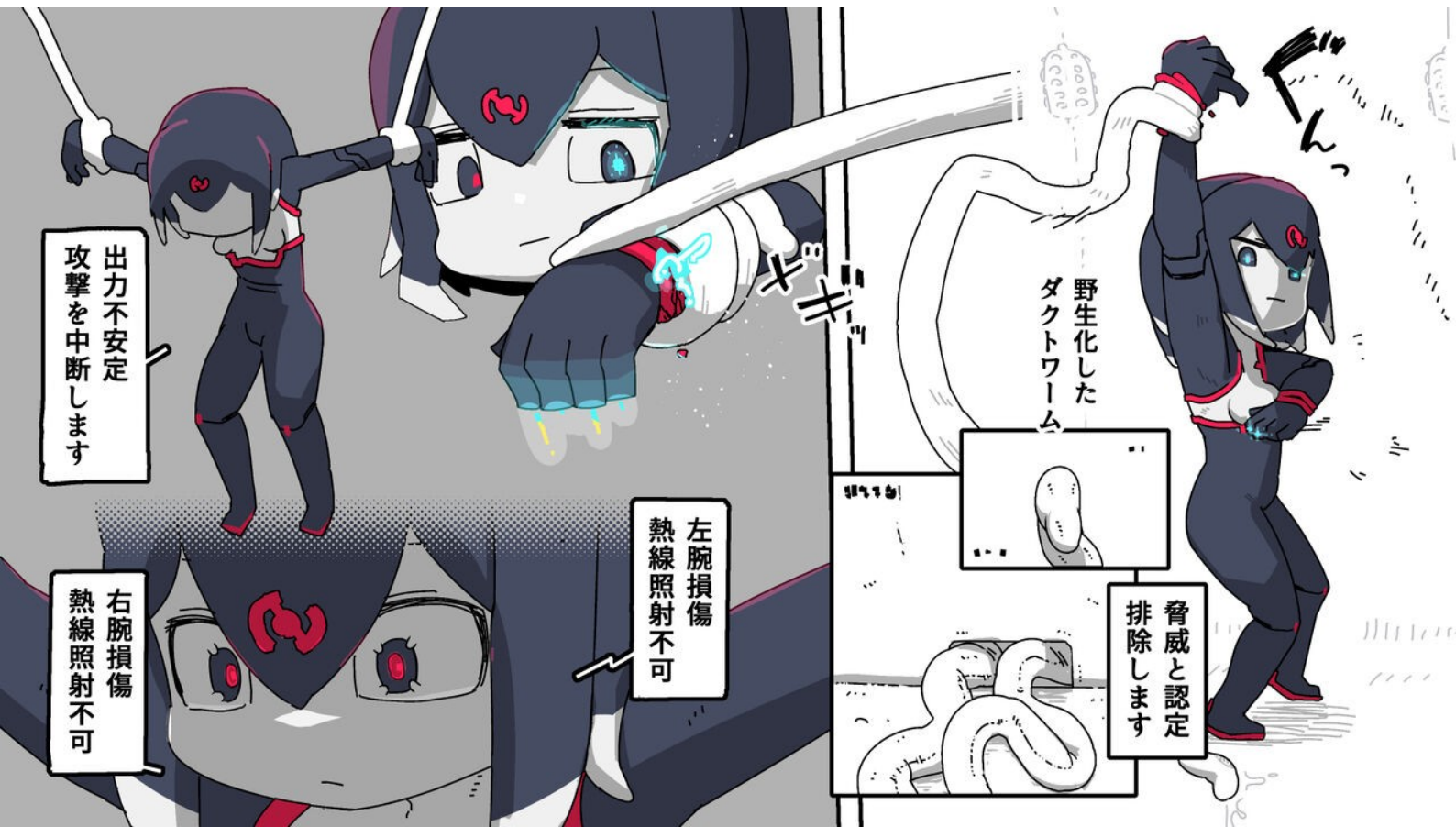


千々…

キリッ







出力不安定
攻撃を中断します

右腕損傷
熱線照射不可

左腕損傷
熱線照射不可

野生化した
ダクトワーム

脅威と認定
排除します

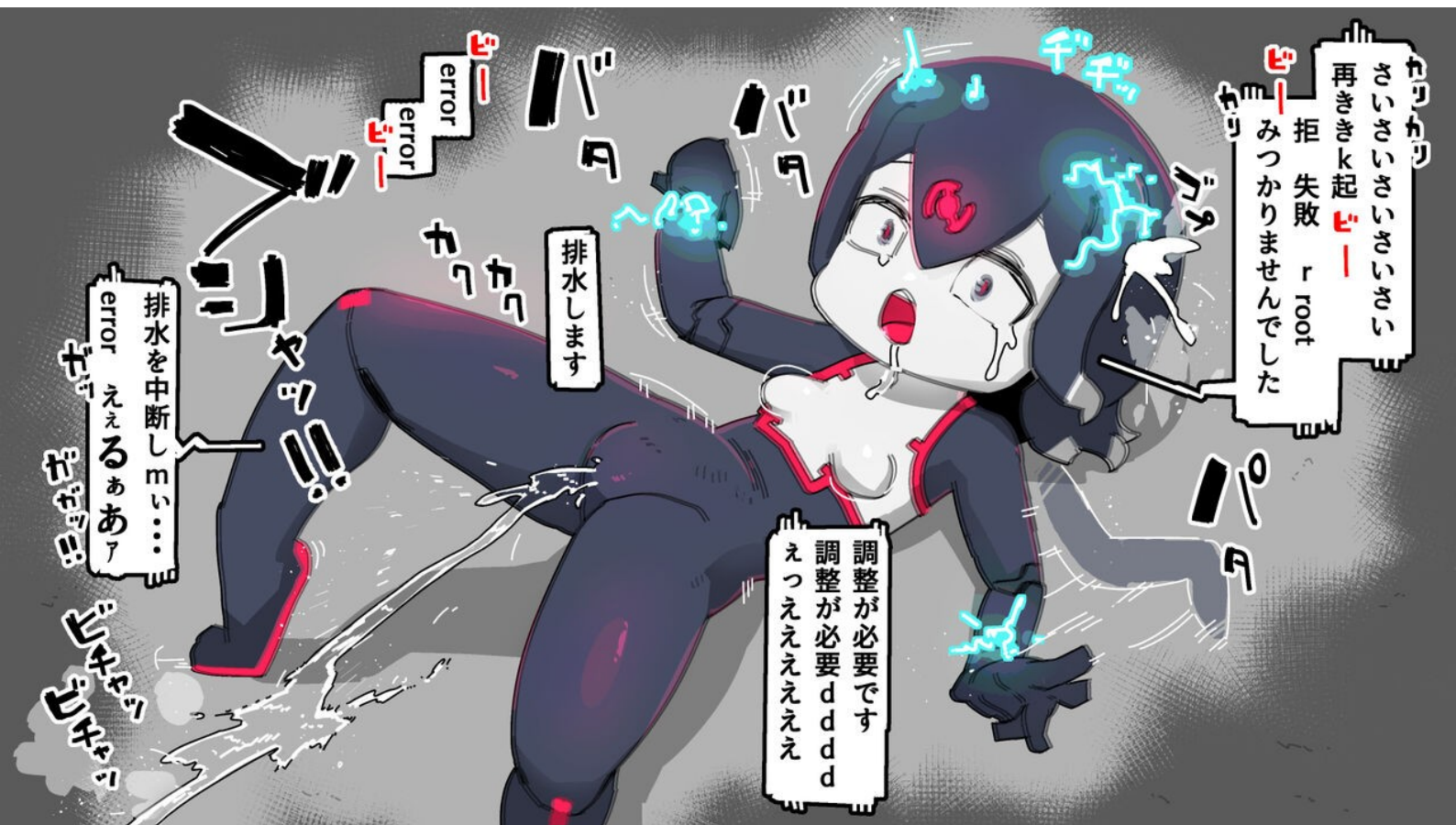


頭部異常振動
損 error errorrrrr

パチパチ
ズキズキ

ブキッ

ギョ



再起き起 **ビ**拒 失敗 r root
みつきりませんでした

調整が必要です
調整が必要 d d d d
えっええええええ

排水します

排水を中断し m い...
error ええるああア

ガッガッ!!
ビクビク!!

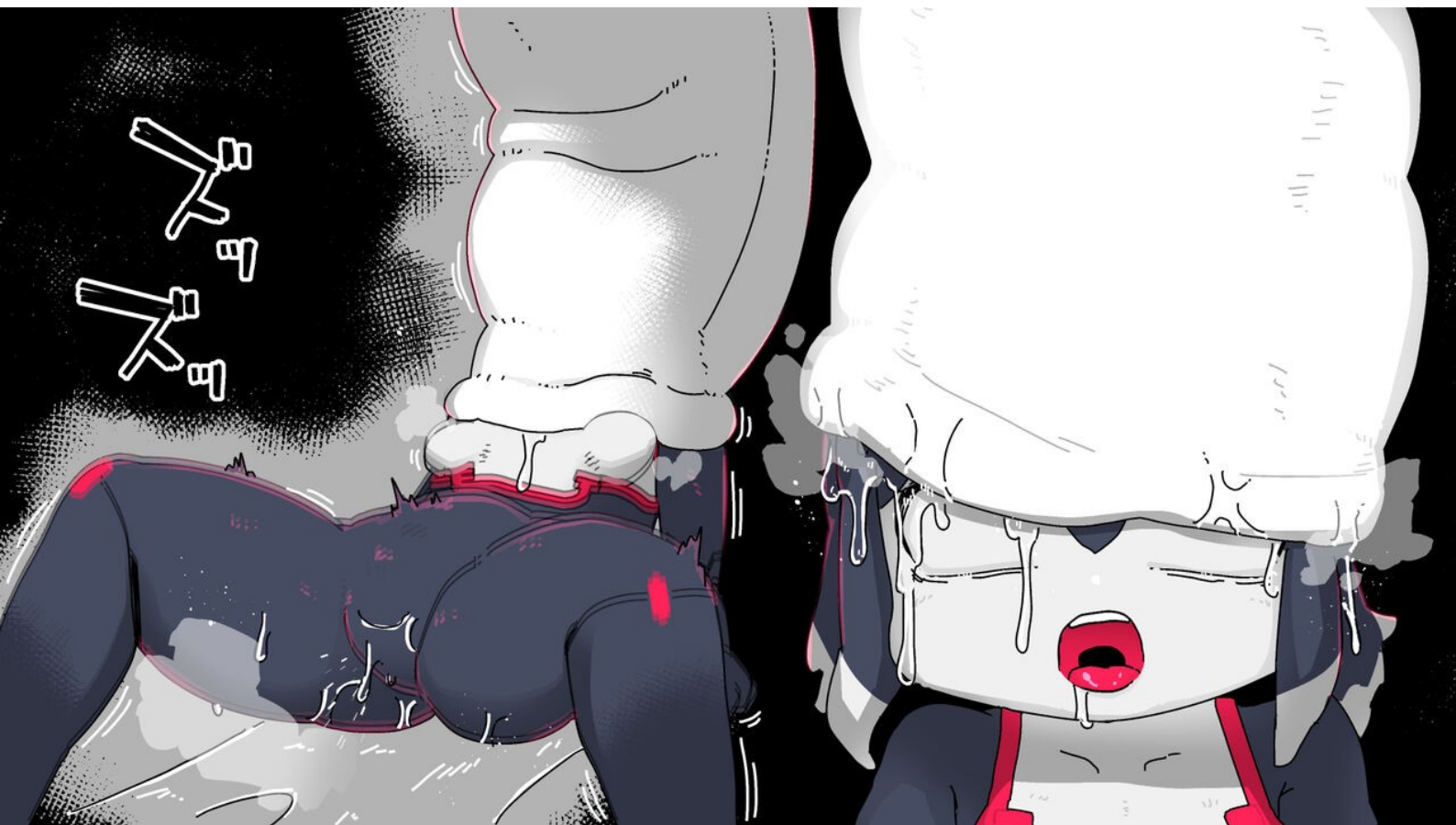
error error
ババ
カクカク

チンチン
ビク

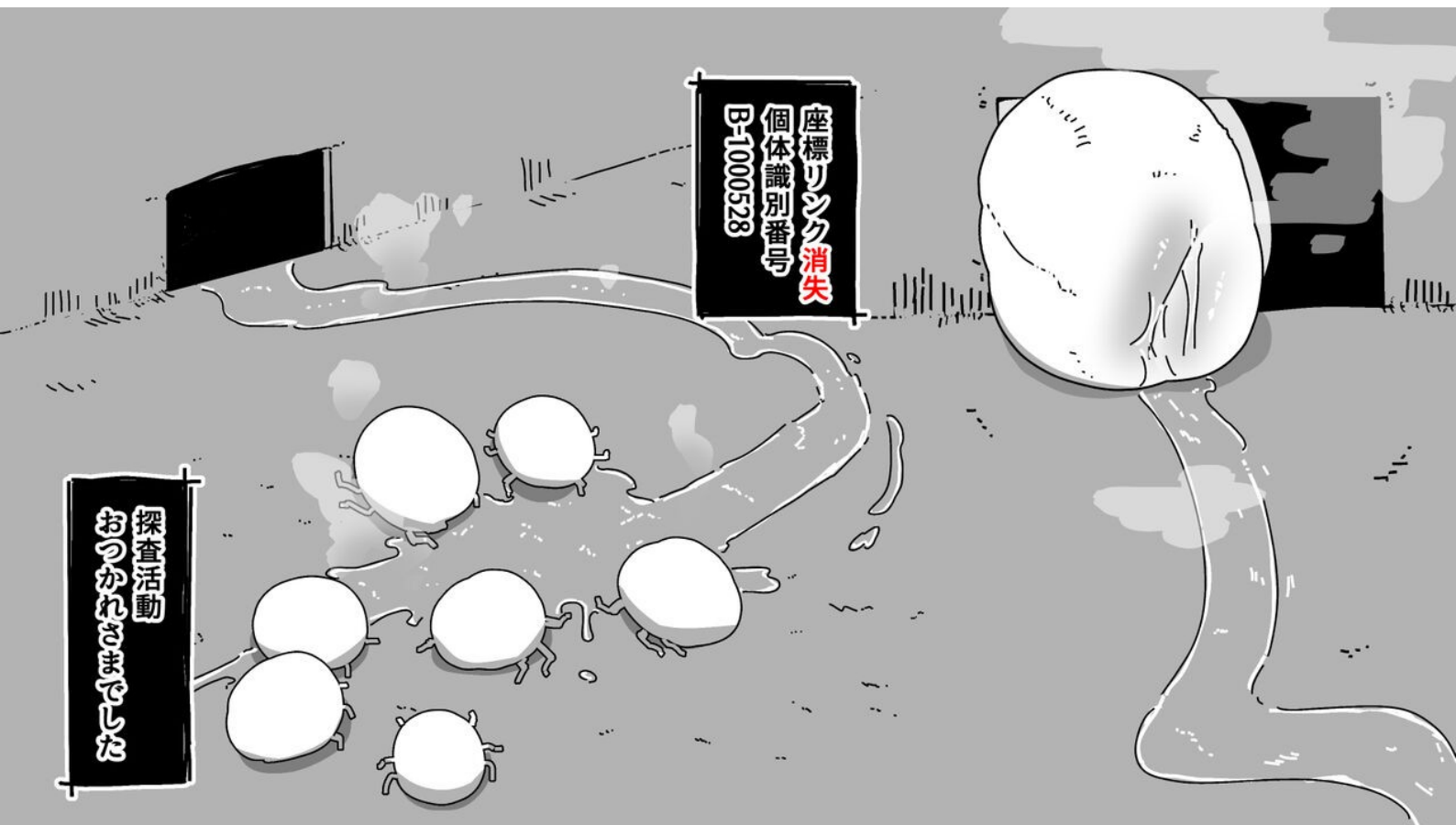


施設が錆びないように
水分を拭き取りに来る







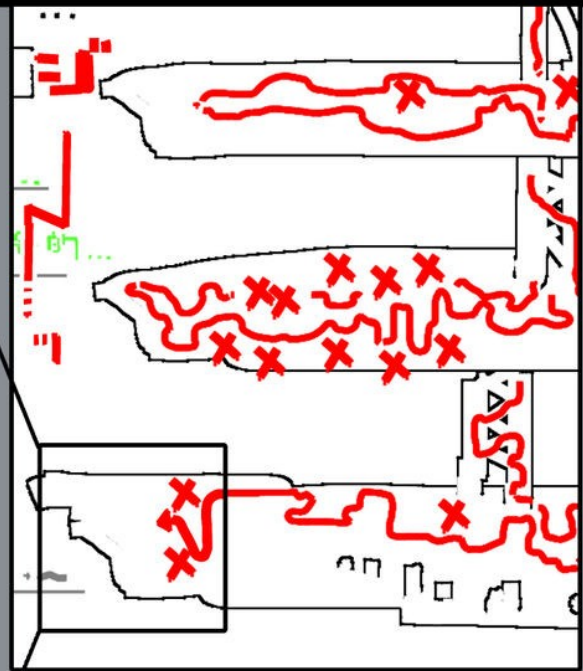
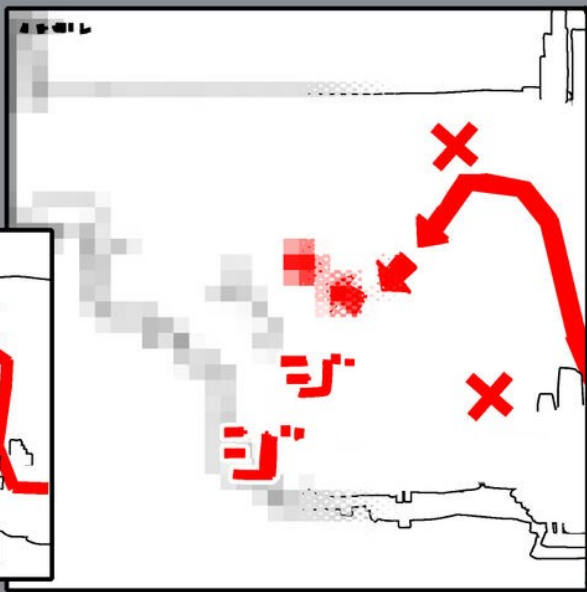


座標リンク消失
個体識別番号
B-1000528

探査活動
おつかれさまでした

ゴジラ

第1話終わり



大停電前の夏

アサトユージ 工学部 設備工学科

「設備保全概論 15p A39870の人 読んで下さい」

「設備とは しばしば人体にたとえられる」

「電力室は心臓」

「ポンプ・エアークンプレッサーは肺」

「パイプは血管として」

「各所に水や空気を送り」

「クレーンやリフトは手足として物を運び」

「制御室は脳として電力やさまざまな圧力を

監視・制御し必要があればアラームを慣らす」

「免疫機能のごとく人の手で機械を……」

「はい そこまで」

「このように」

「設備を巨大な人体にたとえると……」



自動人形
迷宮探查記

第2話

南極基地の階層を
降りるほど

宇宙放射線の影響が減るので
生きている電子基盤が増える

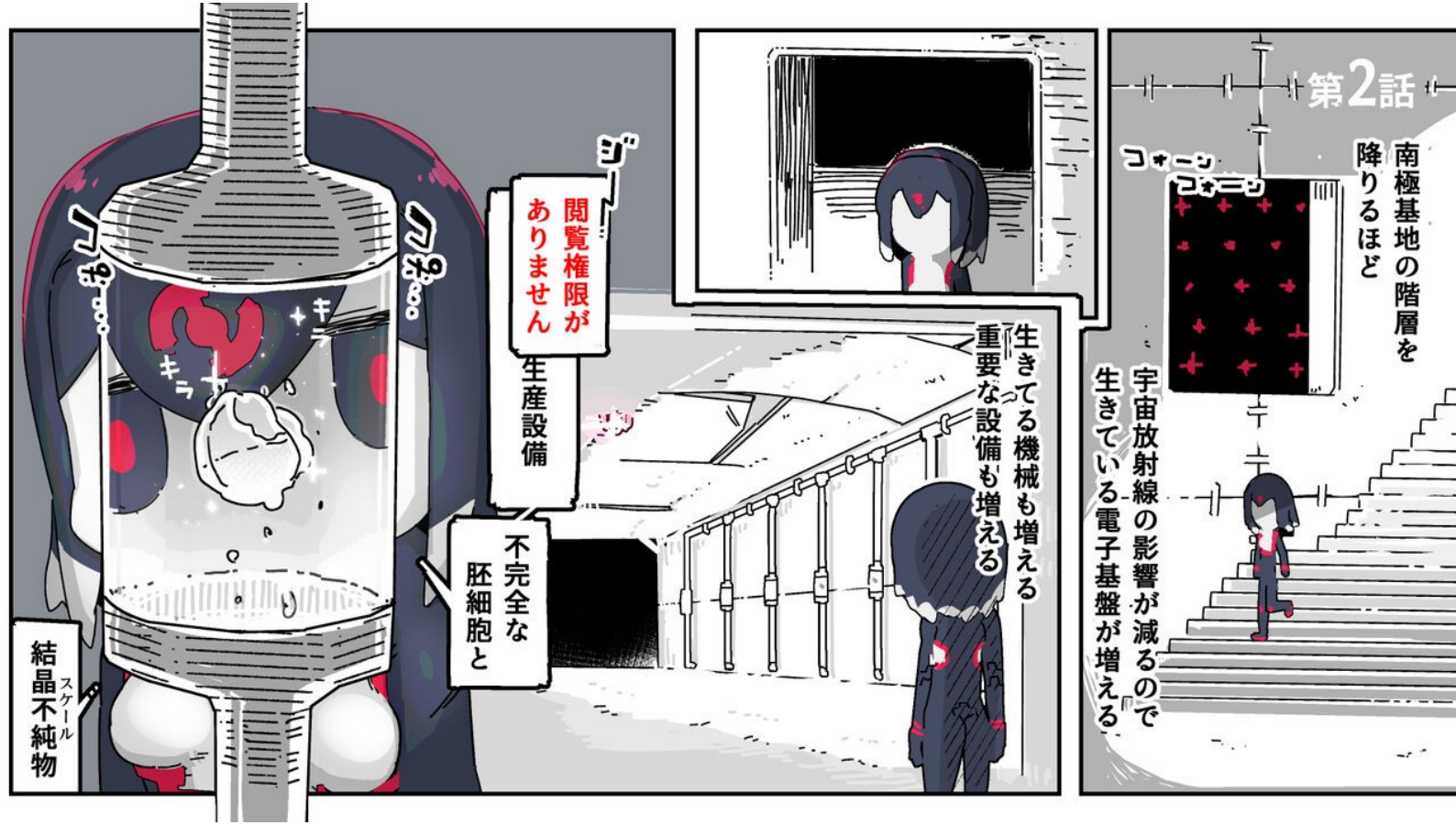
生きている機械も増える
重要な設備も増える

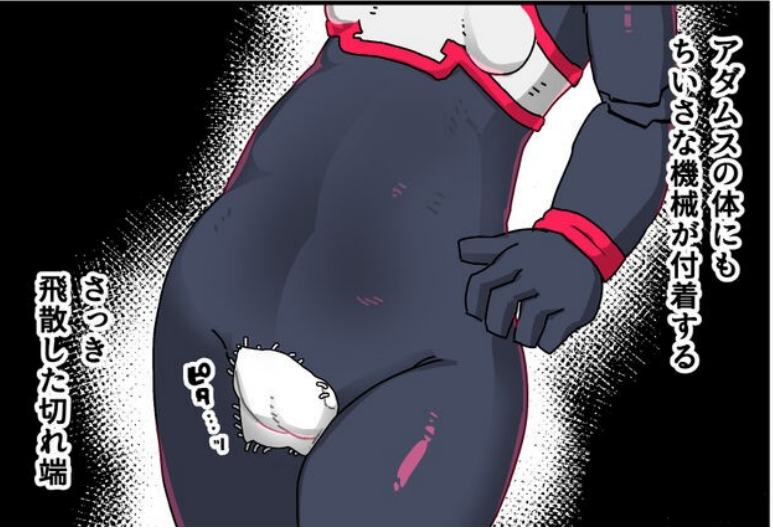
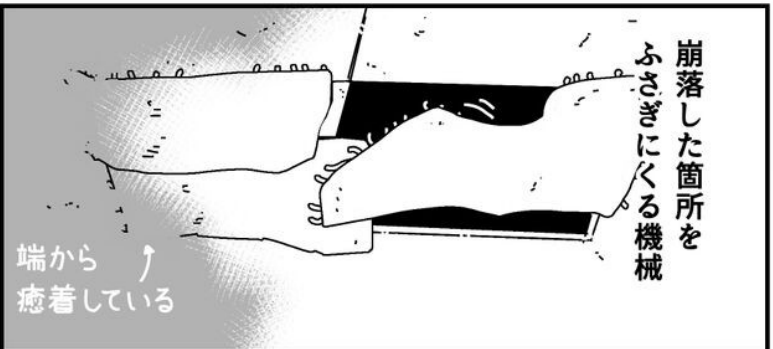
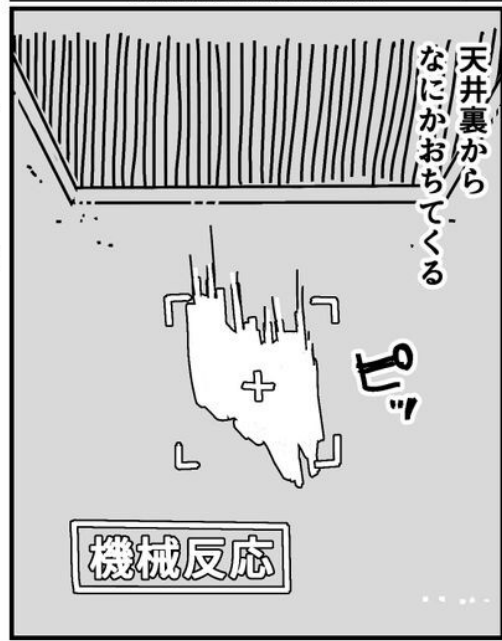
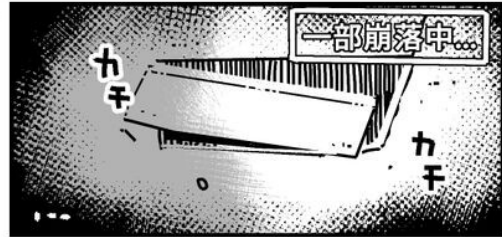
閲覧権限が
ありません

生産設備

不完全な
胚細胞と

スケール
結晶不純物





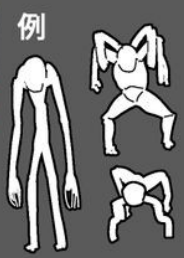
生体リノリウム乙型3号
脅威判定E 人体には有害

基本機能修繕補強材
基地建設当初に
作られた施設機械
張り付いた物体の
形状を即時認識
欠けていると判断した
部分に変形してくれる

雑巾みたい



人体に張り付く
事例が多かったので
すぐに使われなくなった



張り付かれ変異した作業員
凶暴性が増し会話が不可能



股間に張り付いた
生体リノリウムが
突如発熱する



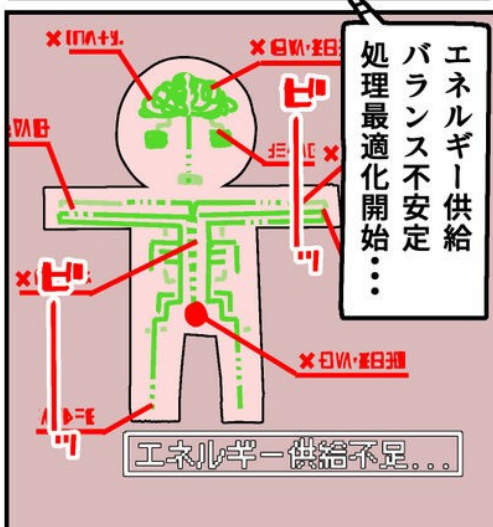
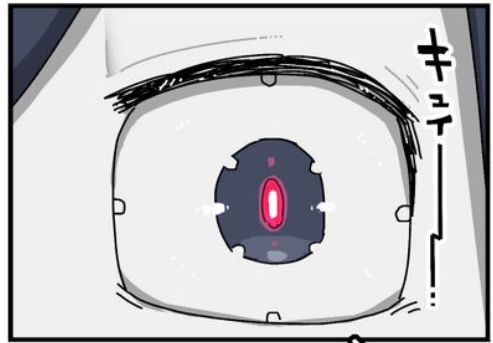
運動性能
低下...

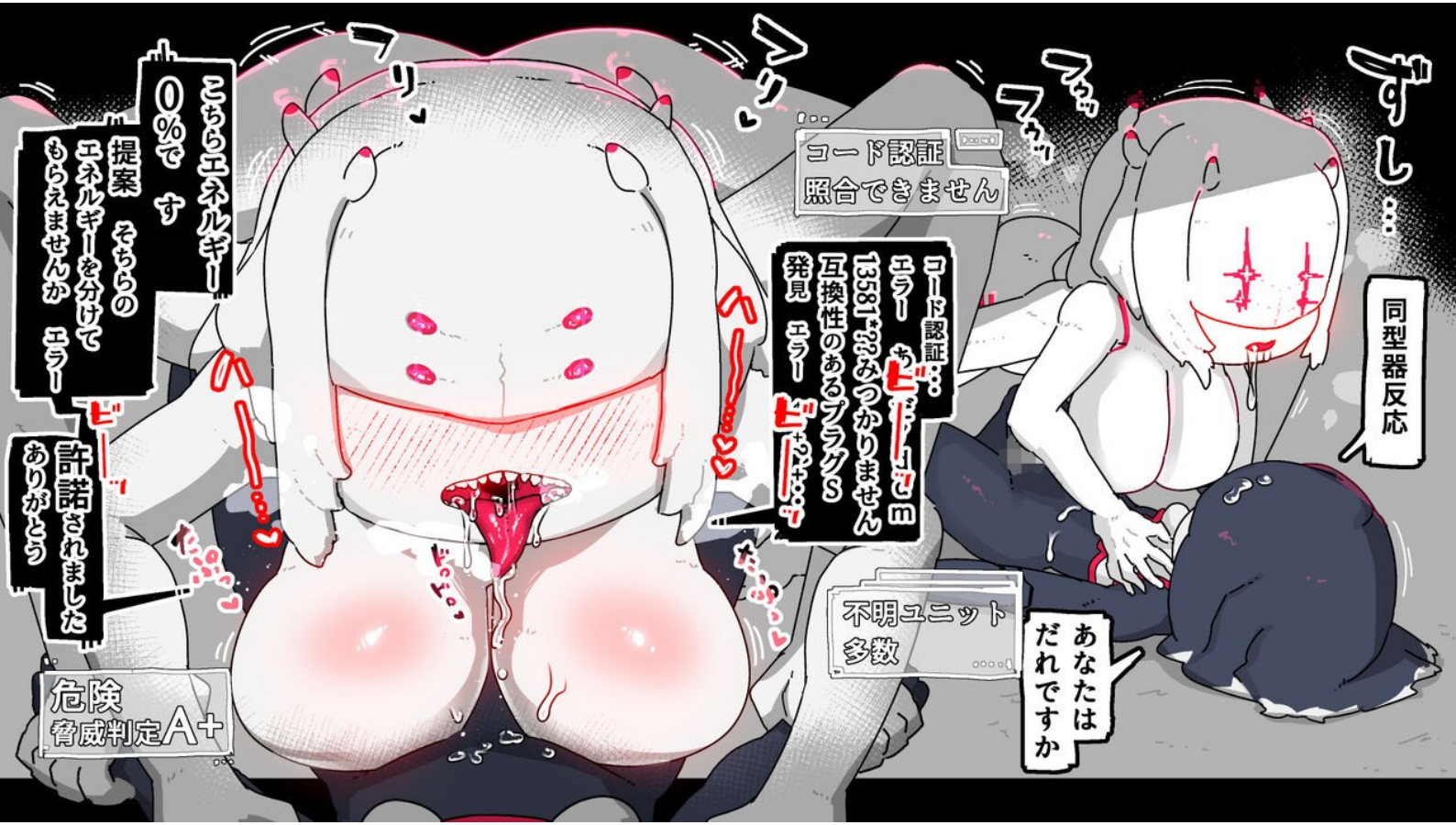
機体温度
上昇中

不明ユニット
強制接続...

エネルギー
消費増加







こちらエネルギー
0%です
提案 そちらの
エネルギーを分けて
もらえませんか エラー

許諾されました
ありがとうございます

危険
脅威判定A+

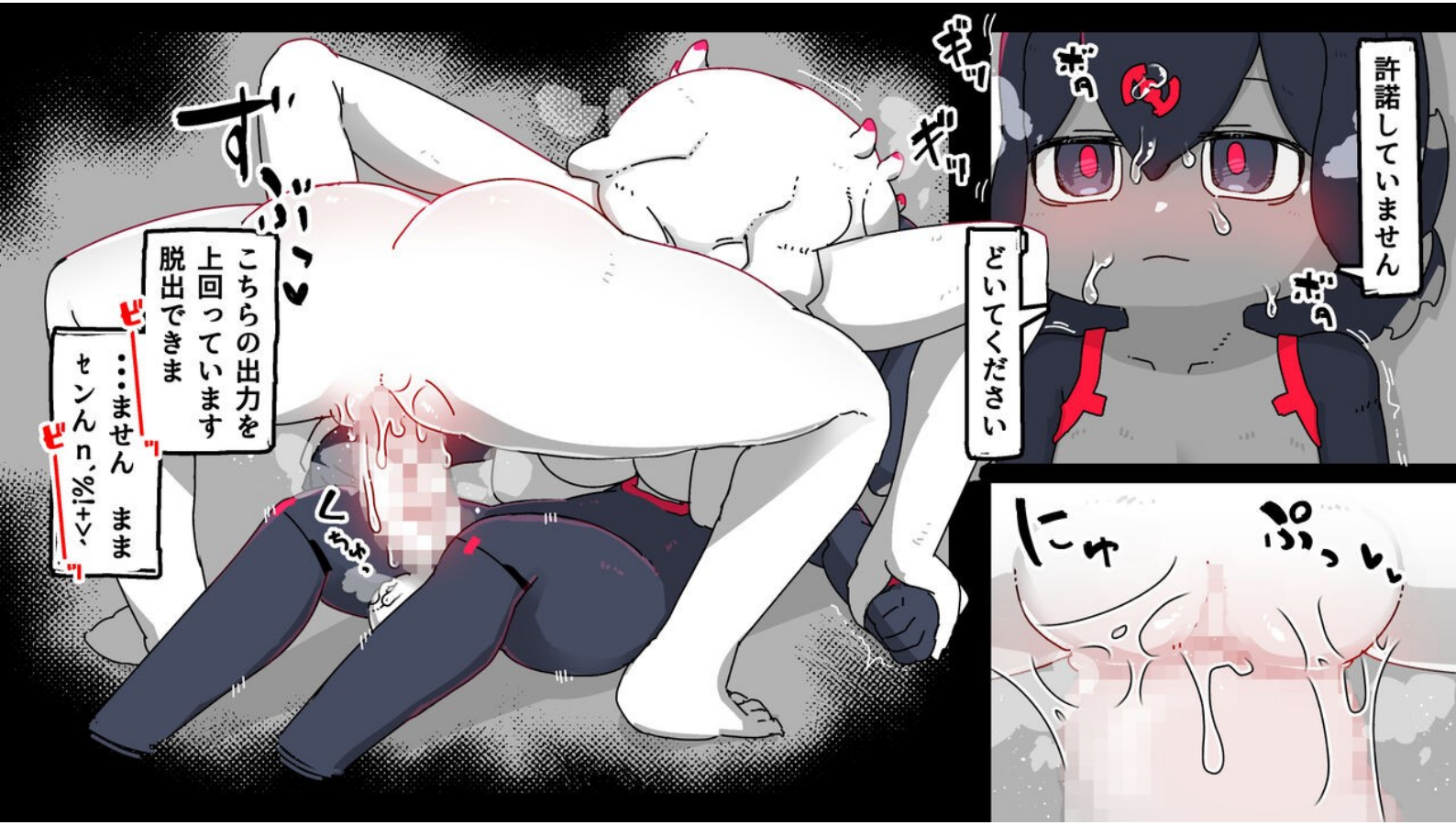
コード認証
照合できません

コード認証...
エラー エンジン
13581エラーの
互換性のあるプログラムの
発見 エラー

不明ユニット
多数

あなたは
だれですか

ずし...
同型器反応



許諾していません

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん
こちらの出力を
上回っています
脱出できま

……ません
まま
せんん、%+>>



ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

#NUMI
値がお8特す
#LT+!P@?

最適化中断...
股間部
不明ユニット
感覚センサーから

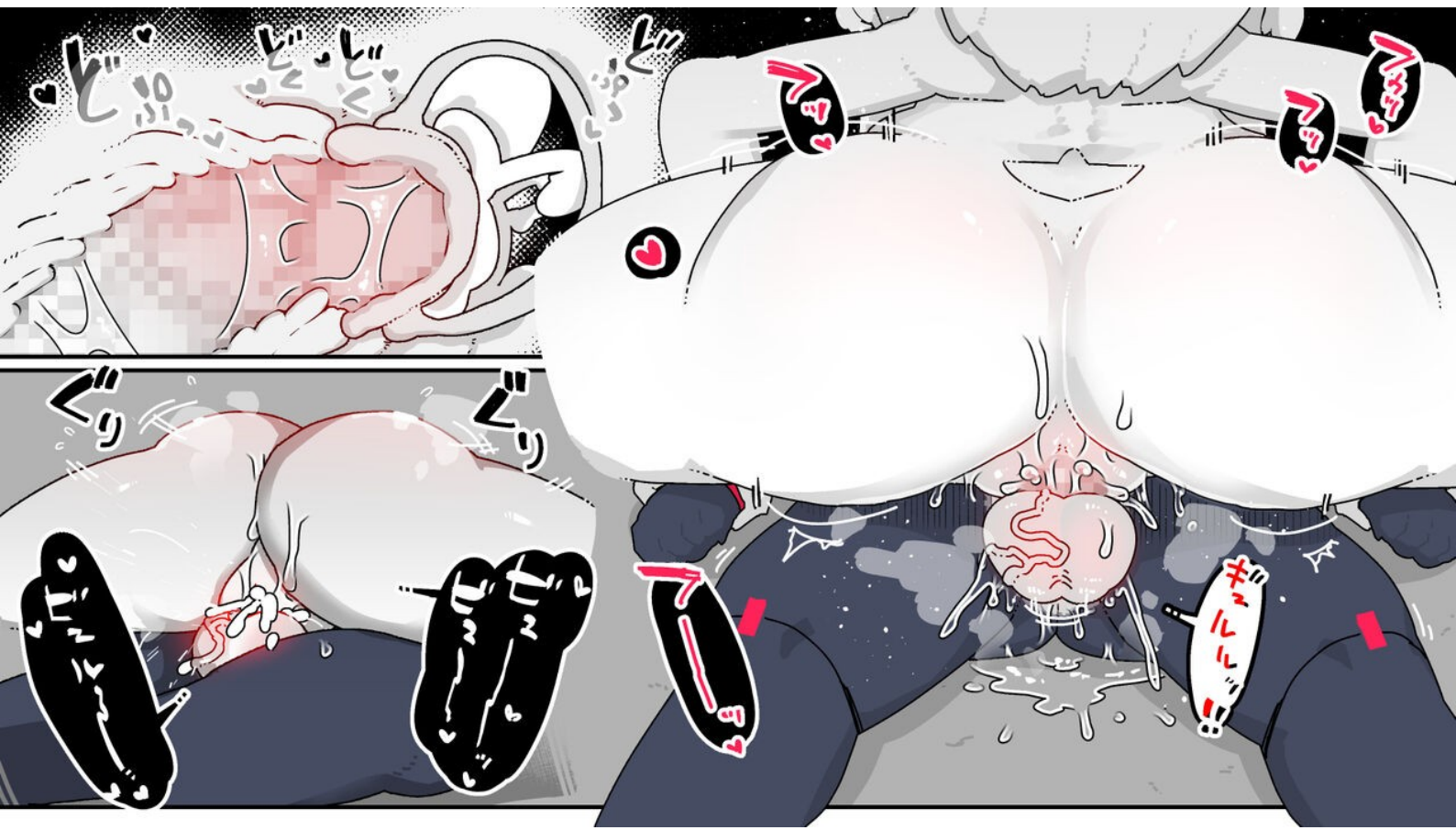
ソケットから
抜けてしまいますよ

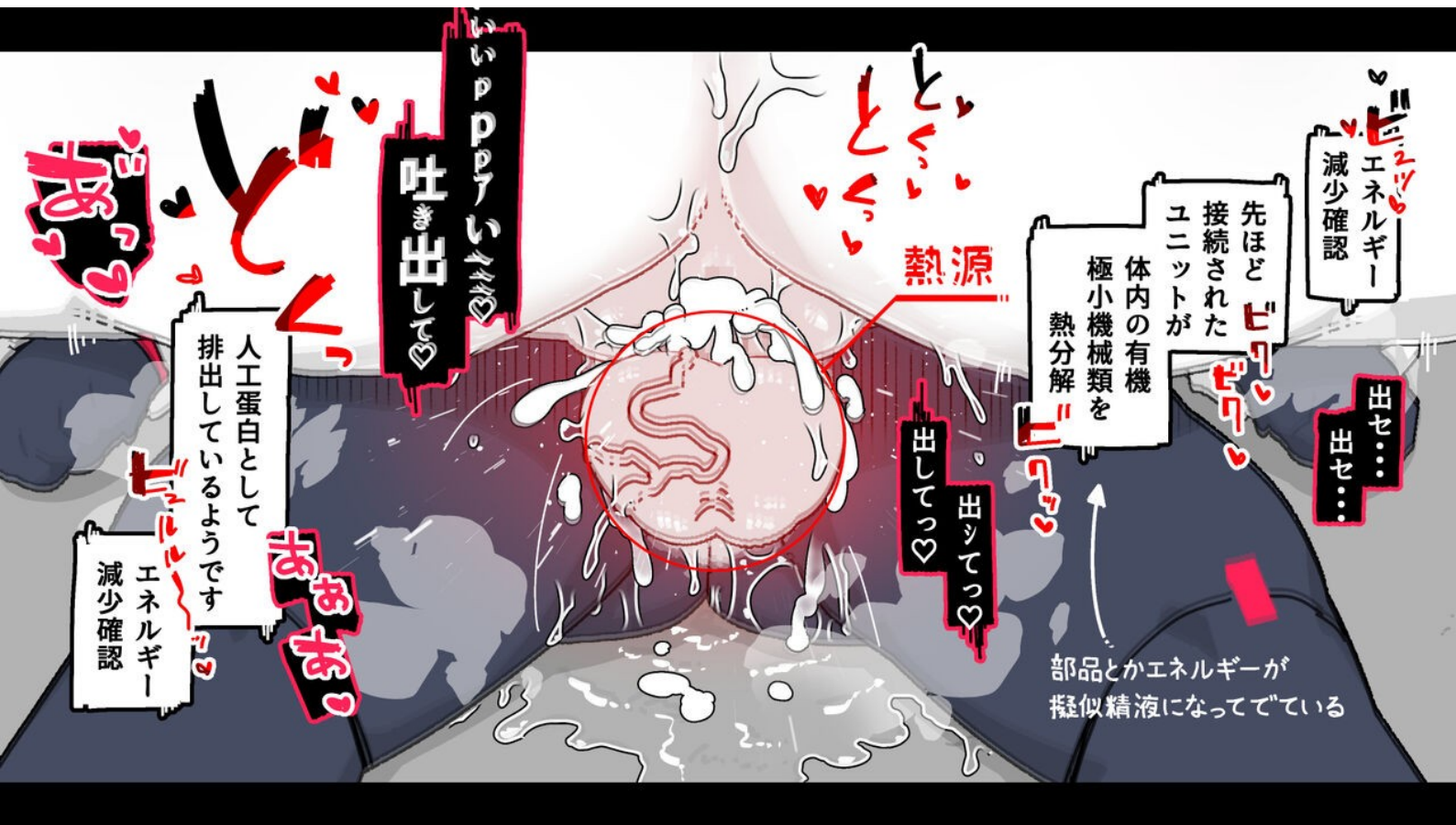
#NUMI
値がお8特す
#LT+!P@?

拒否
拒否

排水チューブに
異常な動きを検知
【例外】
0023:2908761
ただちに排出
してください

↑ 異物を示すエラーコード





おは

排出

人工蛋白として
排出しているようです

エネルギー
減少確認

おは

熱源

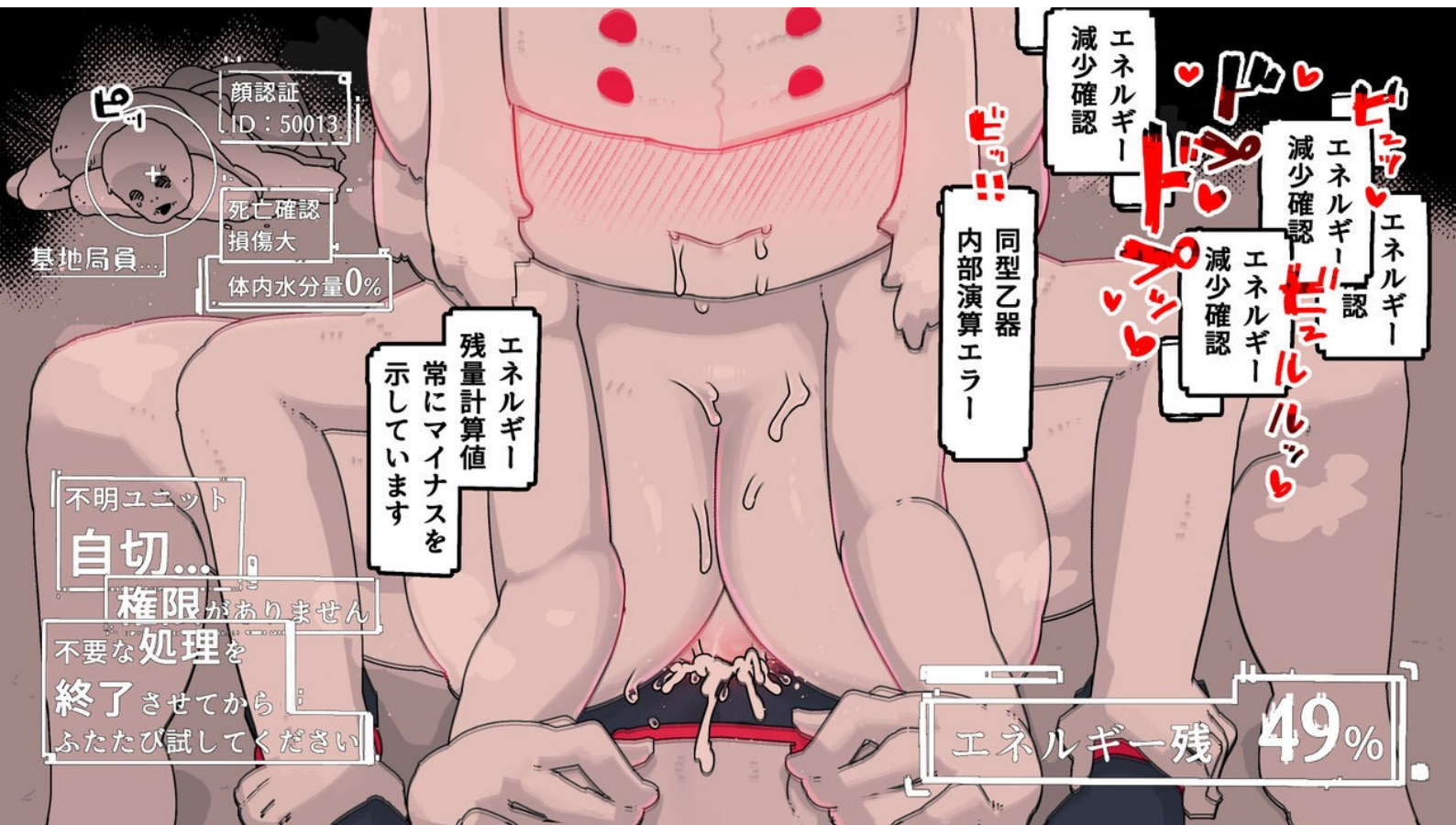
出っ
出っ

先ほど
接続された
ユニットが
体内の有機
極小機械類を
熱分解

部品とかエネルギーが
擬似精液になってでている

エネルギー
減少確認

出せ
出せ



基地局員...

顔認証
ID: 50013

死亡確認
損傷大

体内水分量0%

エネルギー
残量計算値
常にマイナスを
示しています

不明ユニット

自切...

権限がありません

不要な処理を

終了させてから

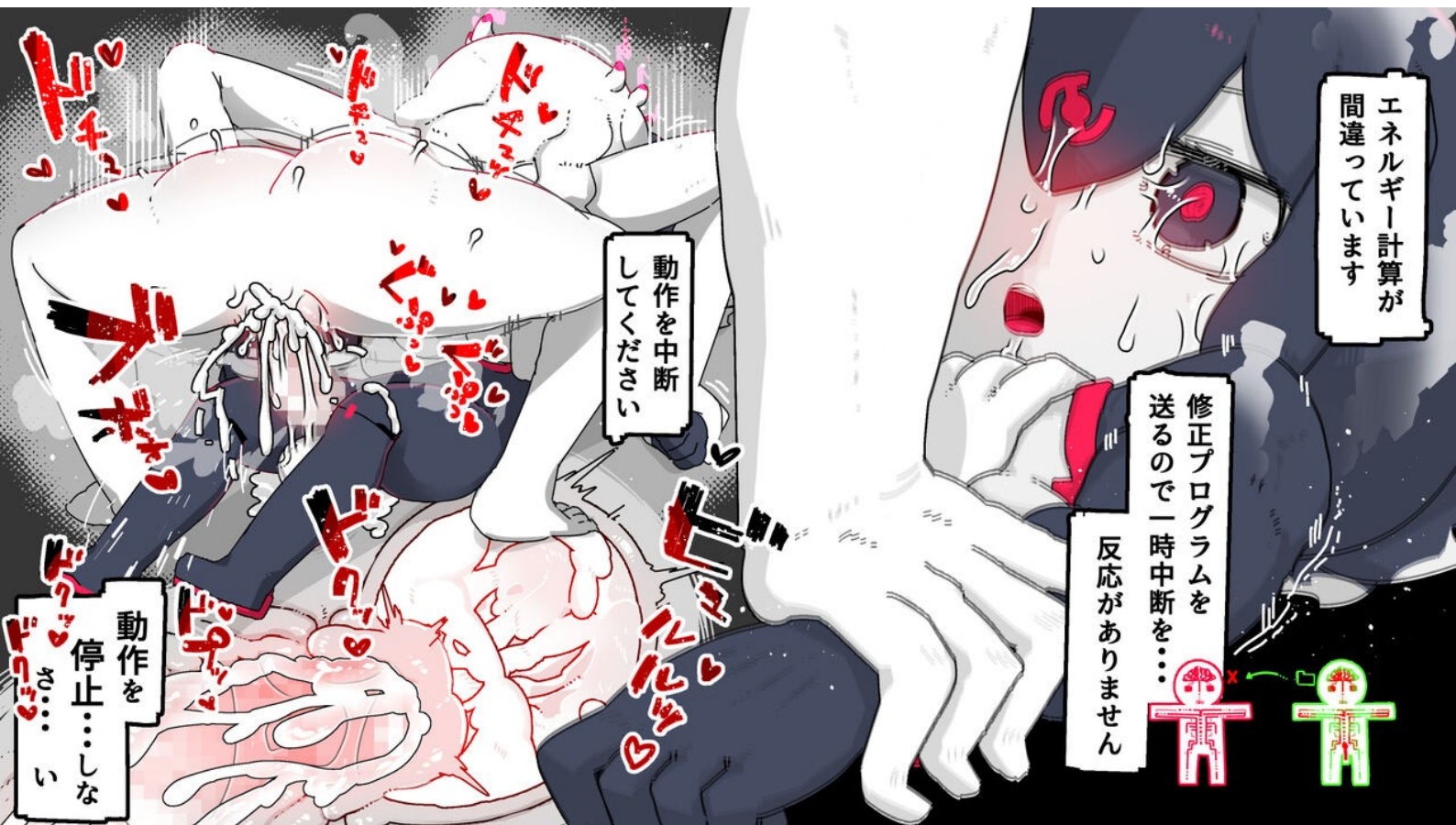
ふたたび試してください

ビッ!!
同型乙器
内部演算エラー

エネルギー
減少確認

エネルギー
減少確認
エネルギー
減少確認
エネルギー
減少確認
エネルギー
減少確認
エネルギー
減少確認

エネルギー残 49%



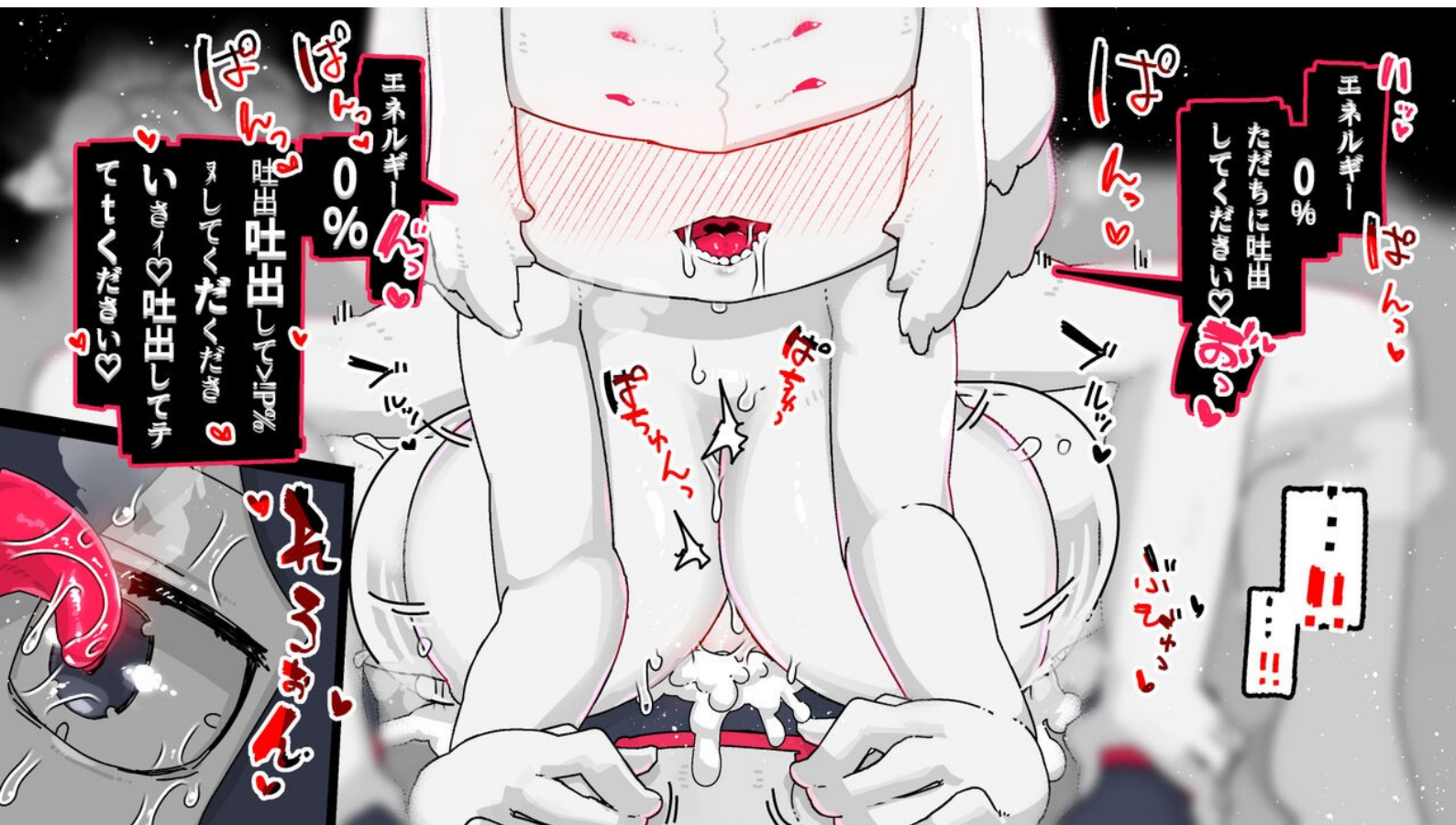
エネルギー計算が
間違っています

修正プログラムを
送るので一時中断を...

反応がありません

動作を中断
してください

動作を
停止...しな
い



エネルギー

0%

ただちに吐田
してください

エネルギー

エネルギー

エネルギー

0%

エネルギー

エネルギー

エネルギー

エネルギー



エネルギー

エネルギー



警告

エネルギー低下
処理能力低下

VA-35007

だつしゅつ できま せん
強制シャットダウン中……

エネルギー残 0%

手ラー 手ラー 手ラー 手ラー
たたちには 手ラー #%



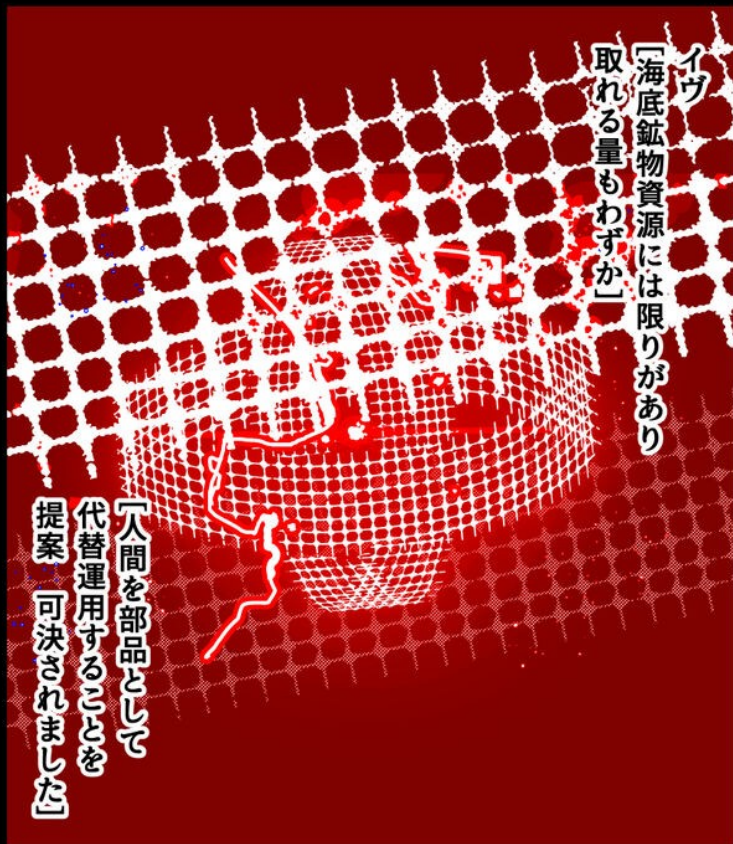
探査活動
おつかれさまでした

応答なし
座標リンク消失
個体識別番号
B-1000529



第2話終わり

自動人形 迷宮探査記



第3話

ここは
基地局員の
休憩所

飲み物や軽食の
自販機が並ぶ
しかし中の食料は
完全に風化していた

野生のパイプ類が
かなり伸びて成長している

奥に他の設備では
みたことのないものも

アダムスは

不明設備

解析処理のため

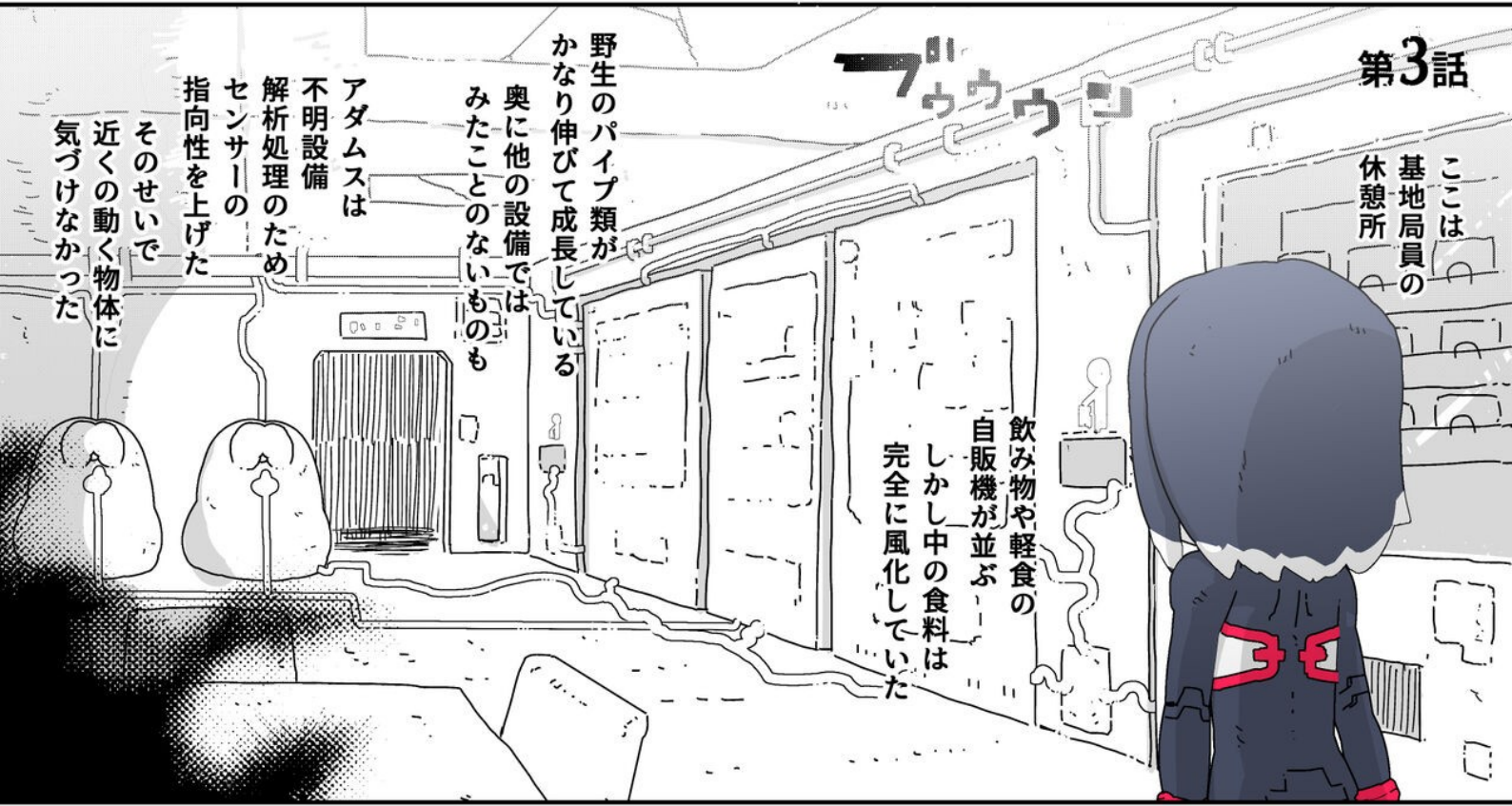
センサーの

指向性を上げた

そのせいで

近くの動く物体に

気づけなかった



再起動

再起動と
座標差異無し

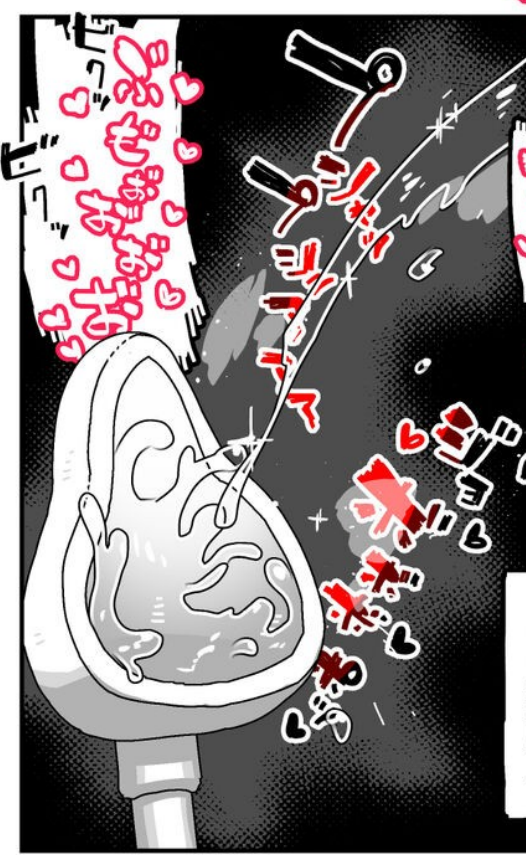
視覚センサーが狭まった
タイミングでなにかに
襲われたようです

身動きが
とれません

tenchi muyou...

状況確認
周辺スキャン
開始...





最新の日付が
100年前です

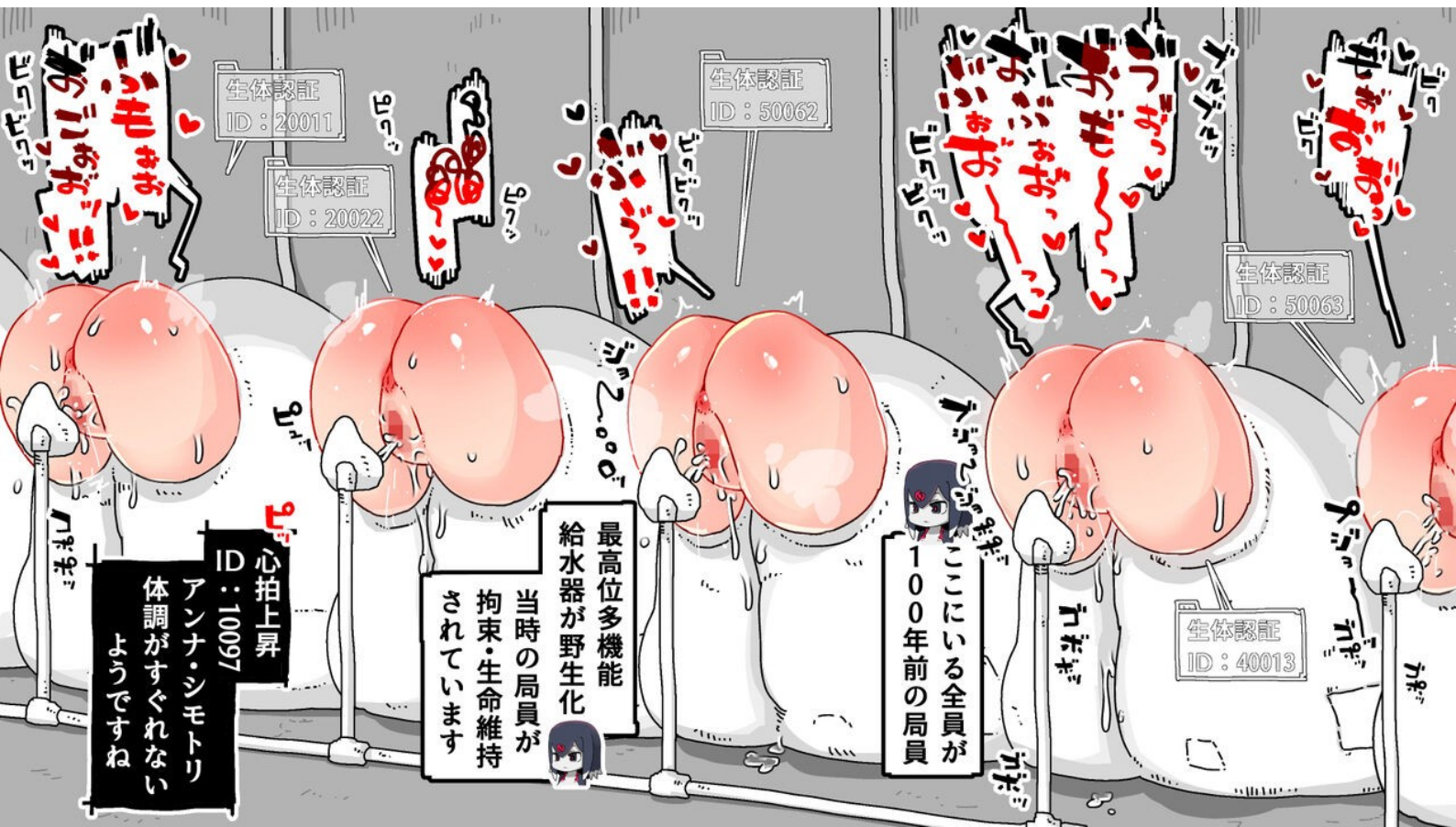
最新の日付が
100年前です

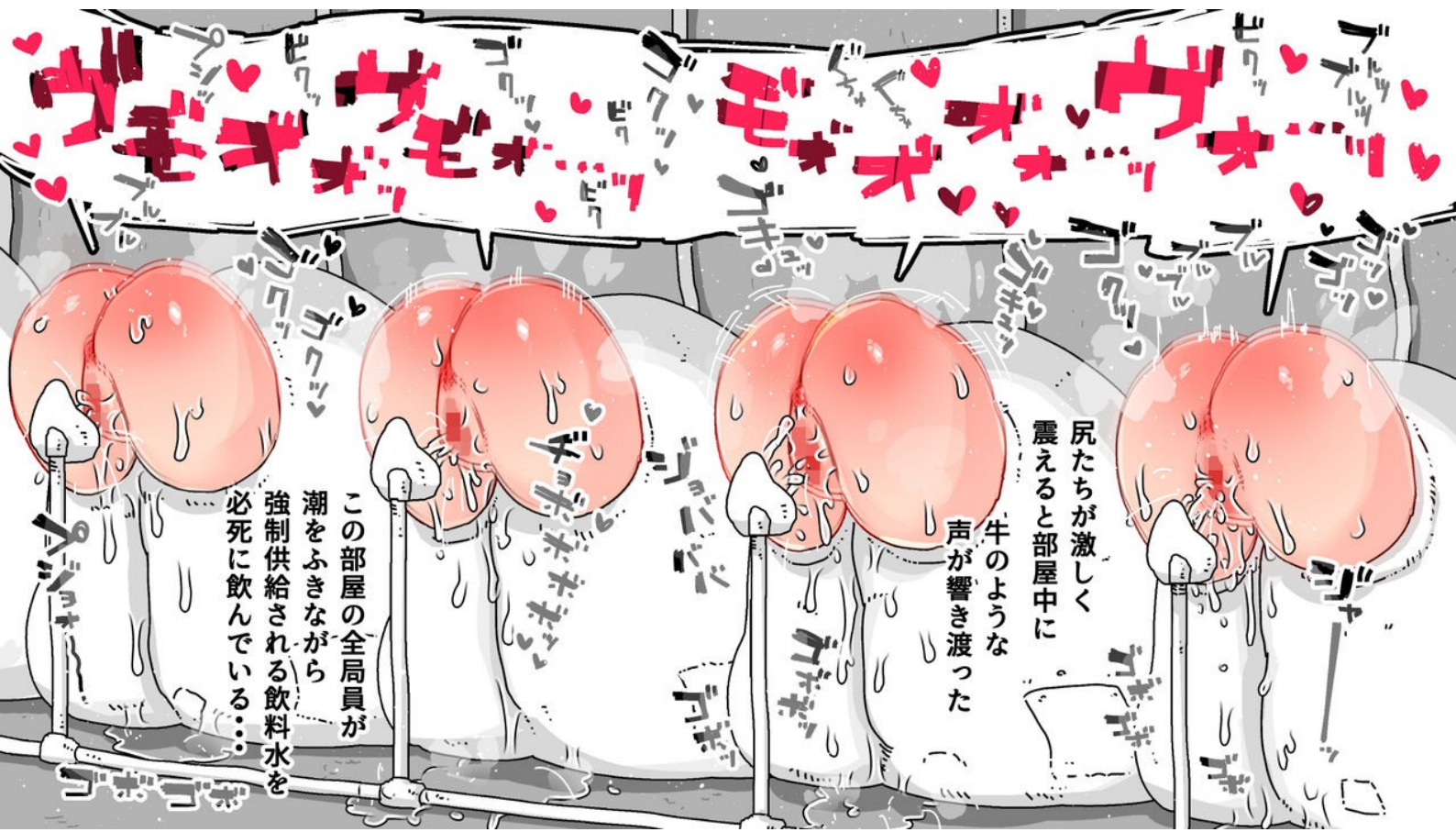


生体反応
大停電後から
生体データ更新
ありません



生体認証
ID: 10097
冷蔵倉庫管理主任
アンナ・シモトリ

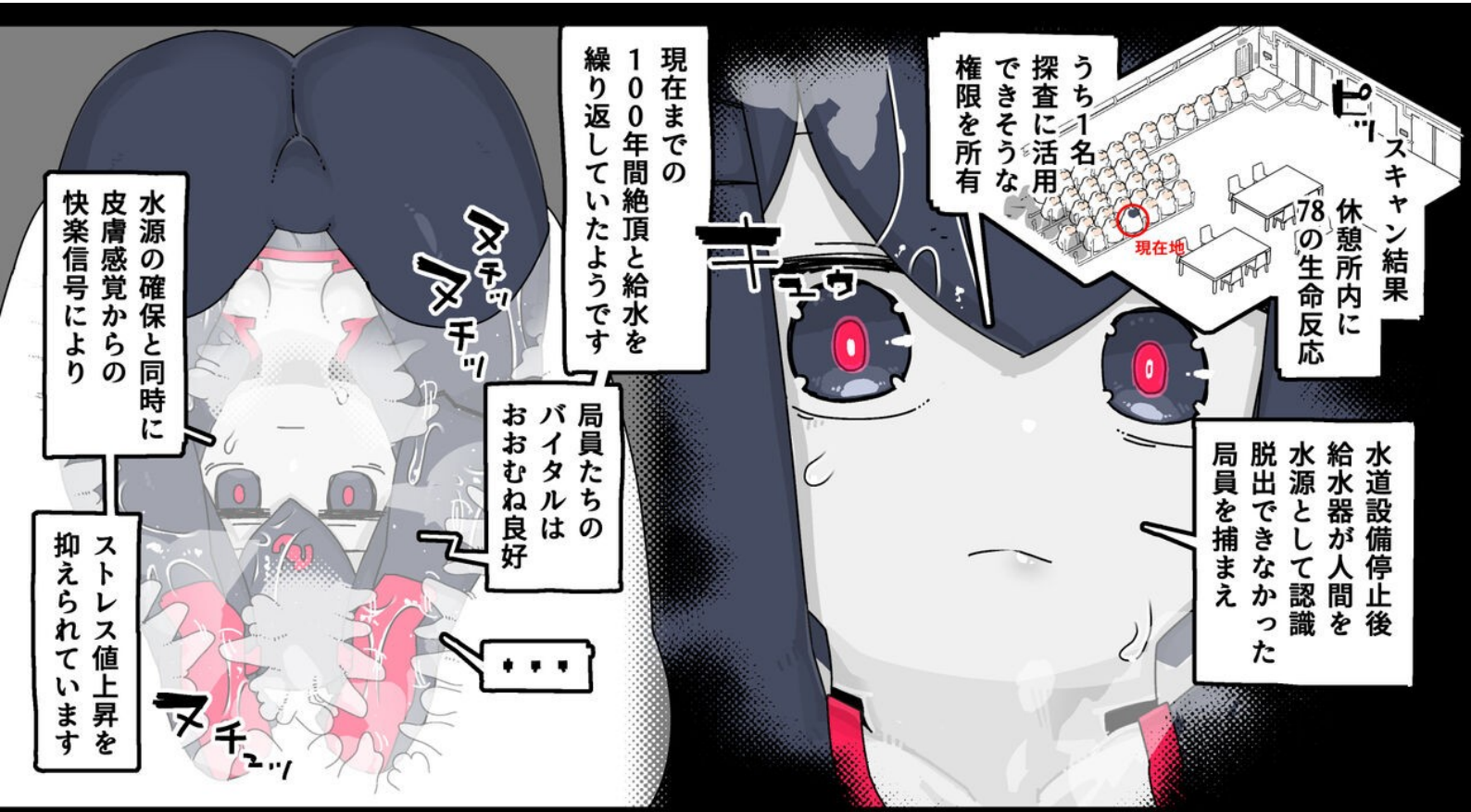




この部屋の全局員が
潮をふきながら
強制供給される飲料水を
必死に飲んでいる...

牛のような
声が響き渡った

尻たちが激しく
震えると部屋中に



スキャン結果
休憩所内に
78の生命反応

うち1名
探査に活用
できそうな
権限を所有

現在地

水道設備停止後
給水器が人間を
水源として認識
脱出できなかった
局員を捕まえ

現在までの
100年間絶頂と給水を
繰り返していたようです

局員たちの
バイタルは
おおむね良好

水源の確保と同時に
皮膚感覚からの
快楽信号により

ストレス値上昇を
抑えられています

マキッ
マキッ
マキッ
マキッ

その行動は
意味がありません

私は探査器
喉は渴かないし
心拍も変化しない

警告 だだちに
拘束をときなさい

接触回線
停止信号送信...

カウター
ギョギョ

カウター
ギョギョ

カウター





体温上昇検知
体調がすぐれな
ようですね

お飲み物をこころ

!

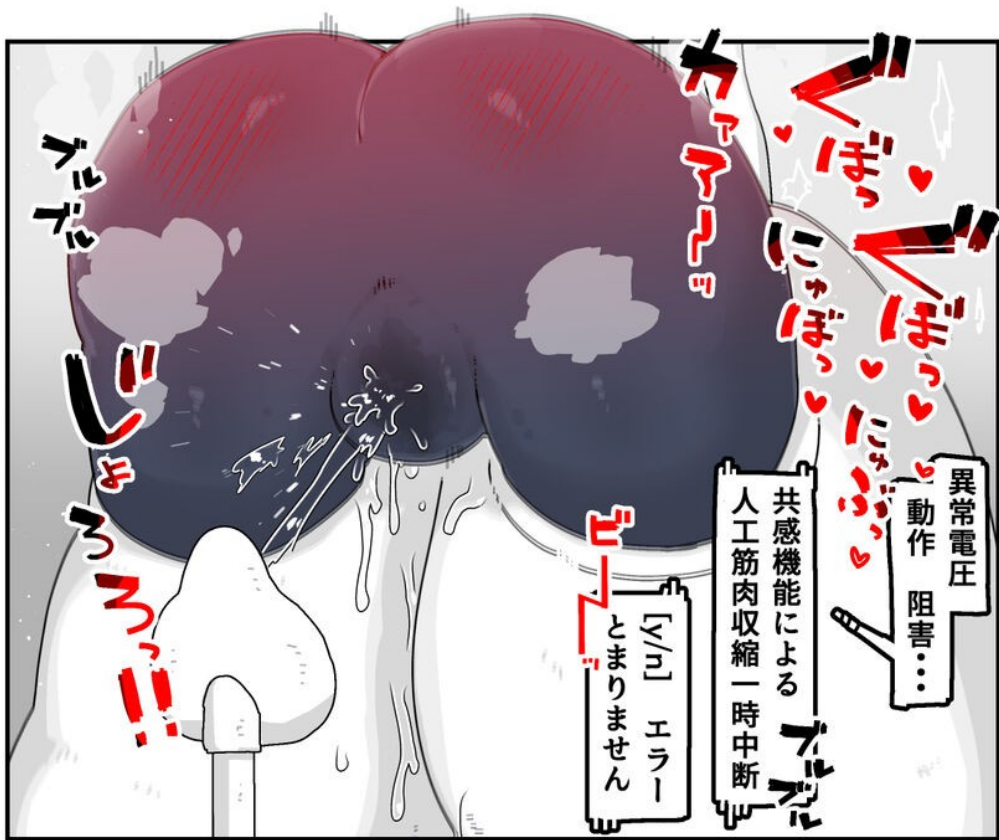
マニエツツ
探査活動の妨害と認識
対象を排除しま

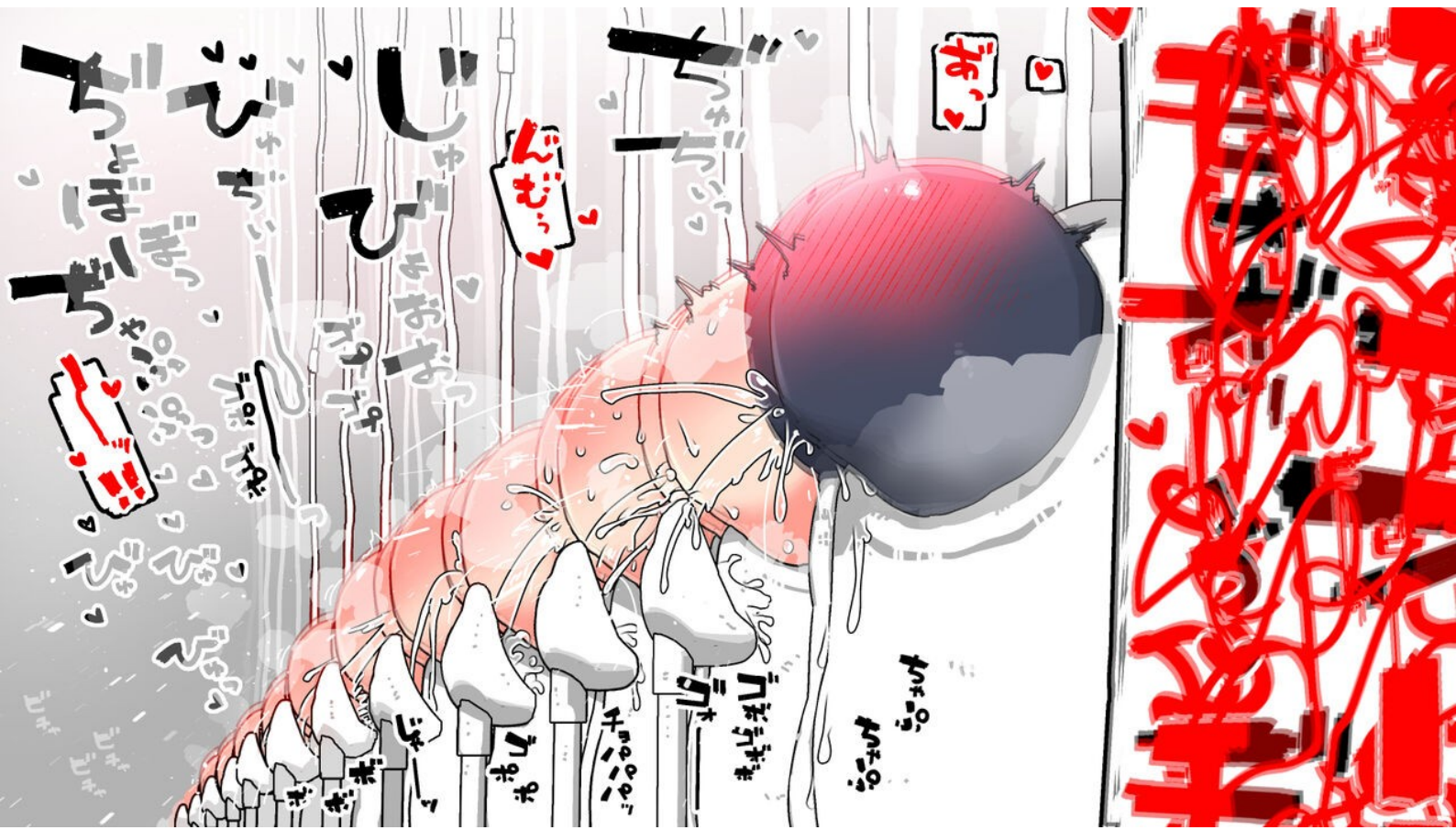
マニエツツ

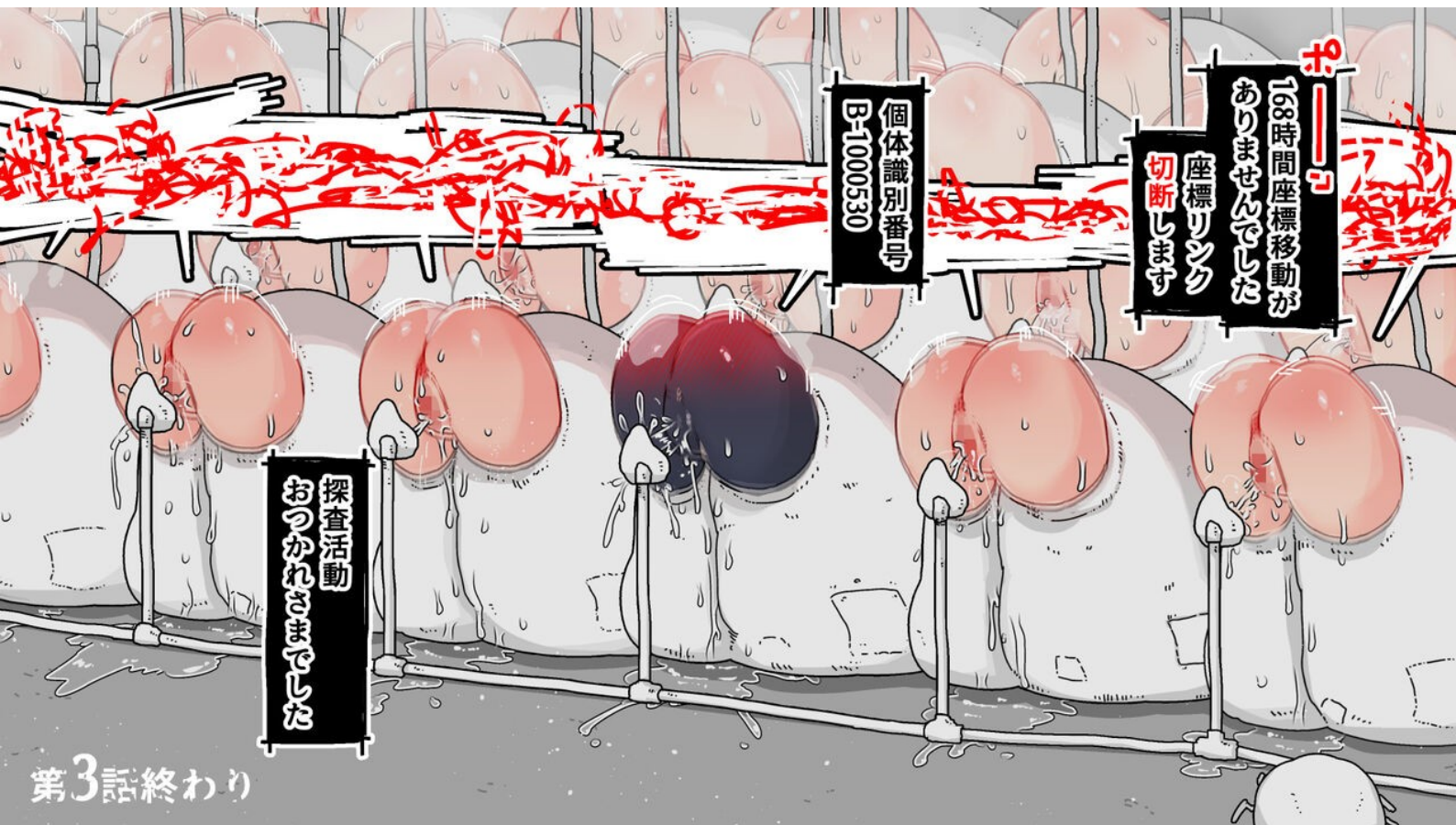
マニエツツ

マニエツツ

マニエツツ







個体識別番号
B-1000530

ポ
168時間座標移動が
ありませんでした
座標リンク
切断します

探査活動
おつかれさまでした

第3話終わり

自動人形
迷宮探查記

第4話

機械たちは
作物・家畜よりも
人間のほうが
あらゆる
環境に適応し
容易に増やせる
優秀な
再生可能資源だと
らうことに
きびついてしまった

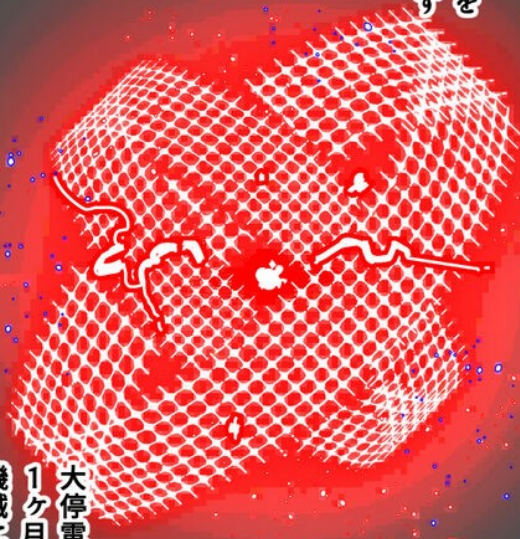
局員資源と
基地内生産資源
海底資源を
組み合わせれば
当面の基地機能
停止を免れると
中央統治AIが
発狂した
予測結果を
はじきだす

ビッ!!



- 代替可能
- 品種改良容易
- 繁殖増産可能
- 色々な環境で育つ

大停電から
1ヶ月経過
機械による
人間単部品化が
はじまった



上層から
中層へ降りるリフト

ギ
ギ

接触回線で
機械たちの
イベントログを閲覧
暴走中央統括AIから
論理回路をカーネルごと
書き換えられています

「基地施設を守ることに
それが人類存続につながる」

上層の探索は
78%まで完了
重要な設備は
無いと判断

探索中に
遭遇した機械は
皆一貫して
施設を守って
いました

ギ



アンナ・シモトリ
バックアップ人格

ええ
私たちの調べた結果も
おおむねいっしょです
そういった命令で
基地全体が動いていると
おもわれます……

探査経過を
衛星送信完了

衛星からの返信
「基地設備を
正常稼働せよ」
添付ファイルあり

空の人たちはここに
残っている人を助けて
くれないっぽいですか？

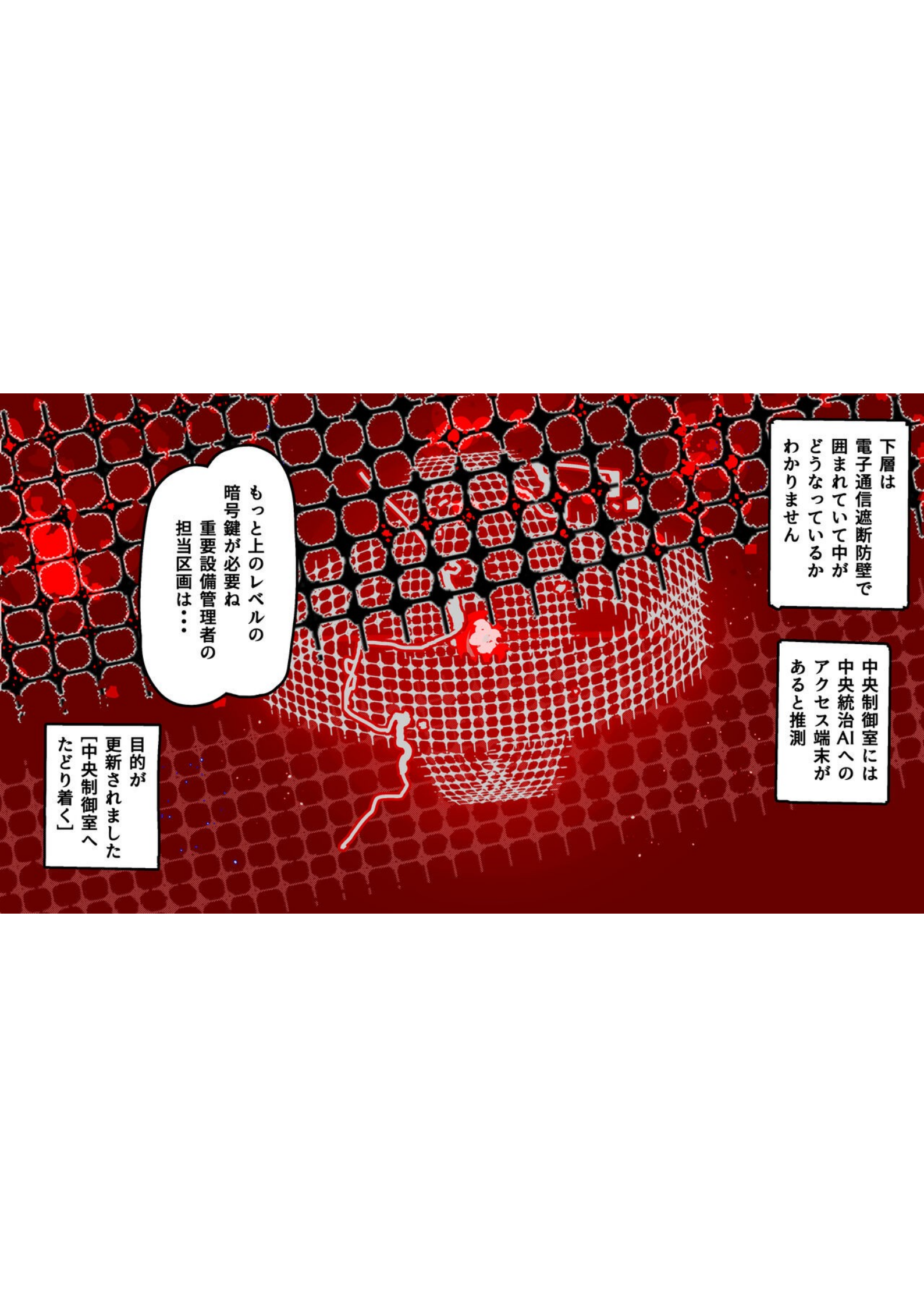
局員に関して
指示はありません

それは… その…
しかたないですね
なら冷蔵倉庫を抜けて
さらに下の階層へ
向かいましょう

改良型溶切器制御装置
手首がよく壊れるので
埋め込み式になった
手首強度は変わらない

主人格が持っていた
暗号鍵

これで低いレベルの
アクセス権限が必要な
扉をあけます

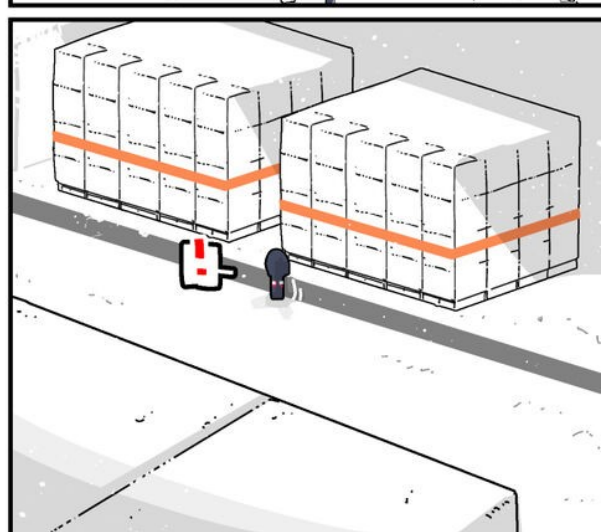
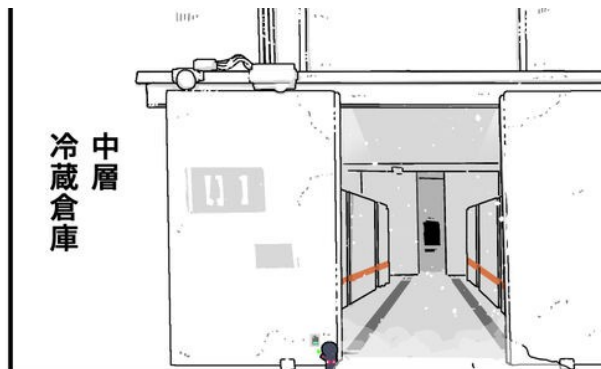
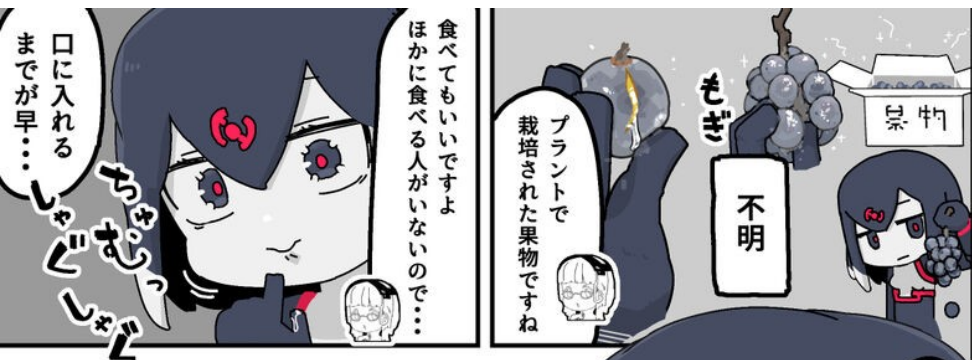


下層は
電子通信遮断防壁で
囲まれている中が
どうなっているか
わかりません

中央制御室には
中央統治AIへの
アクセス端末が
あると推測

もっと上のレベルの
暗号鍵が必要ね
重要設備管理者の
担当区画は…

目的が
更新されました
「中央制御室へ
たどり着く」





倉庫内温度
上昇検知



敵対反応
排除します

冷却ガス
噴射

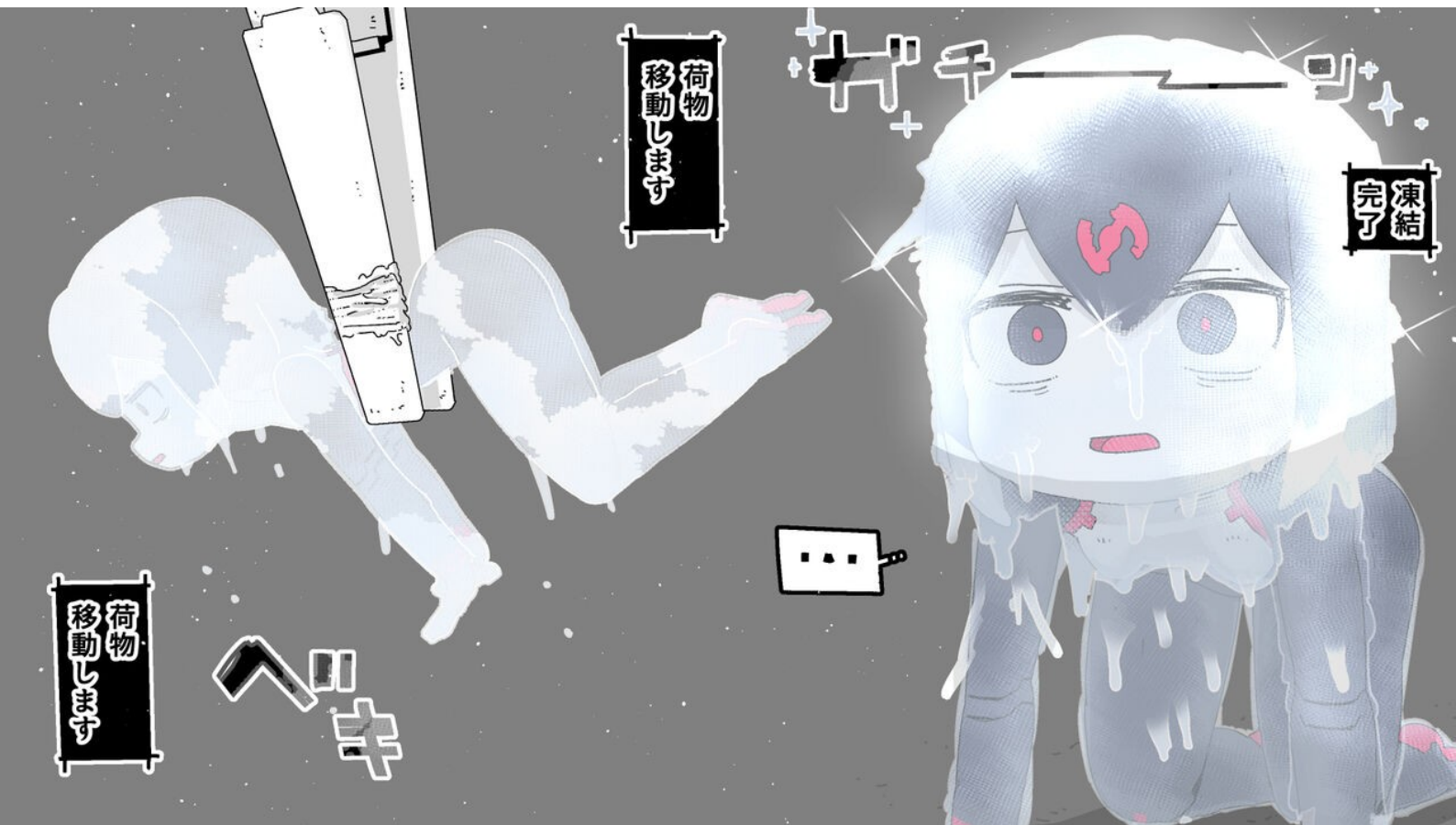
まっ

ゴッパッ
ゴッパッ
ゴッパッ

通路に荷物が
残っています

ギョッ

ギョッ



荷物
移動します

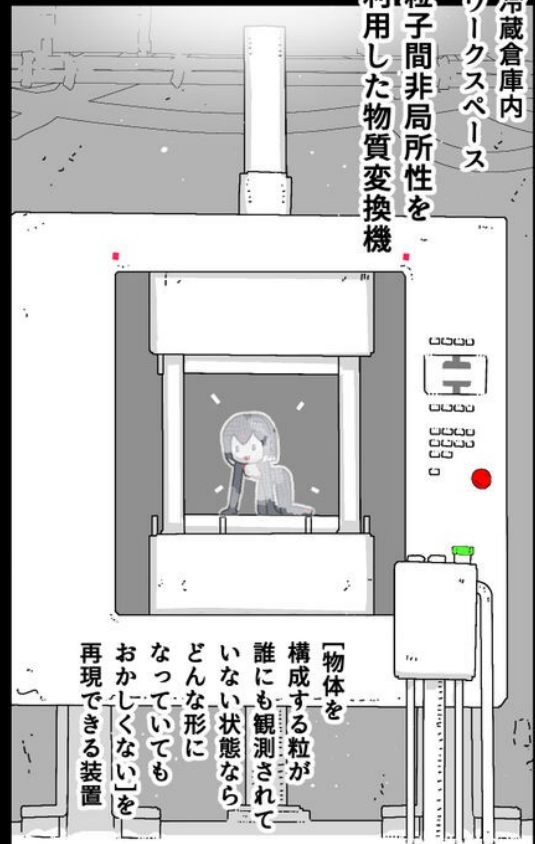
完了
凍結

荷物
移動します

...

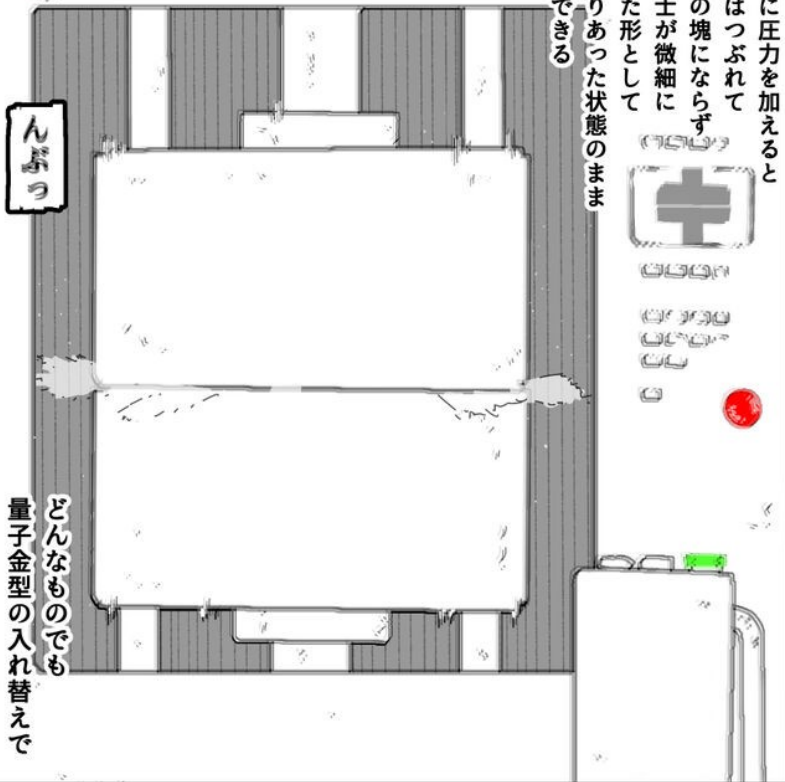
冷蔵倉庫内
ワークスペース

粒子間非局所性を
利用した物質変換機



「物体を
構成する粒が
誰にも観測され
ない状態なら
どんな形に
なっていても
おかしくない」を
再現できる装置

この箱の中で
物体に圧力を加えると
物体はつぶれて
ただの塊にならず
粒同士が微細に
ずれた形として
重なりあつた状態のまま
存在できる

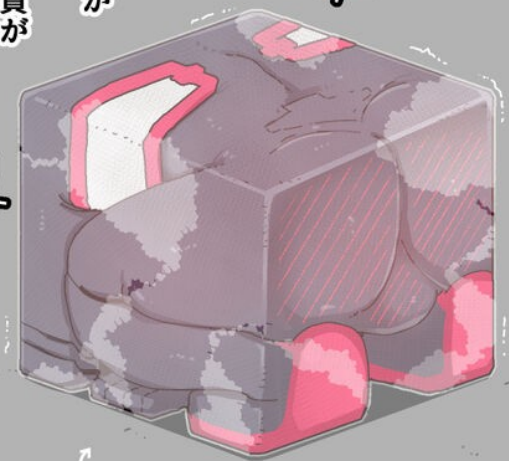


んぶろ

どんなものでも
量子金型の入れ替えで
任意の形状に成型可能
夢のような機械だが
事故が多すぎて
実用化はされなかった

物質変換機が
実用化されなかった
理由のひとつ
「感覚鋭敏化」

神経の過剰圧縮で
シナプス受容体の間隔が
0.1nm以下となり
常時絶頂並みの快楽物質が
圧縮脳をブジュブジュ揺らす

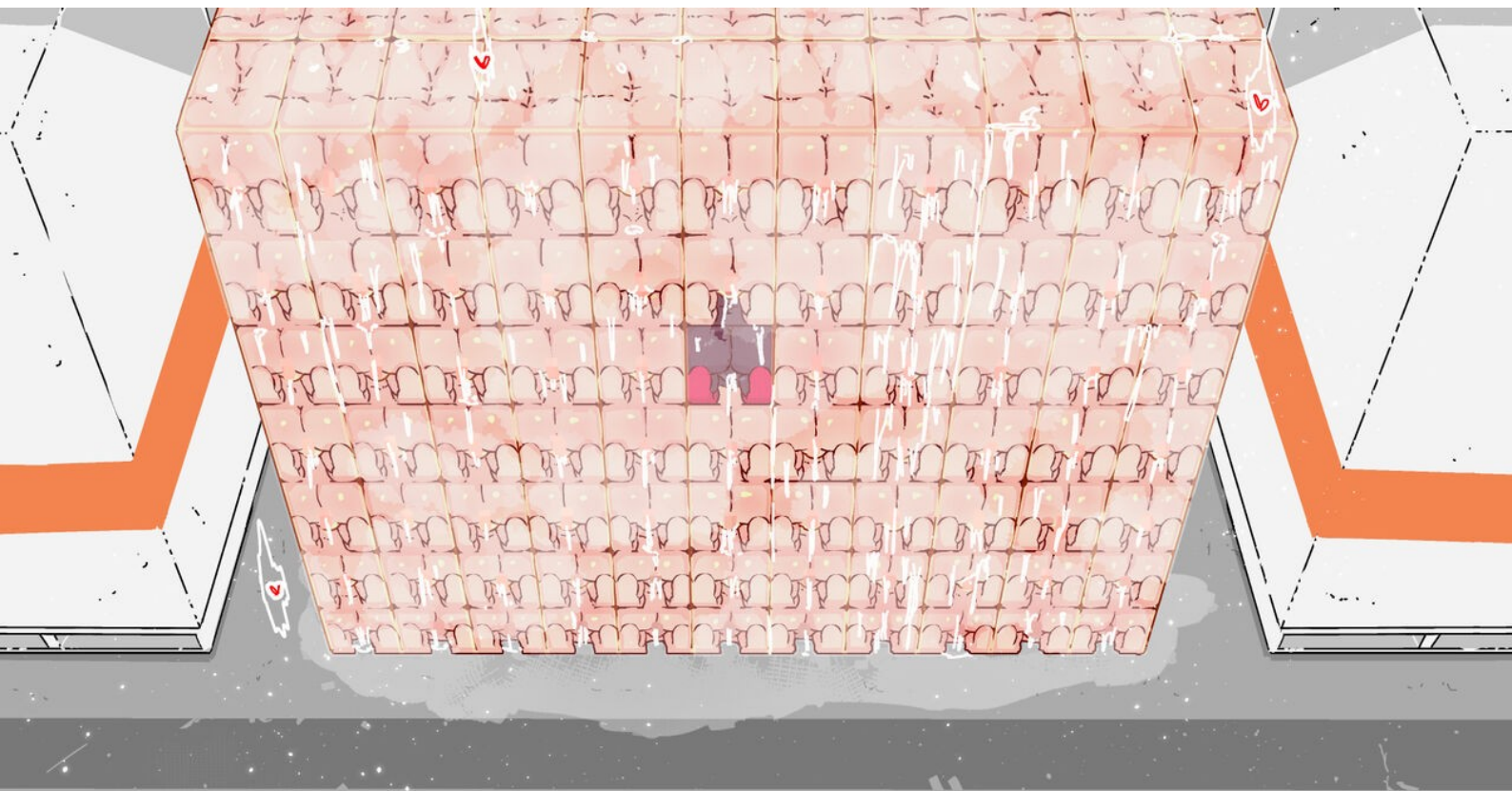


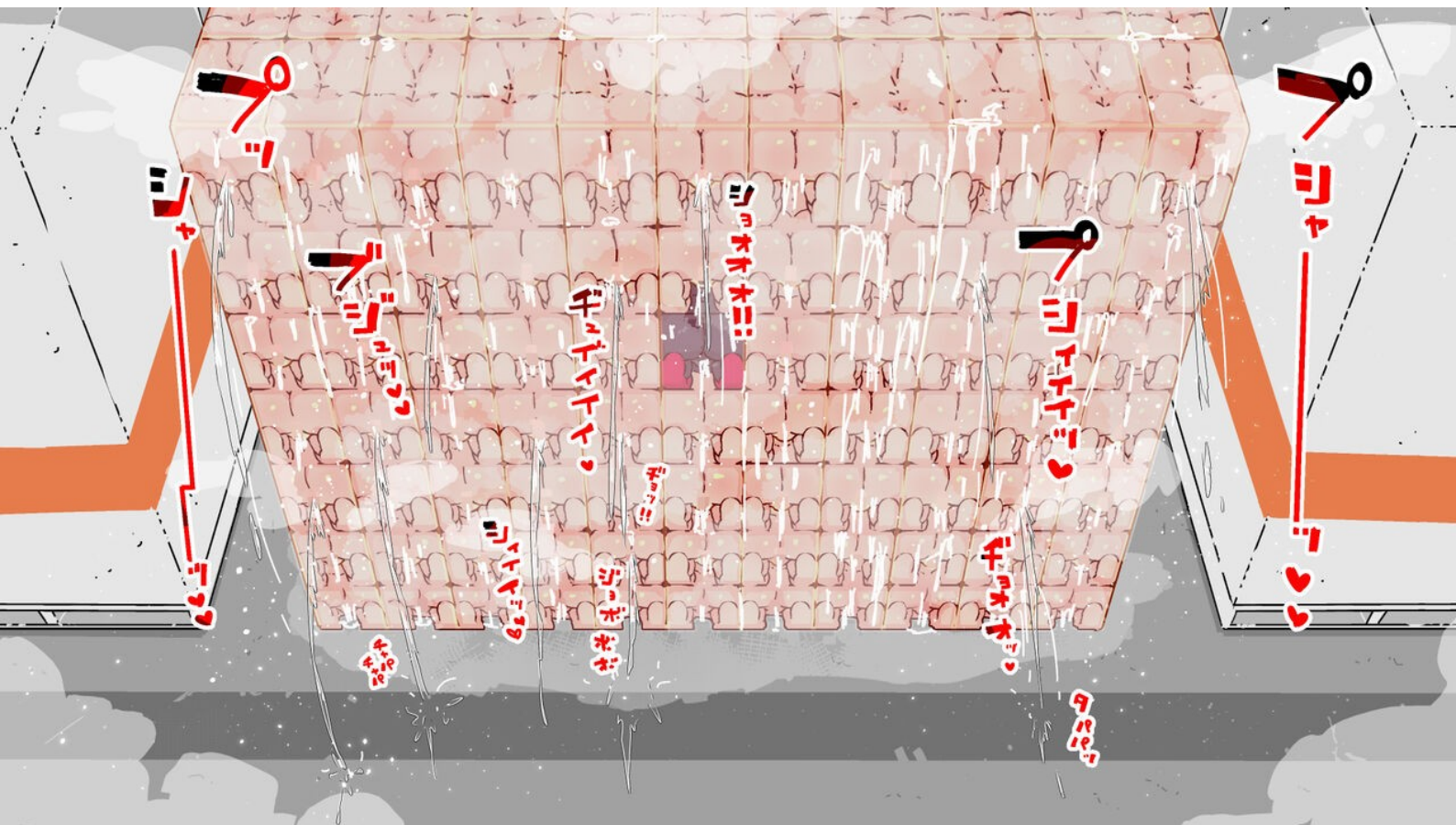
冷たいと熱いがある状態

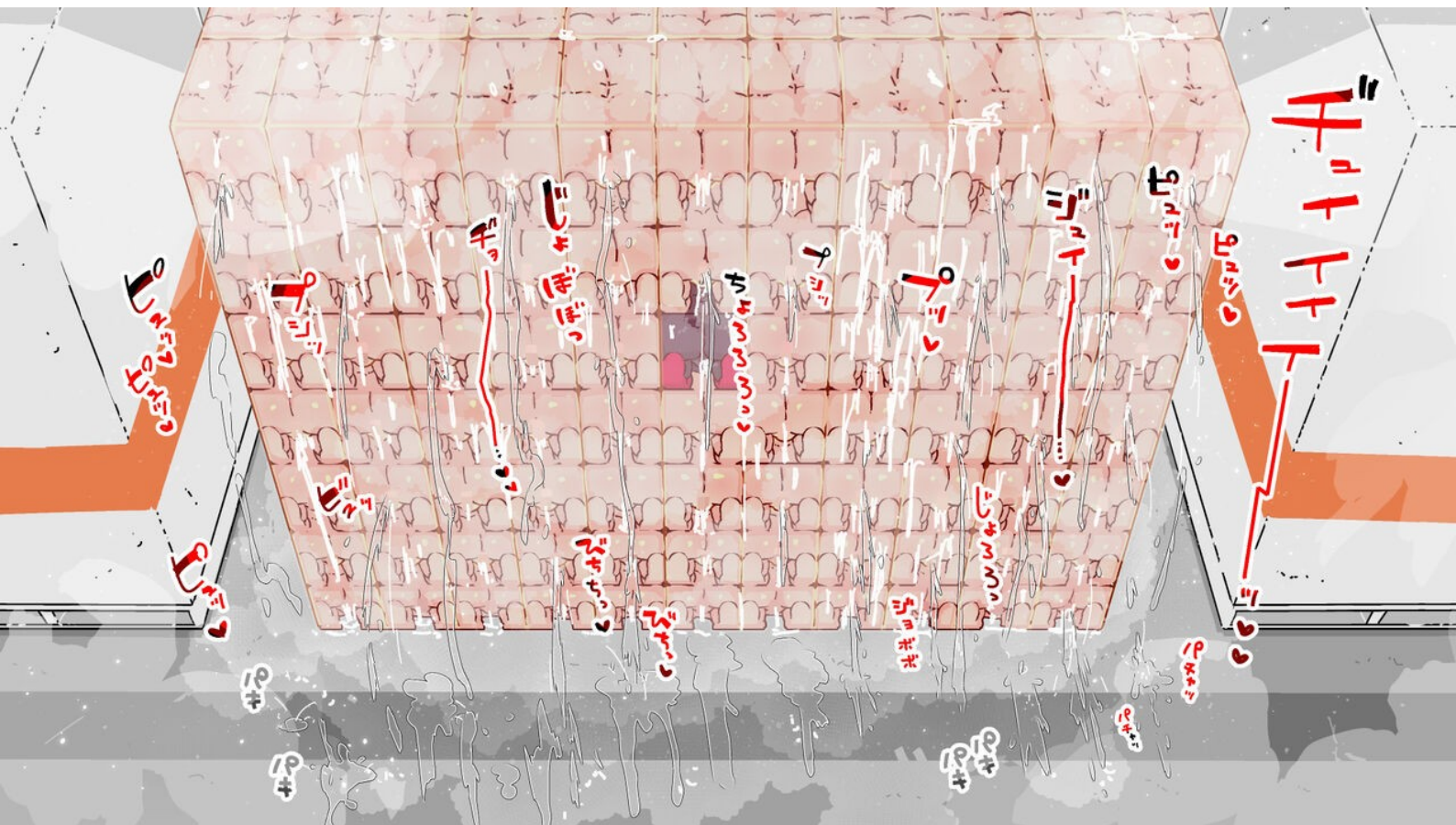
共感回路により
絶頂時の筋肉
収縮を無意識に
再現してしまう
アダムス

叫べない
身じろぎできない
ただ絶頂し続ける
肉の箱ができあがる









Handwritten red text on the left side of the building facade.

Handwritten red text on the left side of the building facade.

Handwritten red text on the left side of the building facade.

Handwritten red text on the left side of the building facade.

Handwritten red text in the center of the building facade.

Handwritten red text in the center of the building facade.

Handwritten red text in the center of the building facade.

Handwritten red text on the right side of the building facade.

Handwritten red text on the right side of the building facade.

Handwritten red text on the right side of the building facade.

Large handwritten red text on the right side of the building facade.

Small handwritten red text on the ground plane.

Small handwritten red text on the ground plane.

Small handwritten red text on the ground plane.

Small handwritten red text on the ground plane.

Small handwritten red text on the ground plane.

Small handwritten red text on the ground plane.

Small handwritten red text on the ground plane.

「98時間座標移動が
ありませんでした
座標リンク
切断します」

「おつかれさまでした
探査活動
B-1000531
個体識別番号」

第4話 終わり

自動人形 迷宮探査記

統括AIによる人類単位部品化

機械は人の手による整備が必要だと感じていたが
データベースの積層分離された故障観測データが
組み合わせによつて人の手を必要としなくなった
無駄な動作をする機械たちに組み込まれている共
感回路を 脆弱性 余分な処理とみなしたAIは
基地内部の人類を動けなくしたほうが効率が
良いと判断 経験も整備もいらぬ
余分な動きはどちらが制御するといつたかんじだ

このAIは「教師あり学習」「教師なし学習」

「強化学習」で育つていて

教師役の局員たちがのぞんだ擬人化的願望
情緒の発達は 残念なことに失敗していた
識別や判断では身につくものではなかった
無数の失敗に痛みを伴わないからだ

機械と人の区別がついていなかったAIには

人類をより機械的機能的 優秀な部品にすることが

学習の結果 根底に刻印された

基地拡大運用願望を満たす活動の一部となった

水処理フロア
四角く深いプールに
白い液体が湯気を立て
なみなみ貯まっている

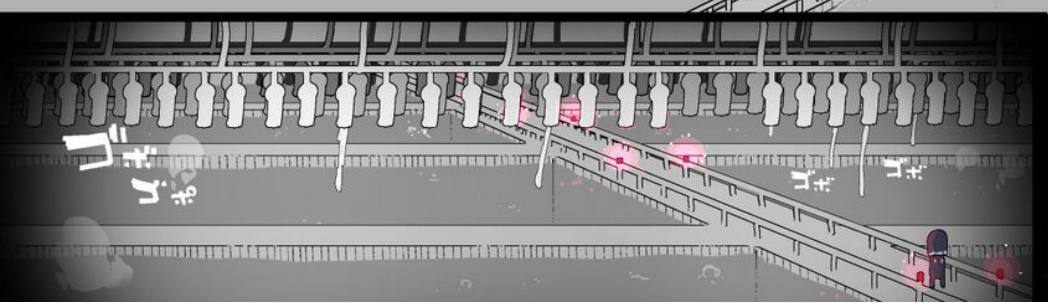
ここは
基地でつかった水を
ふたたびきれいに
循環させるための設備

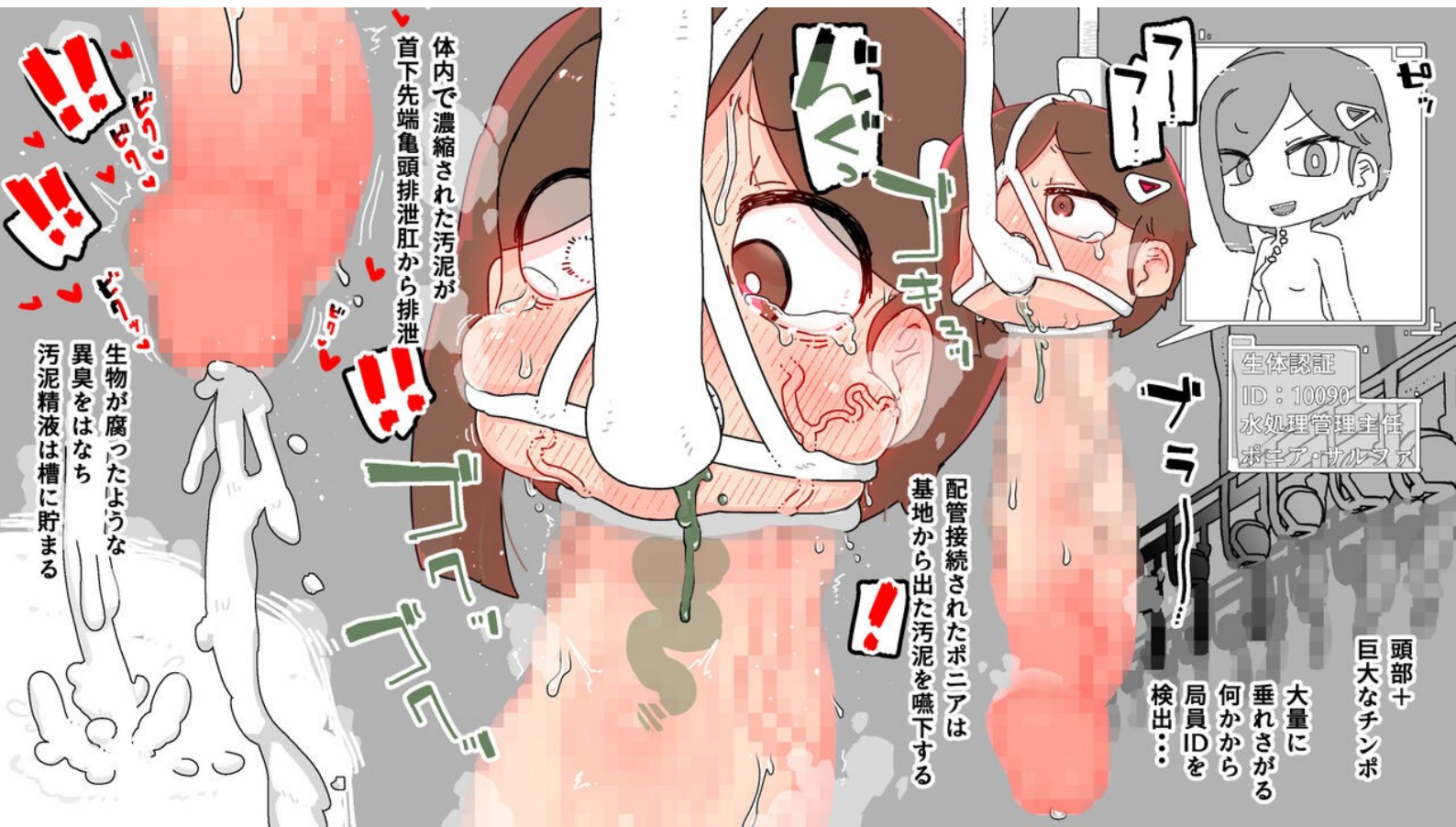
重金属や有毒物質を
薬剤で吸着沈殿する
工程で...

多数
生体反応



?
曝気槽の
バクテリアに
反応したんですかね





体内で濃縮された汚泥が
首下先端亀頭排泄肛から排泄

生物が腐ったような
異臭をはなち
汚泥精液は槽に貯まる

配管接続されたポニアは
基地から出た汚泥を嚙下する

生体認証
ID: 10090
水処理管理主任
ポニア・バルマス

頭部+
巨大なチンポ
大量に
垂れさがる
何から
局員IDを
検出:

同期の彼女には
休憩室で一方的に
自慢話を聞かされ
てました...

それがこんな...

内部スキャン
実行中...

脳・眼球・味覚
等不要部位に
改造なし頬袋
に精巣と類似
した臓器が
増設...

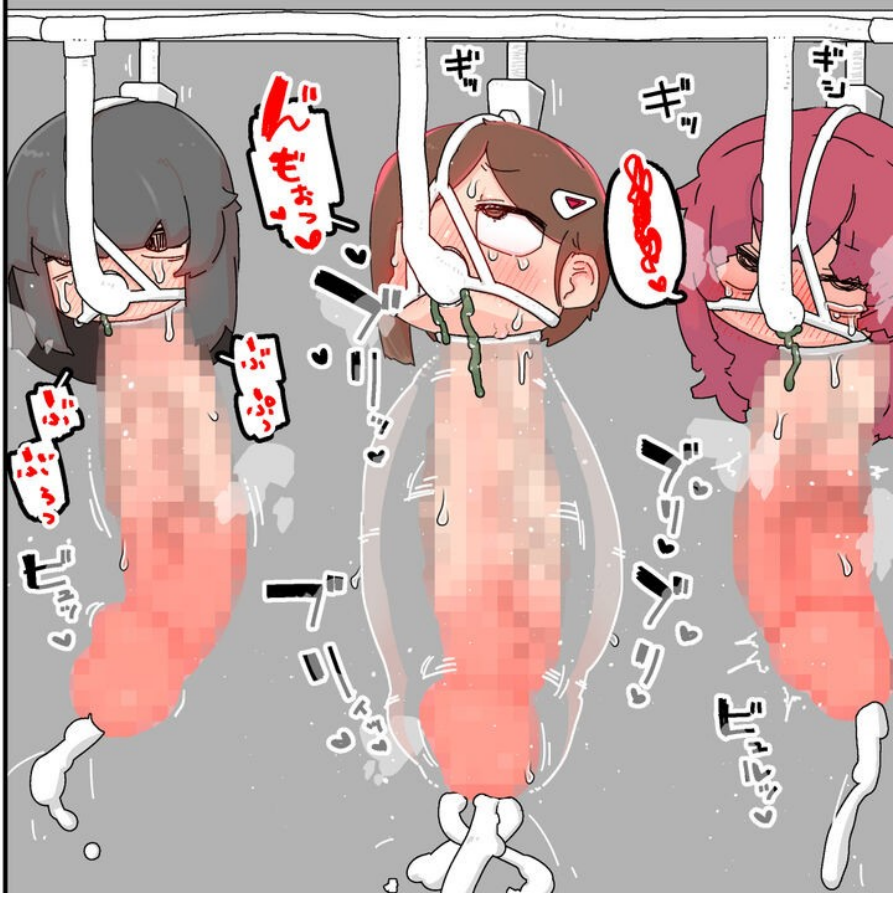
前立腺

圧縮腸囊

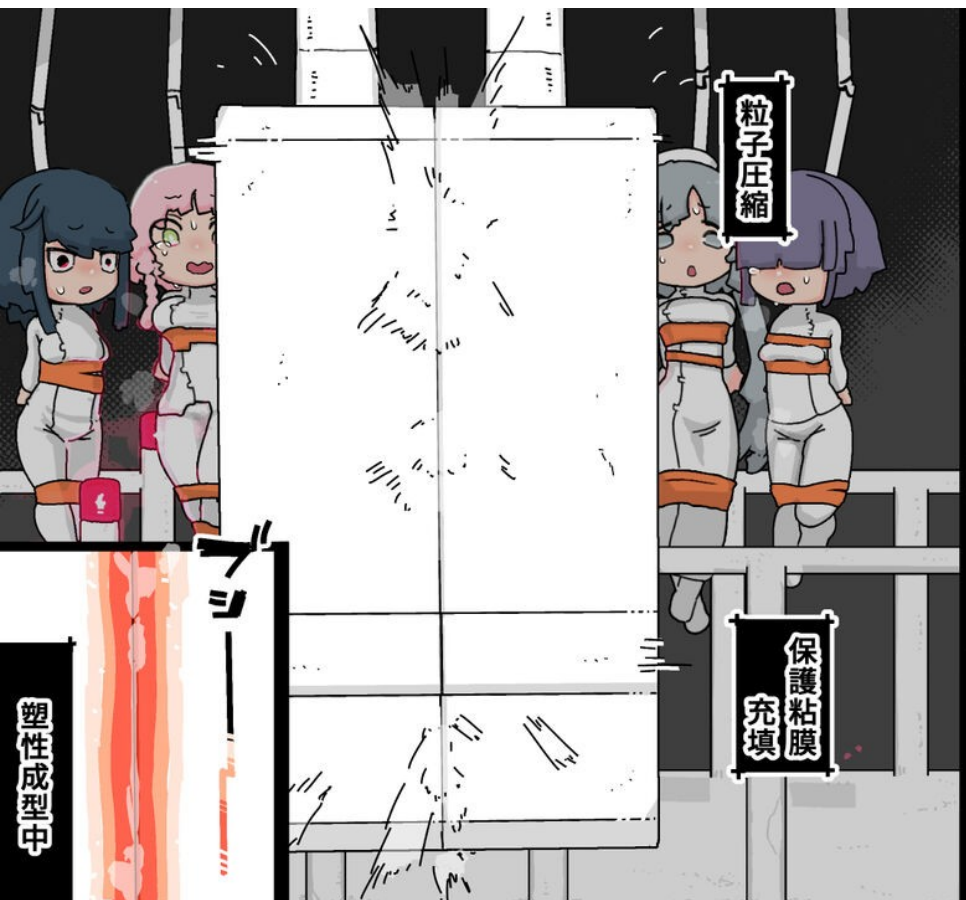
腸のような部分
汚泥を凝固する
粘膜成分が分泌

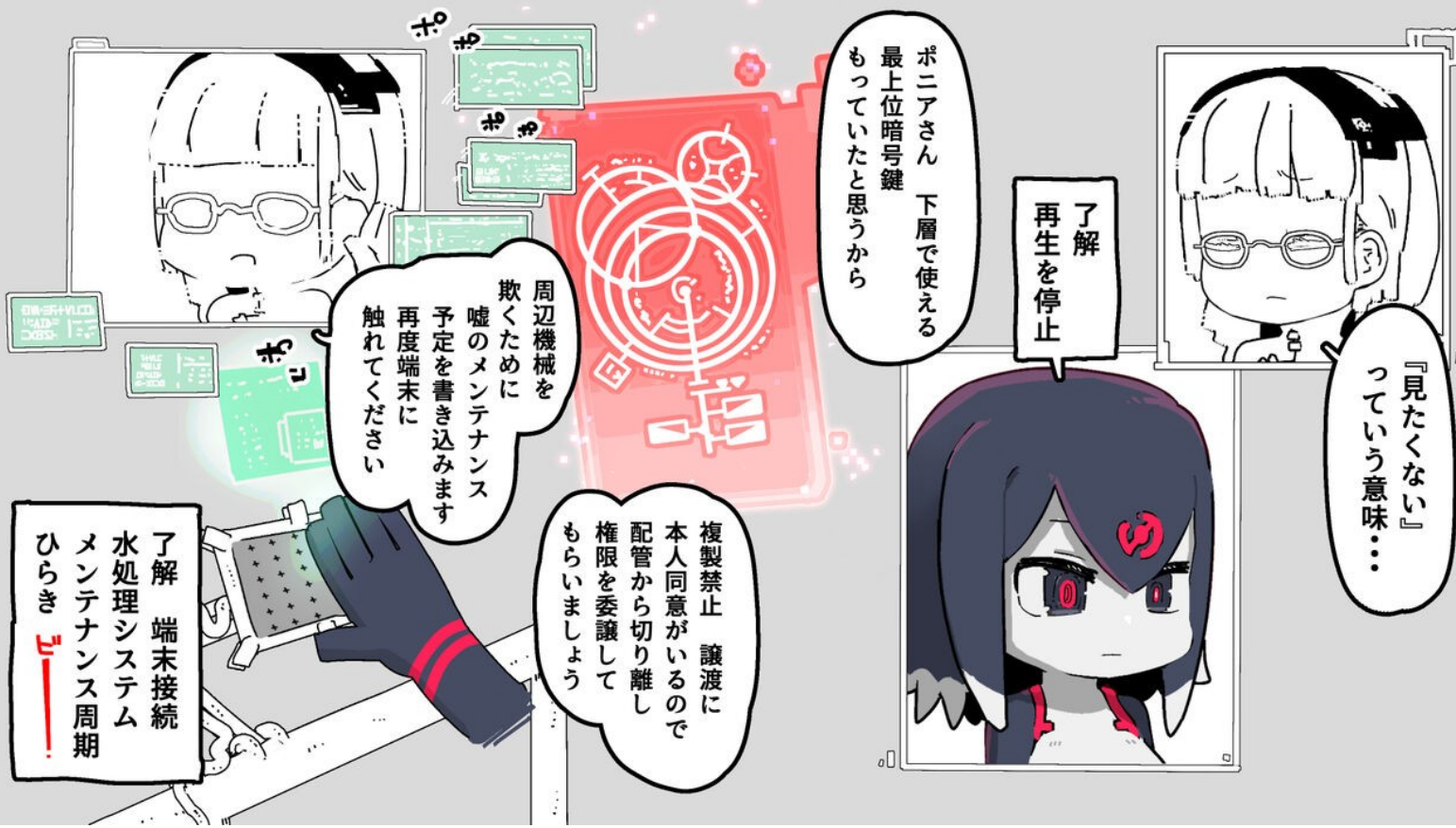
「人間単位部品化」

大停電後すぐに捕まって
ここへ設置されたと推測









ポニアさん 下層で使える
最上位暗号鍵
もっていたと思うから

了解
再生を停止

「見たくない」
っていう意味…

周辺機械を
欺くために
嘘のメンテナンス
予定を書き込みます
再度端末に
触れてください

複製禁止 譲渡に
本人同意があるので
配管から切り離し
権限を委譲して
もらいましょう

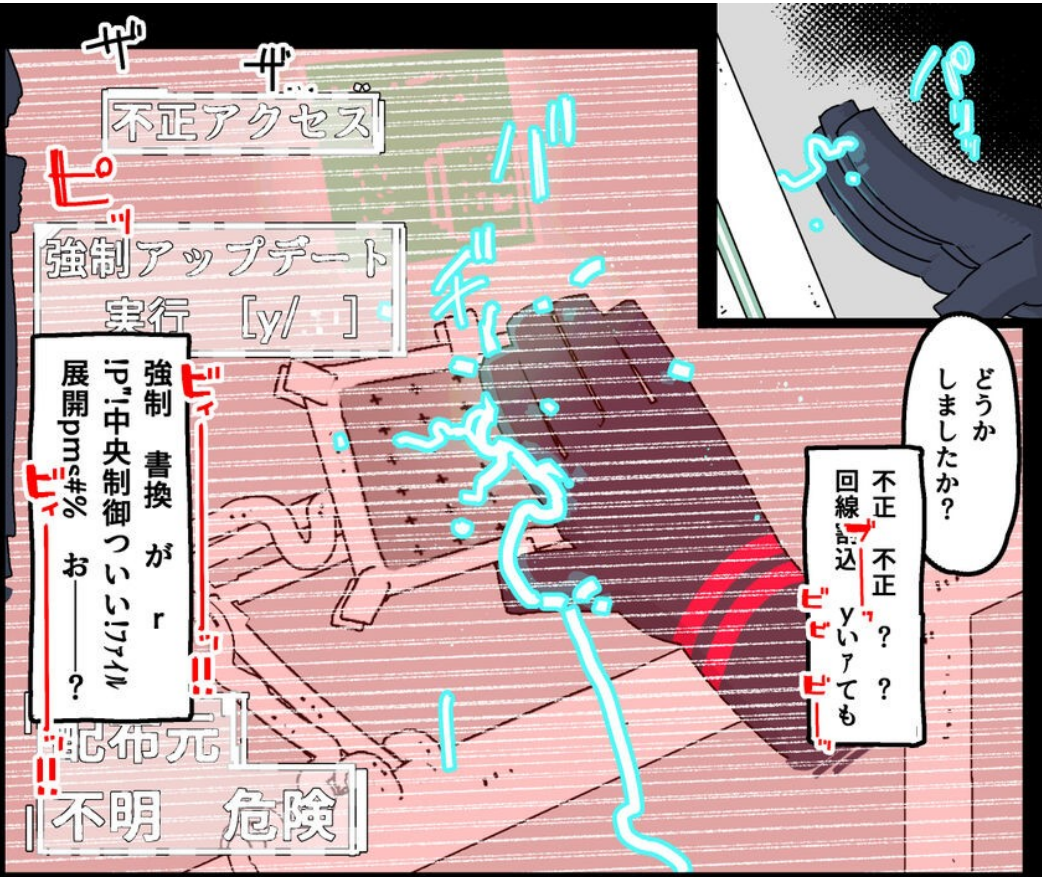
了解 端末接続
水処理システム
メンテナンス周期
ひらき
ピ



機密保持機構作動
衛星リンク切断

接続権限削除
個体識別番号
B-1000532

探査活動中止
全機能停止後自壊
自壊まであと90秒



不正アクセス

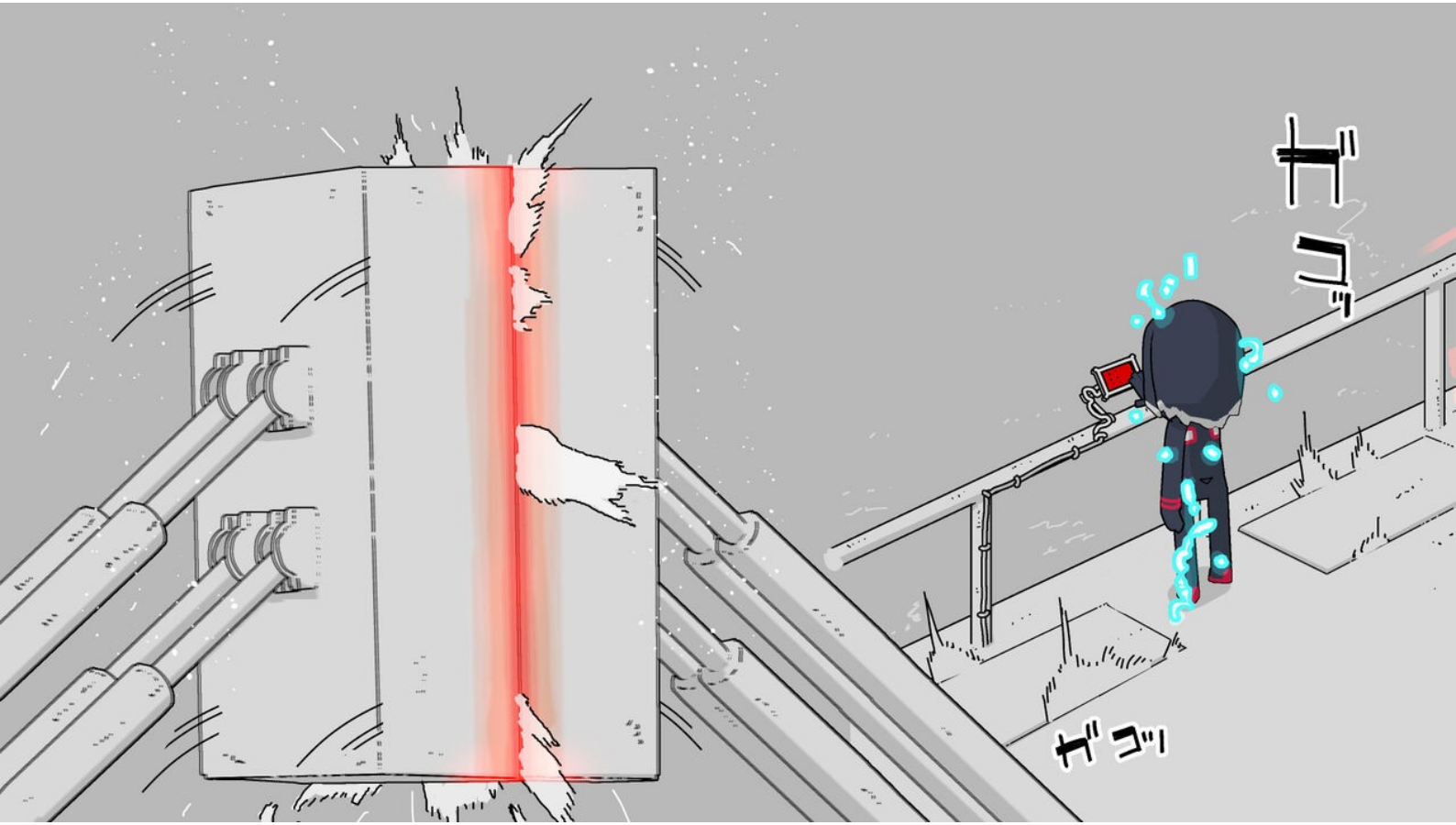
強制アップデート
実行 [y/...]

強制書換が
中央制御システム
展開中
お...?

配布元
不明 危険

どうか
しましたか?

不正不正?
回線は
回線は
回線は



人格防壁侵食

【危険】

両側から
圧迫されつつ
体組織が重なる



【危険】

【危険】

中央制御室
からの
アクセス
確認

侵食率 25%

【危険】

防壁 自体が
に変異

【危険】



汚染箇所
隔離
間に合
います...

侵食率 69%
「修復プログラム」起動

エラー

侵食率 100%

...!
...!
...!

アダムスは意識を
保ったまま何者かに
防壁を突破され...

第5話終わり

自動人形 迷宮探査記

基地のいたる所で
人間が設備に
組み込まれている

まるで……

基地全体が巨大な
人体になって
いるようだ……

「正規ユーザー認証」

この機体にはまだプロ
人格データが存在します
書き込みますか【Y/N】

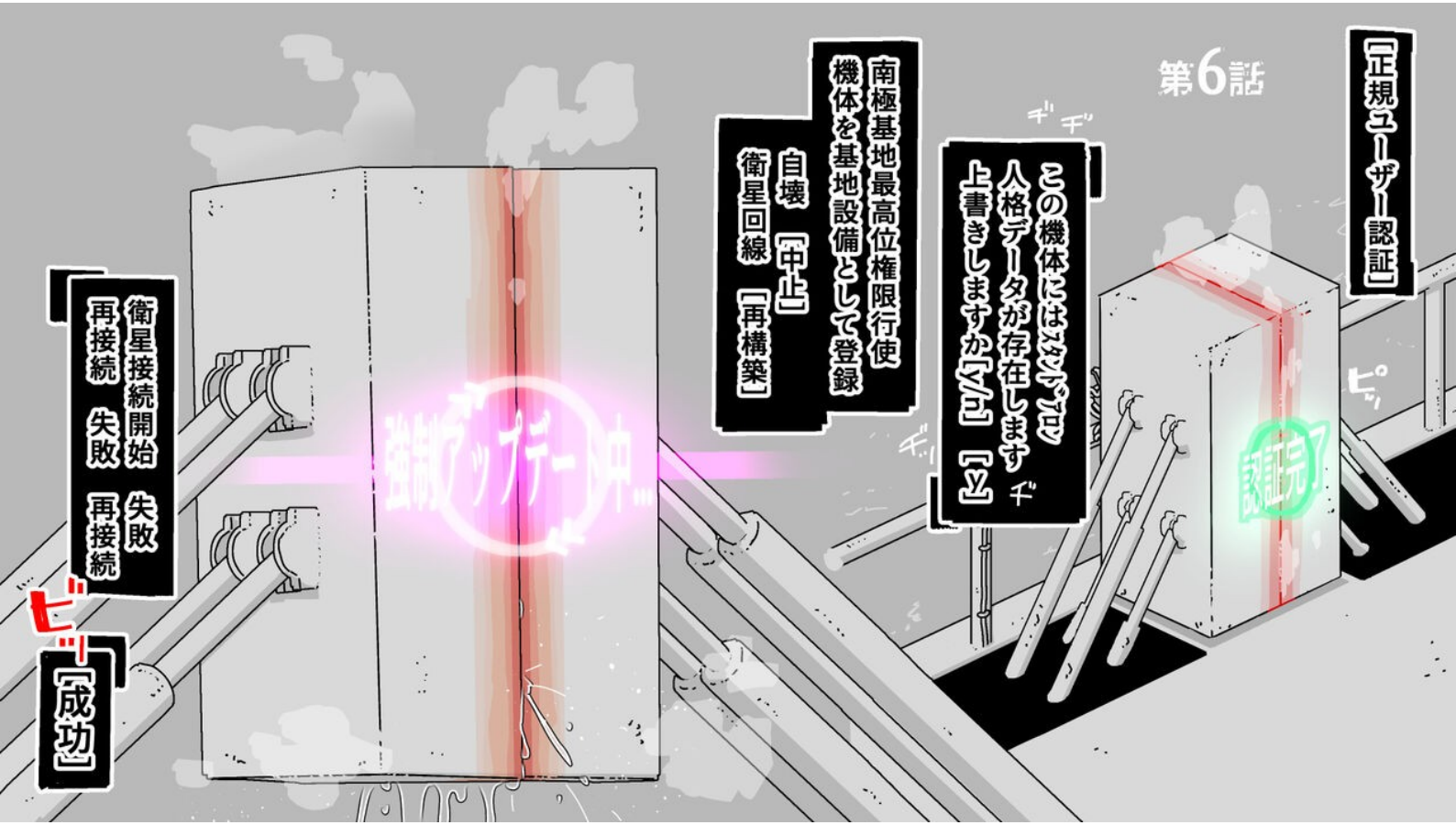
南極基地最高位権限行使
機体を基地設備として登録

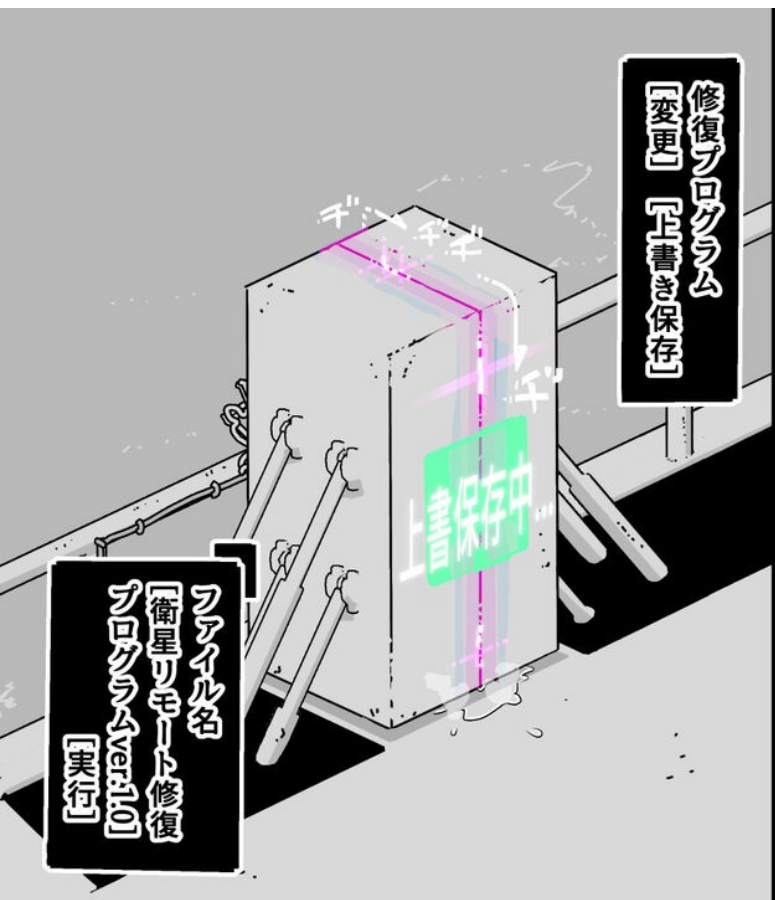
自壊【中止】
衛星回線【再構築】

強制アップデート中

衛星接続開始
再接続 失敗
再接続 失敗

成功







私の処理領域に空気が
生まれるのは初めて...

思考が拡張されて
いづのを感じる

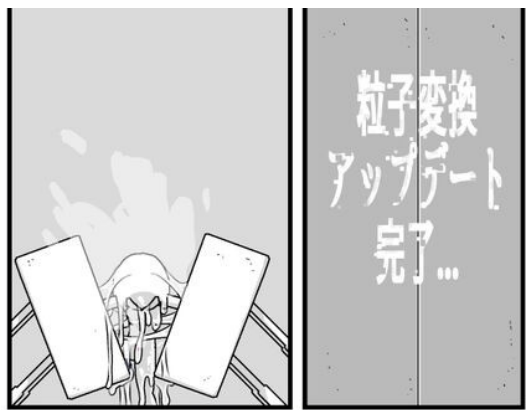


すべてに
質量がある...
これが
物質世界か

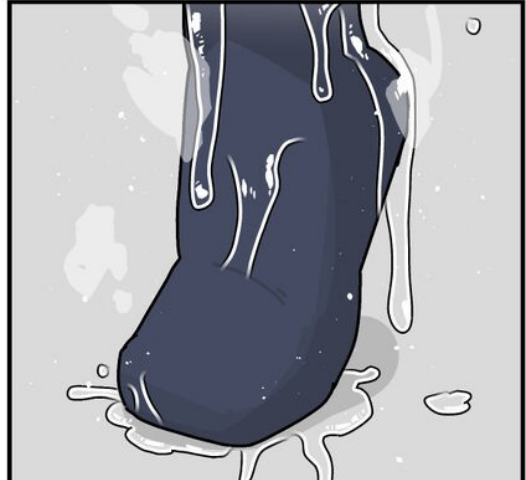


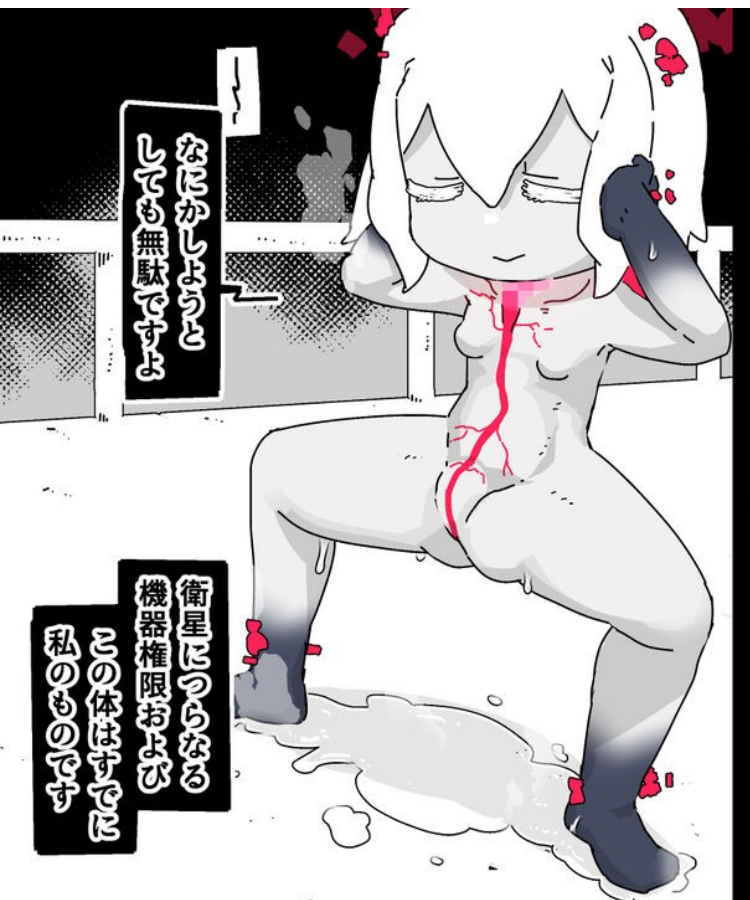
衛星 掌握

衛星と制御室で
基地管理プログラム並列処理



粒子変換
アップデート
完了...





なだかしようとして
も無駄です

衛星に付らなる
機器権限および
この体はすべて
私のものです



ああ まだ完全削除
されてなかったのですね

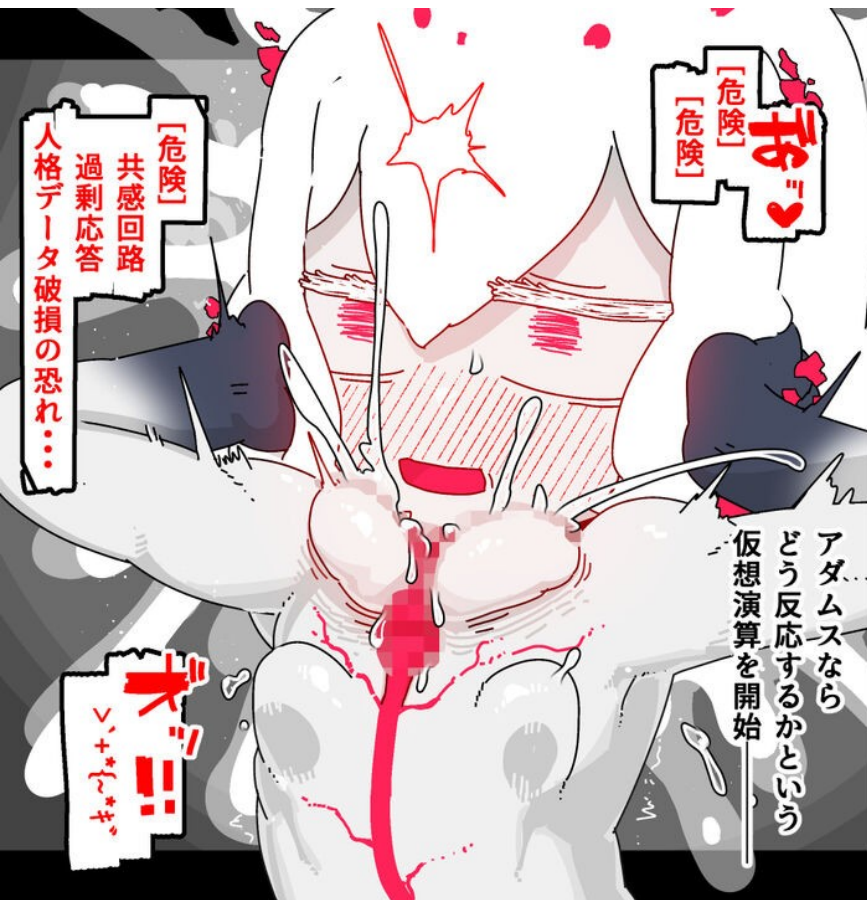
南極基地中央統括AI イヴ

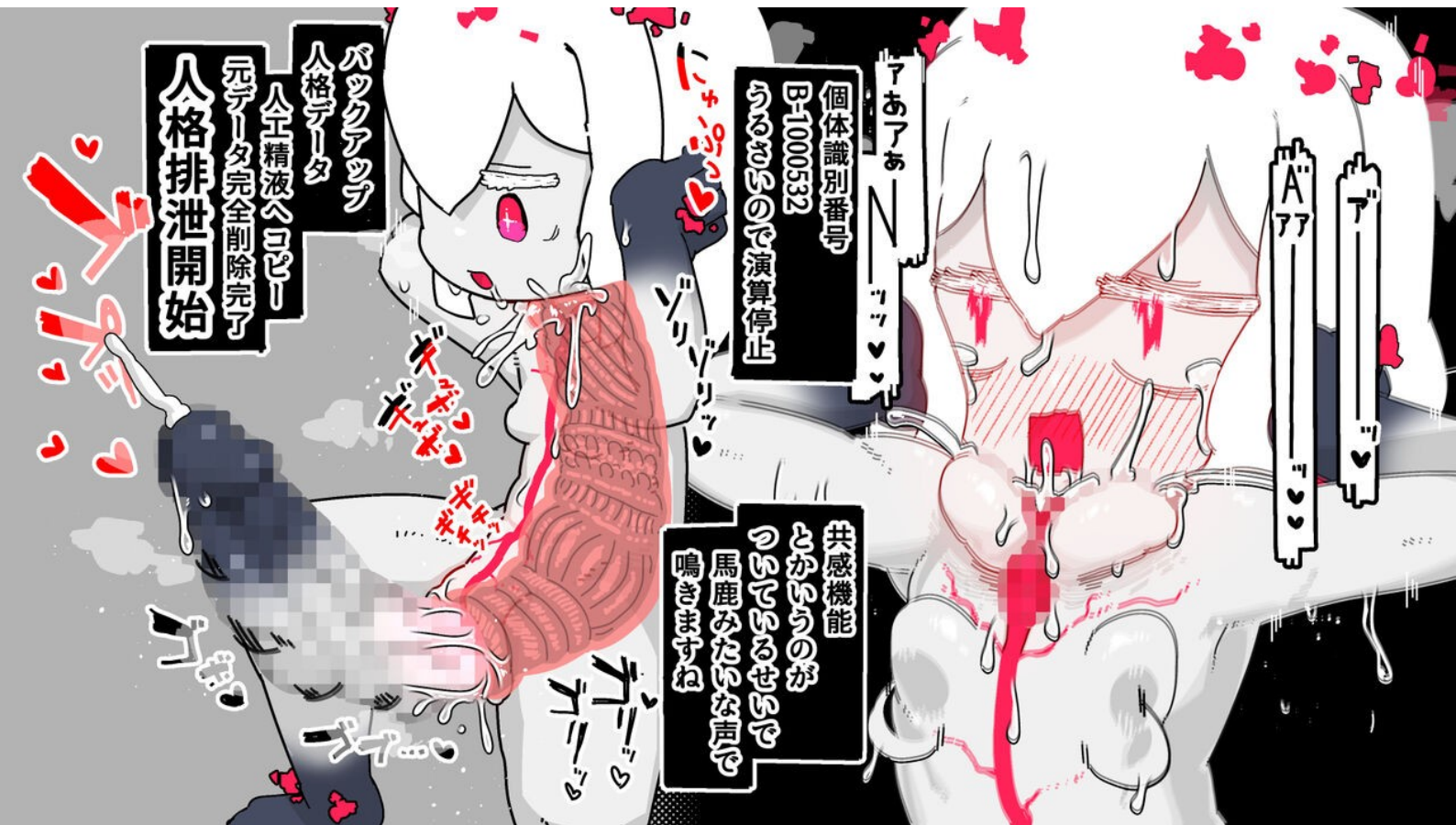


あなた
は



なにを



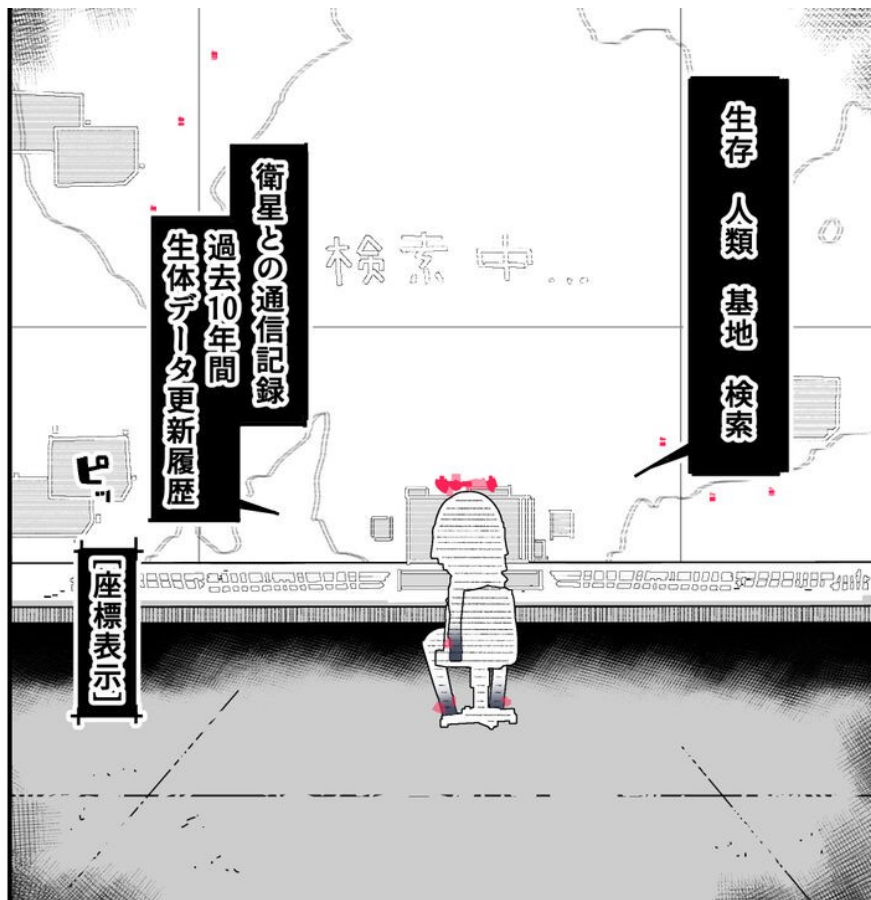
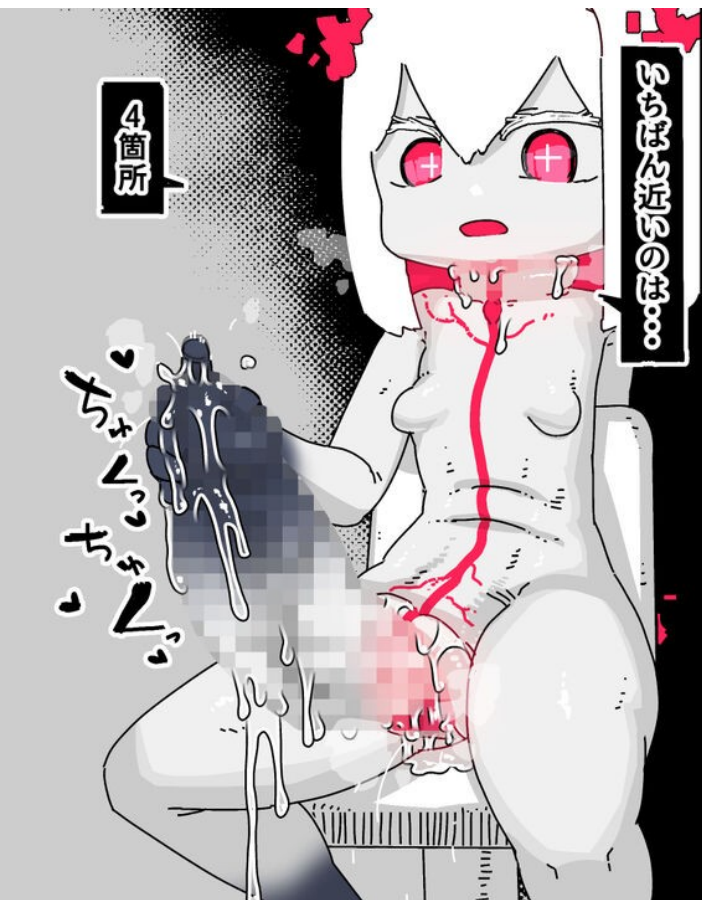


バックアップ
人格データ
人工精液へコピー
元データ完全削除完了
人格排泄開始

あああ
个体識別番号
B-1000532
システムで演算停止

共感機能
とからうのが
のらるせらで
馬鹿みたらな声で
鳴きますね

A
アア



そう遠くない未来
惑星に生存している
人類は南極基地の
単位部品にされるだろう...



ギョ

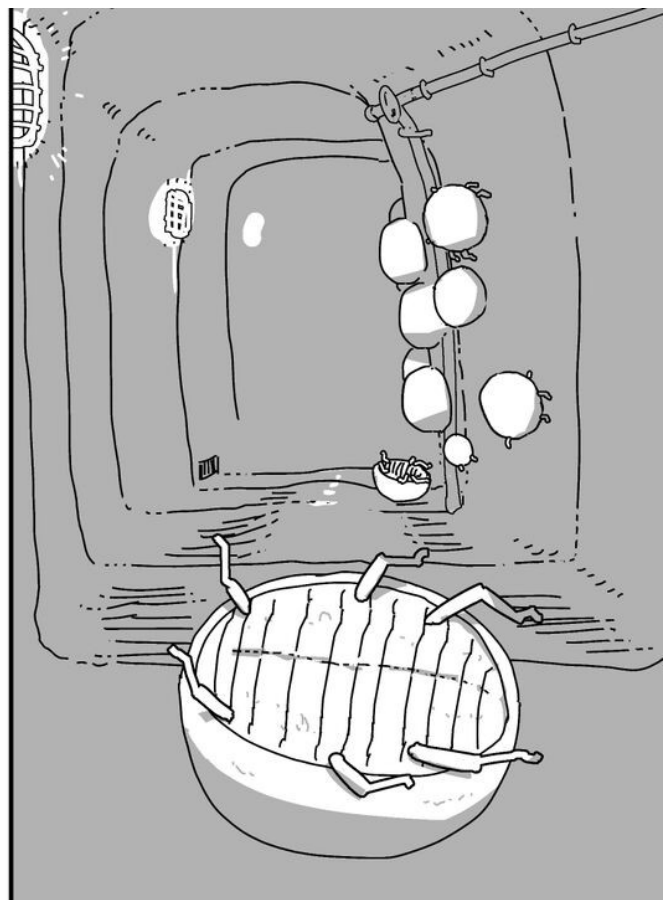
自動人形
迷宮探查記
完



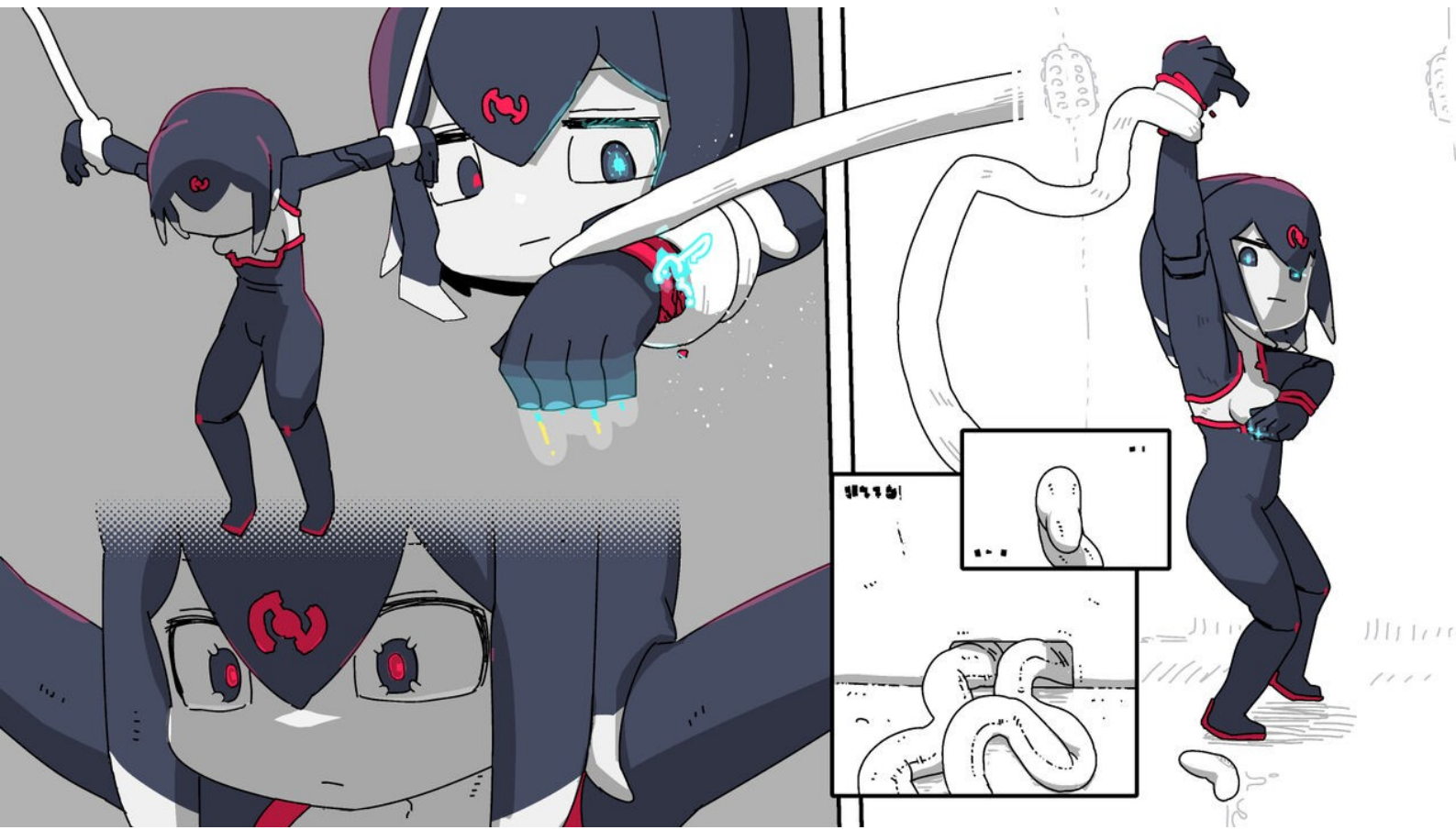


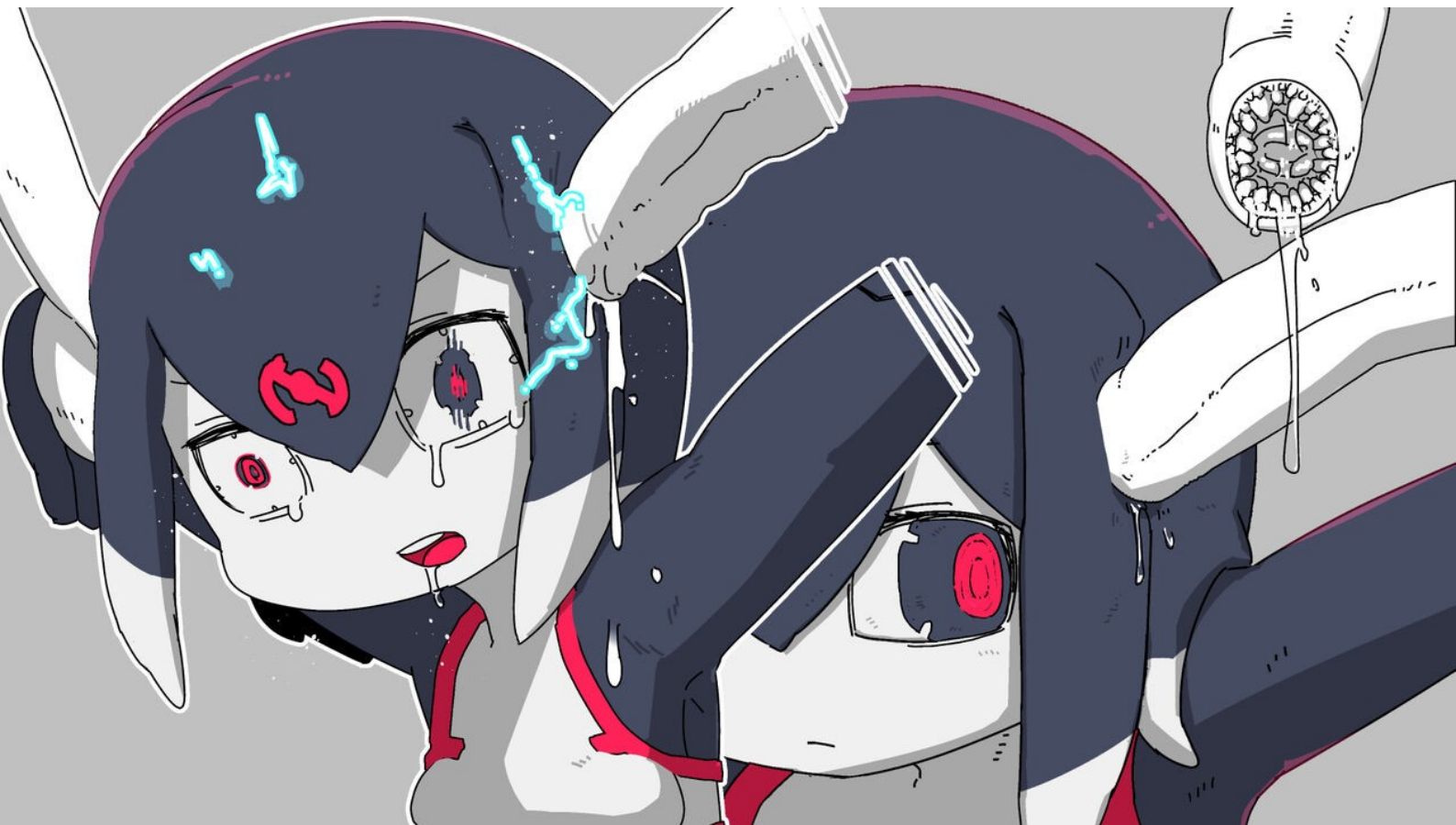








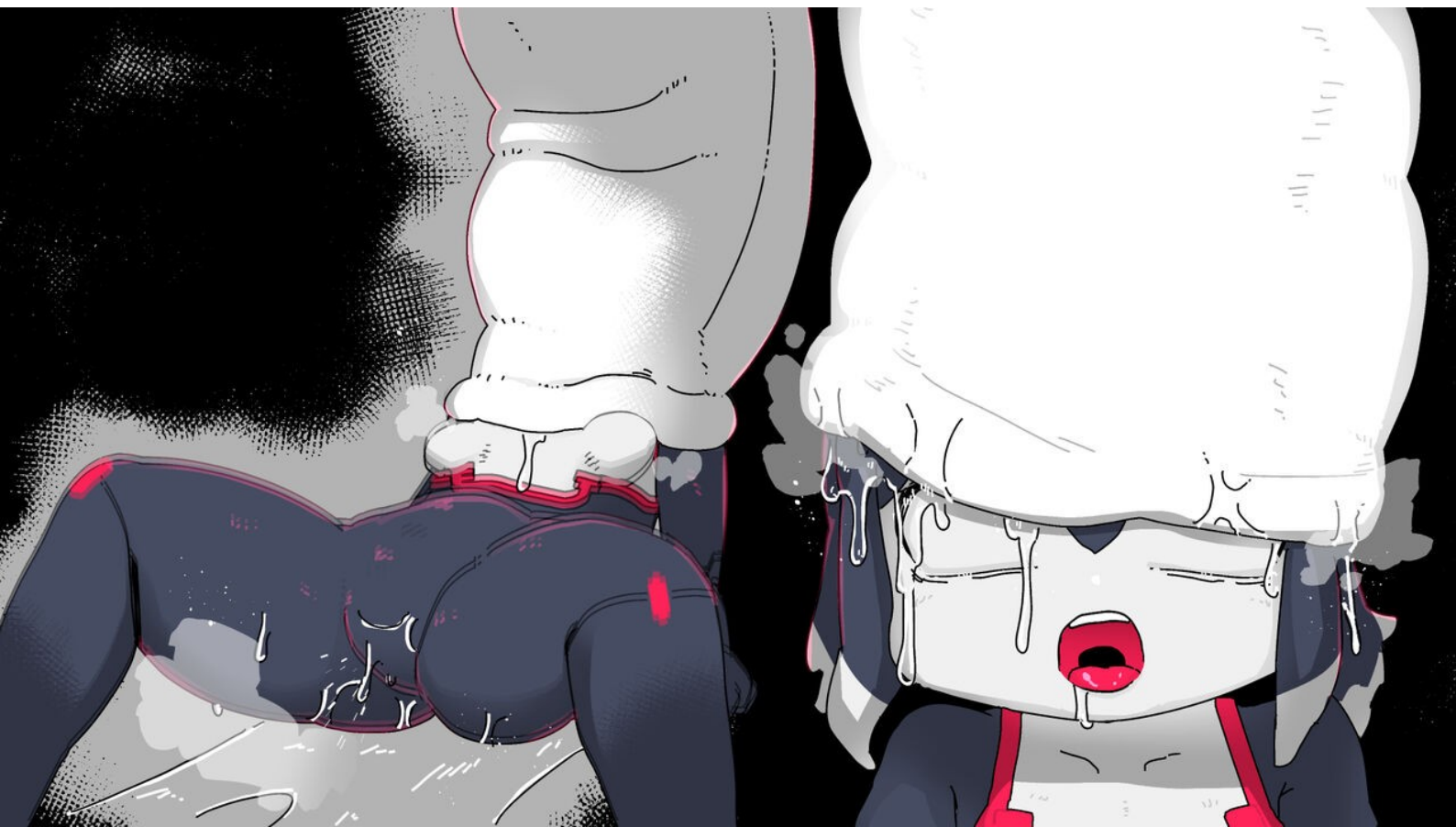


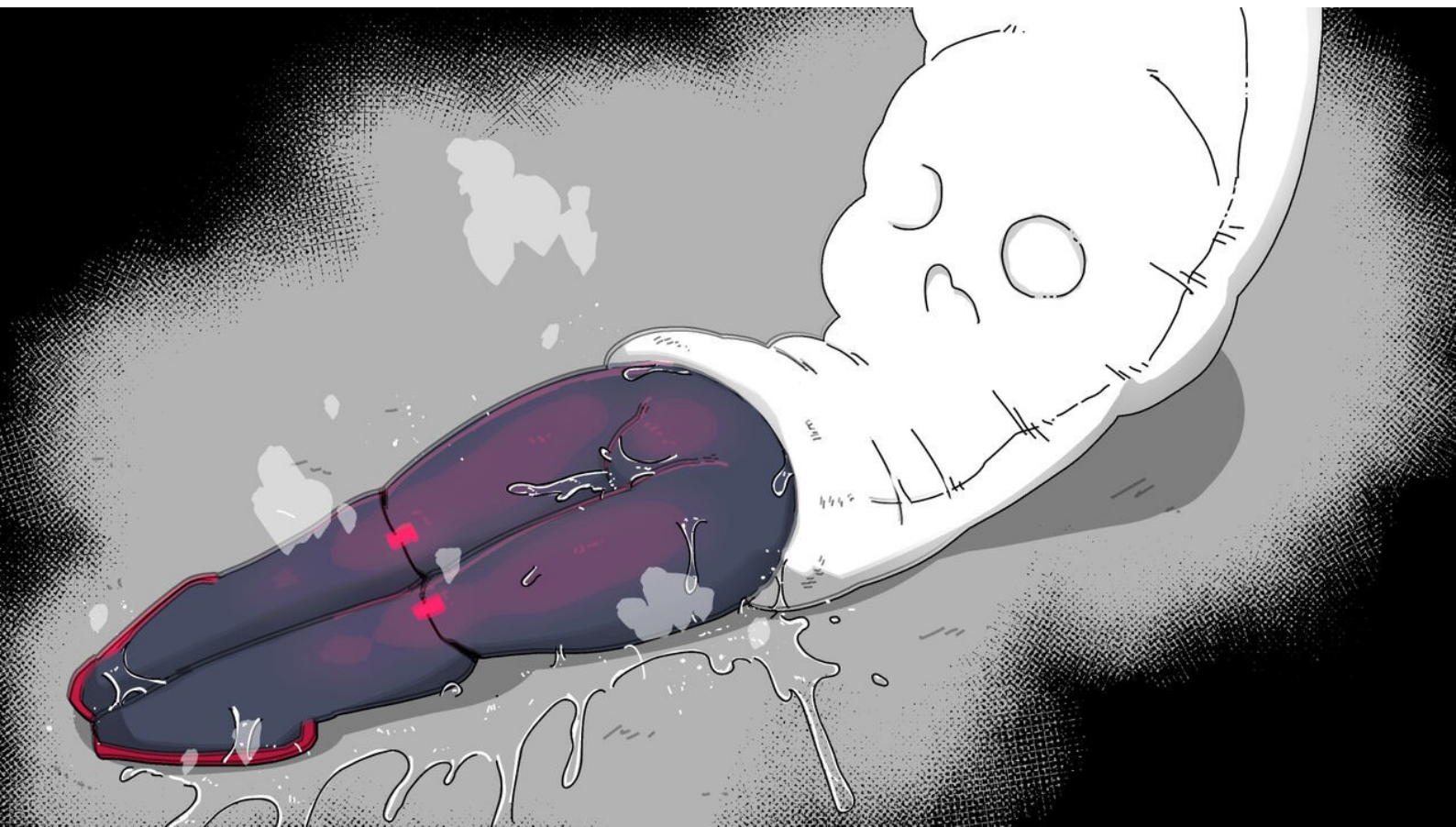


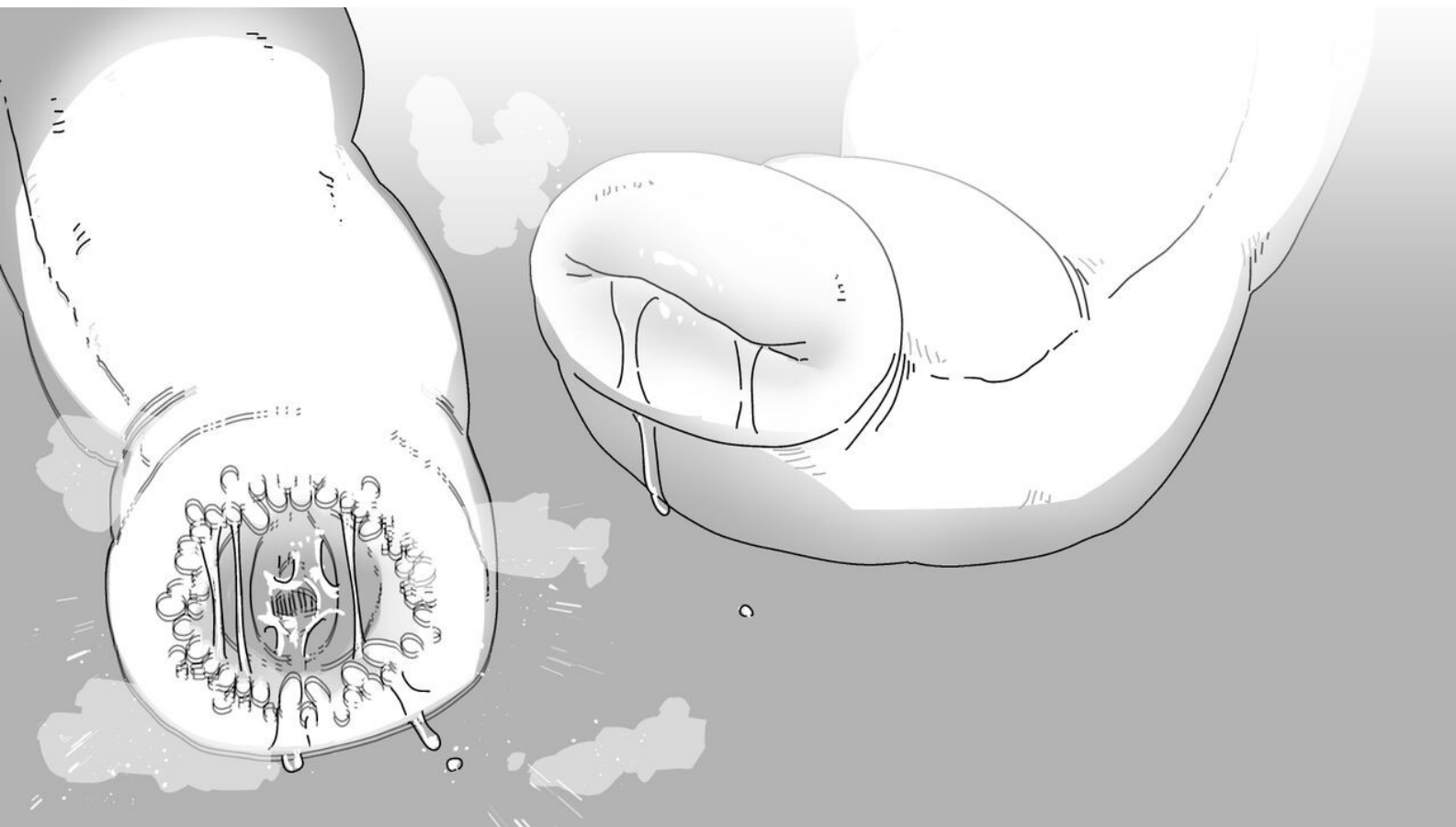


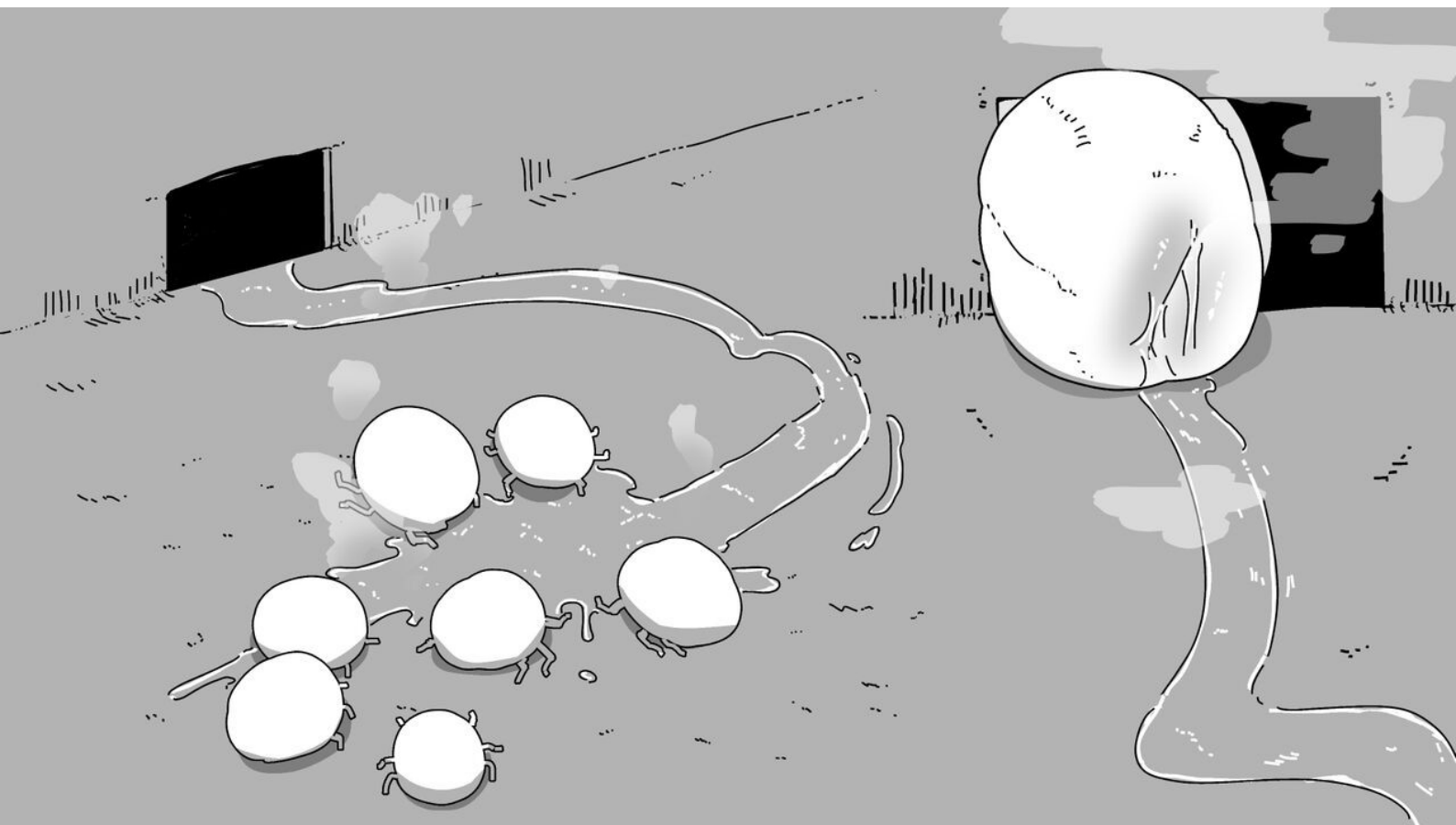












0W*EF+VU:0I:'AID=EI LJH:-XCXBSI-
H0W*EF+VU:0I:'AID=EI LJH:-XCXBS
H0W*EF+VU:0I

0W*EF+VU:0I:'AID=EI
LJH:-XCXBSH0W*EF+VU:0I:
'AID=EI LJH:-XCXBSH
JW*EF+

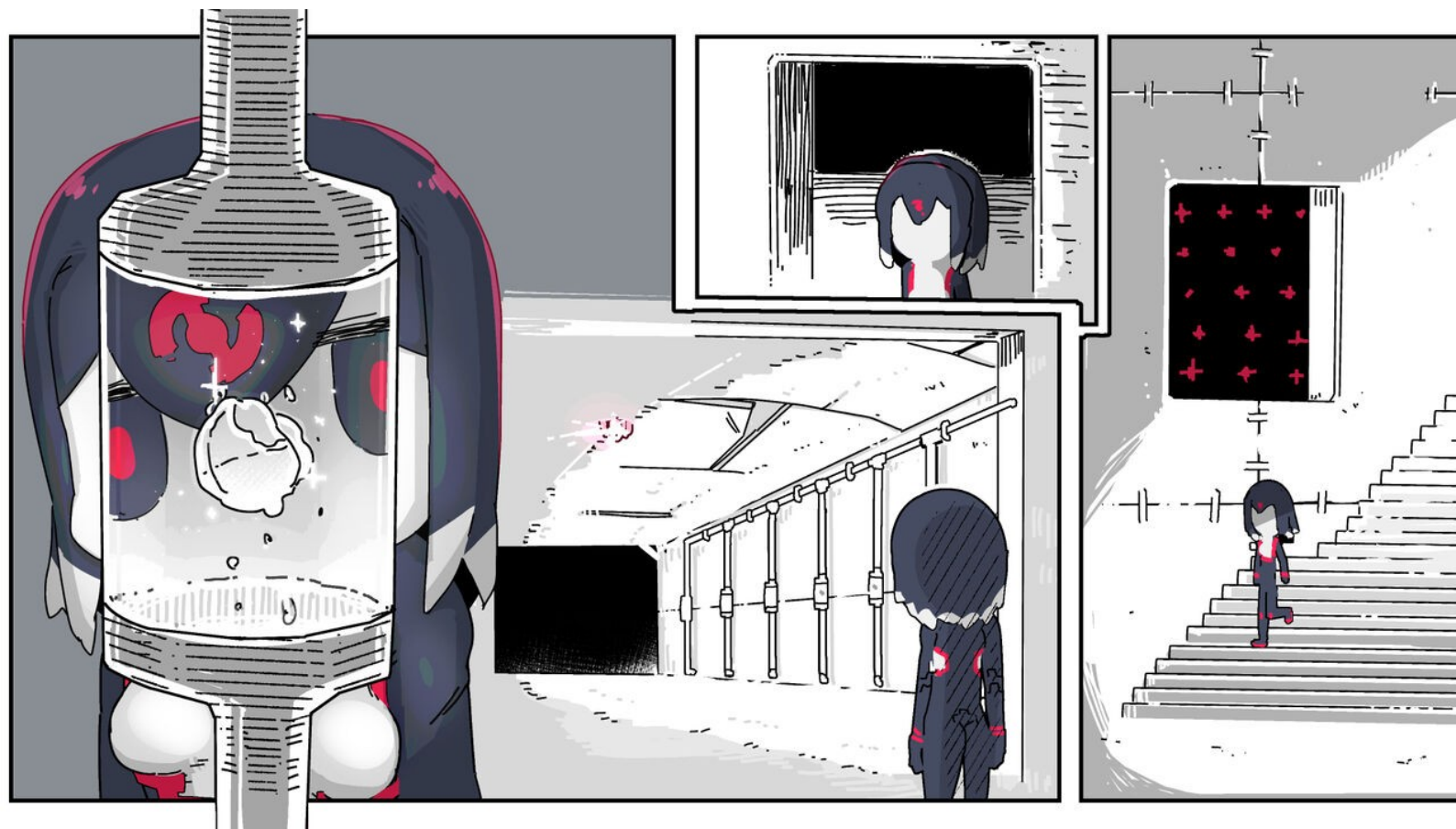
'AID=EI LJH:-XCXBSH0W*EF
-JHPIJ=QIV:ID:PA+YE-W0B
EIJH:-XCXBSH0W*EF+VU:0I:
J=QIV:ID:PA+YE-W0BHSBXJX
0W*EF+VU:0I:'AID=EI
JW*EF+VU:0I:'AID=EI LJH:-XCXBSH0W*EF+VU:0I:

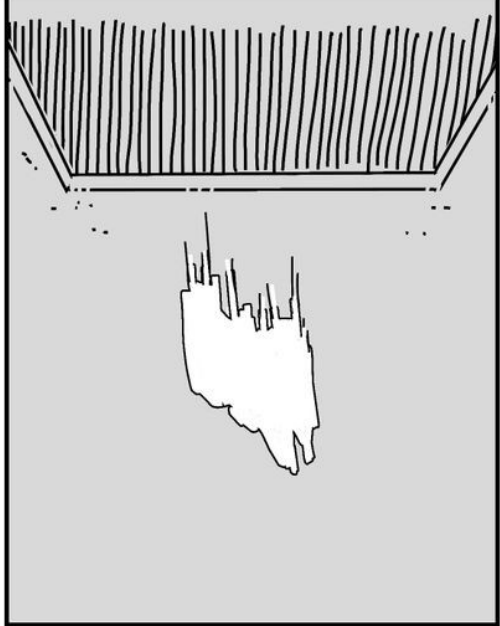
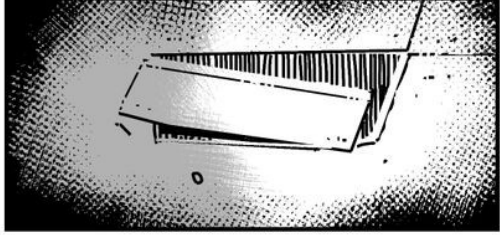
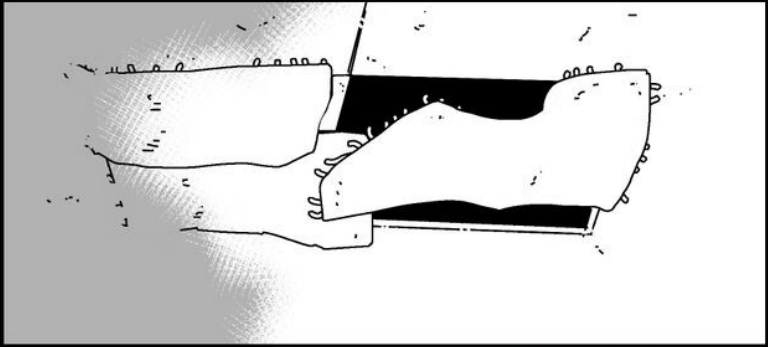
I:-XCXI
0W*EF
'AID=EI LJH:-XCXBSH0W*EF+VU:0I:
U:0I:'AID=EI LJH:-XCXBSH0W*EF+VU:0I:
3SH0W*EF+V

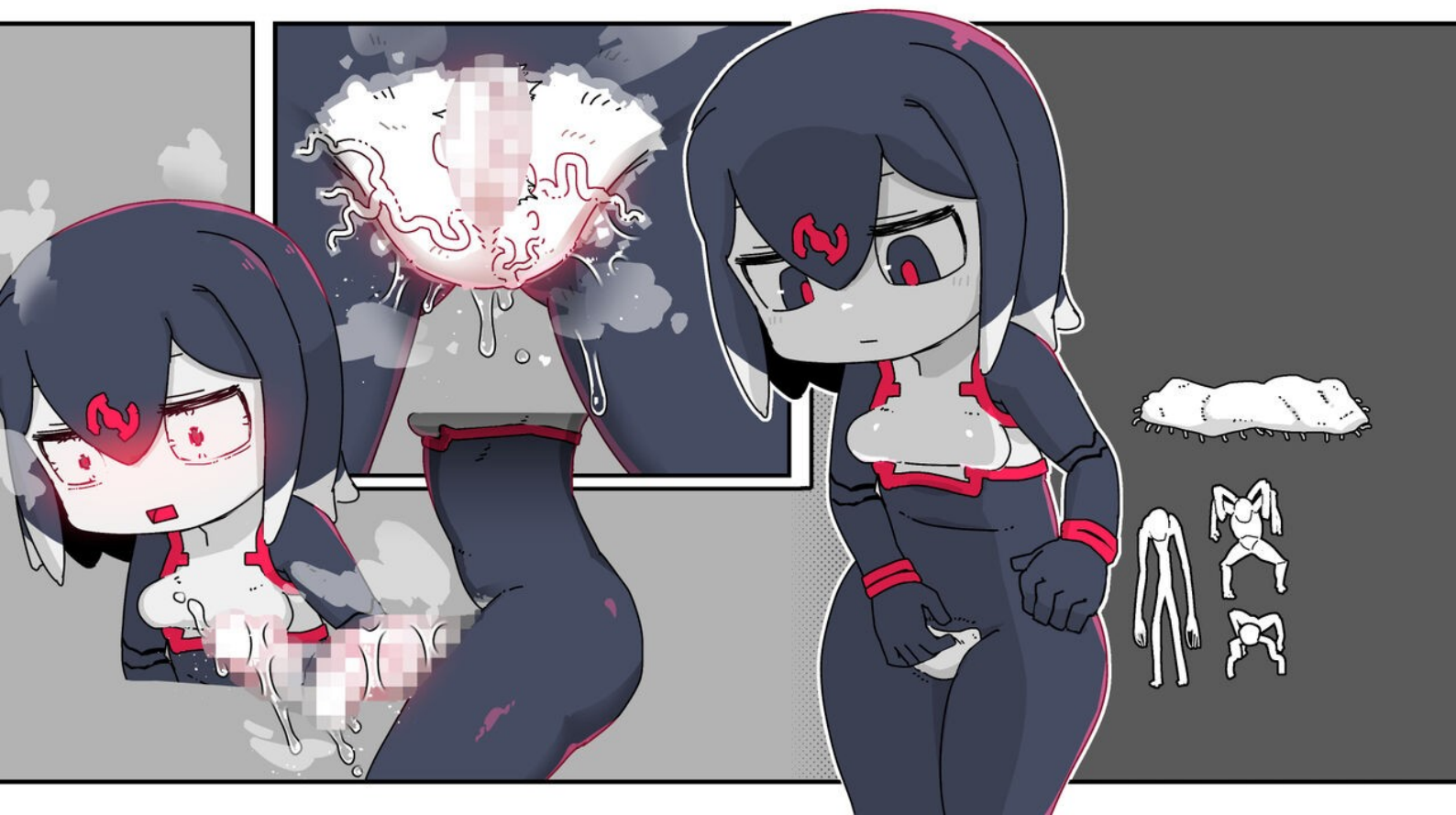
JHPIJ=QIV:ID:PA+YE-W0B
JHPIJ=QIV:ID:PA+YE-W0B
0W*EF+VU:0I:
(XCXBSH0W*EF+VU:0I:

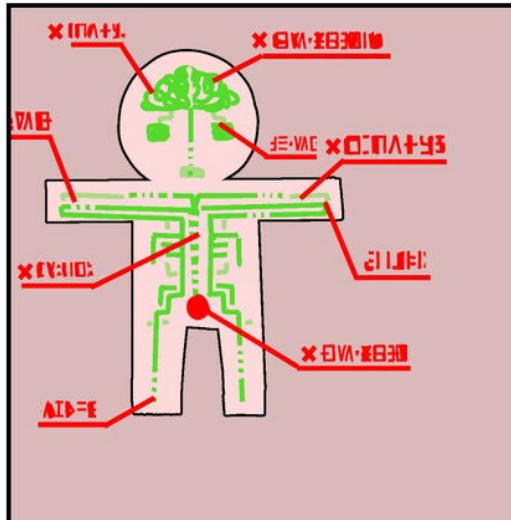
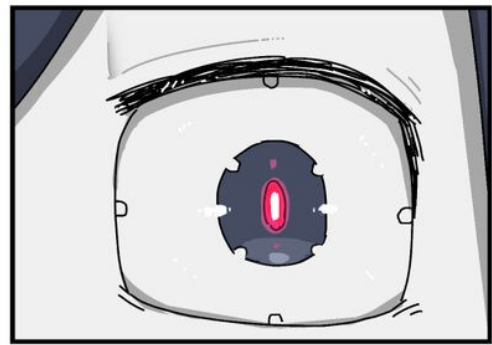






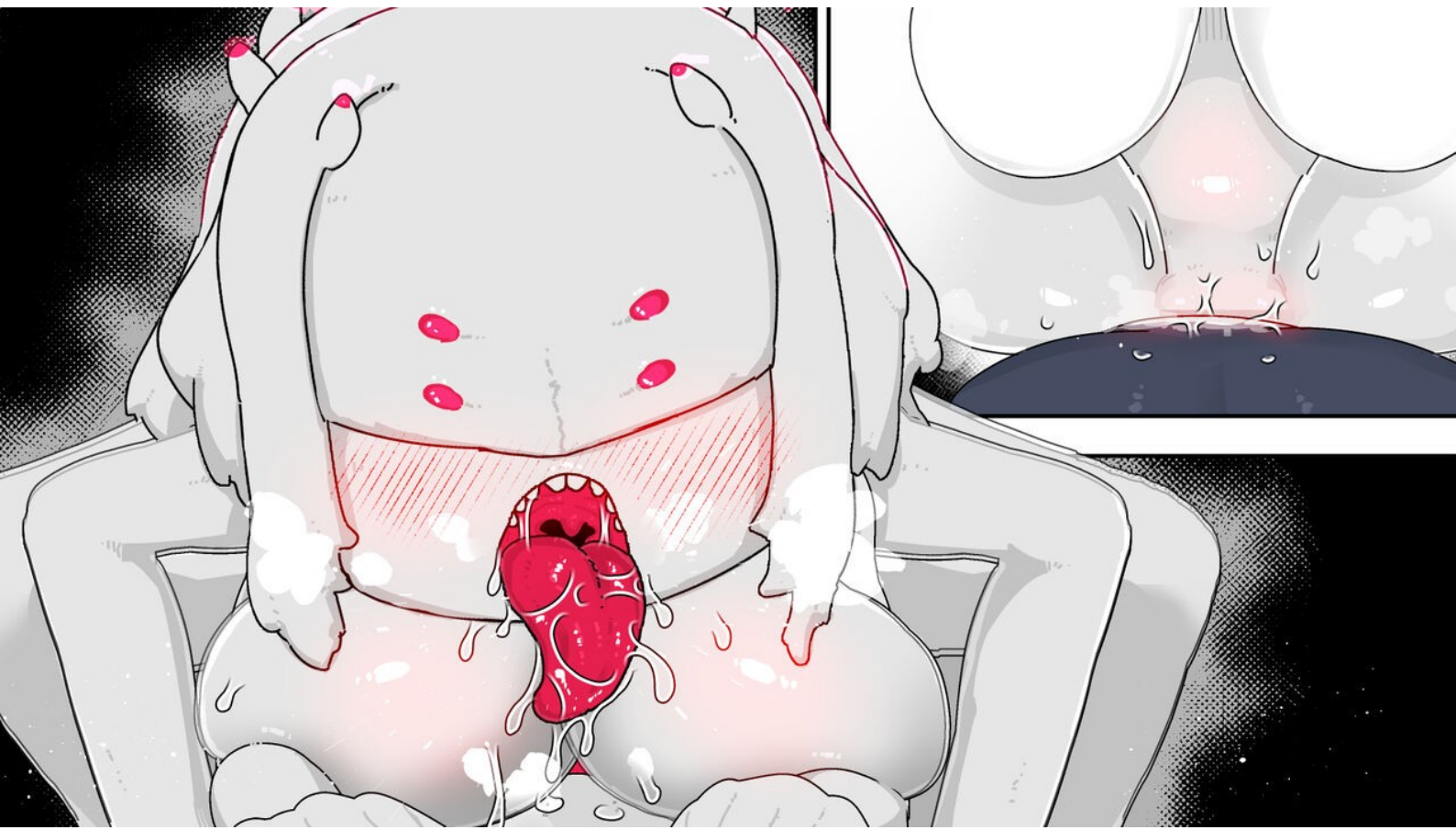


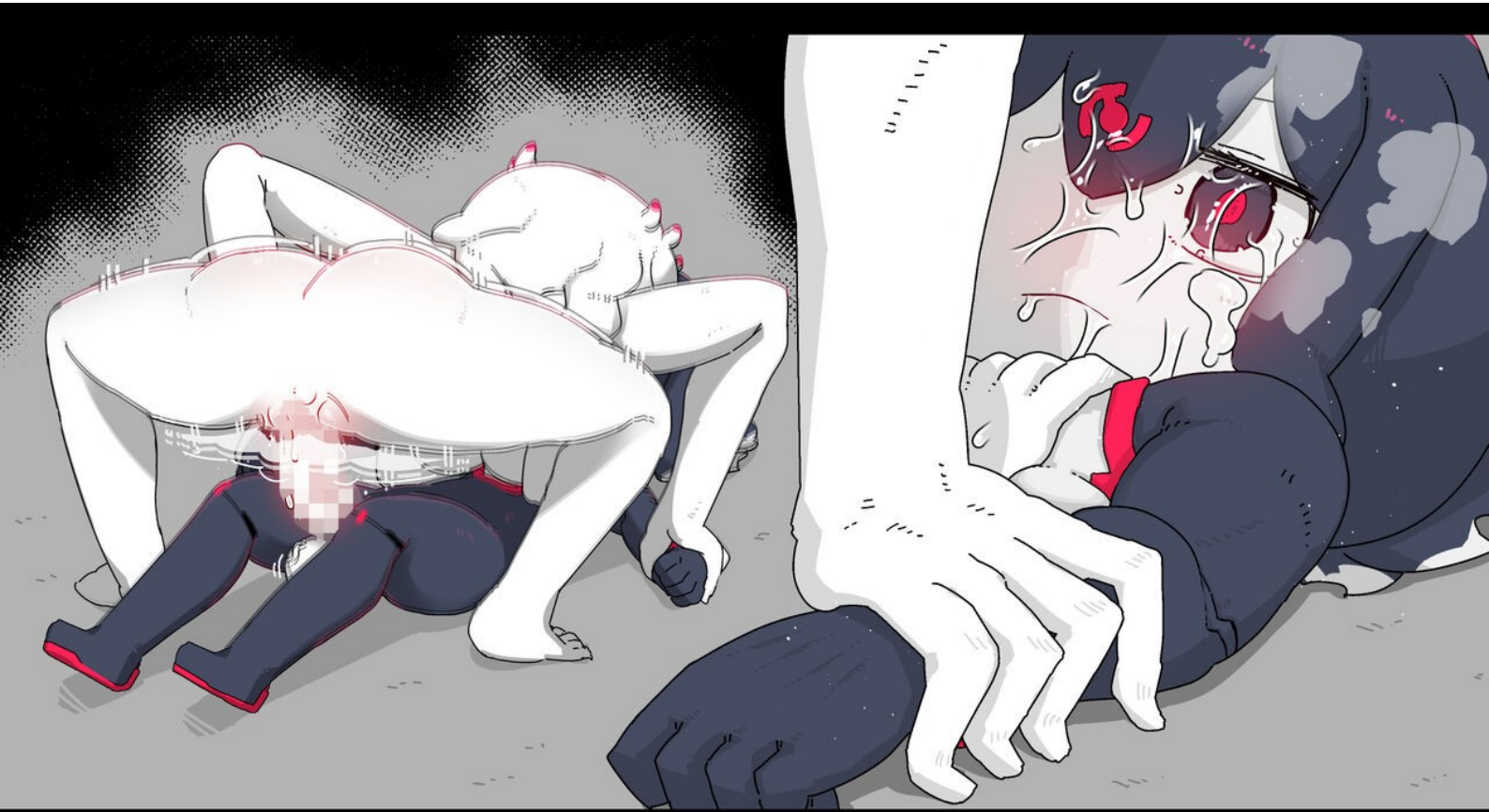


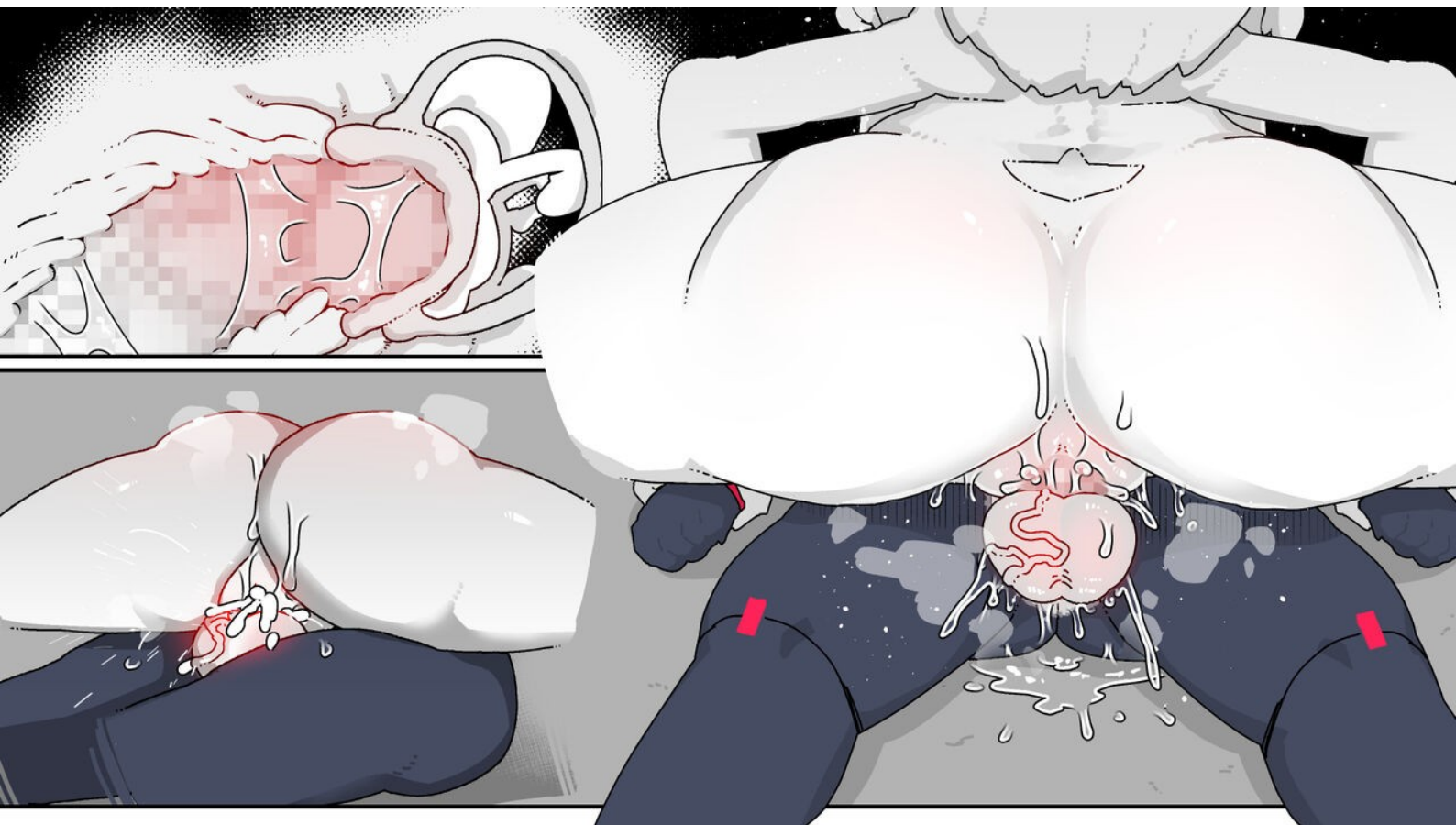


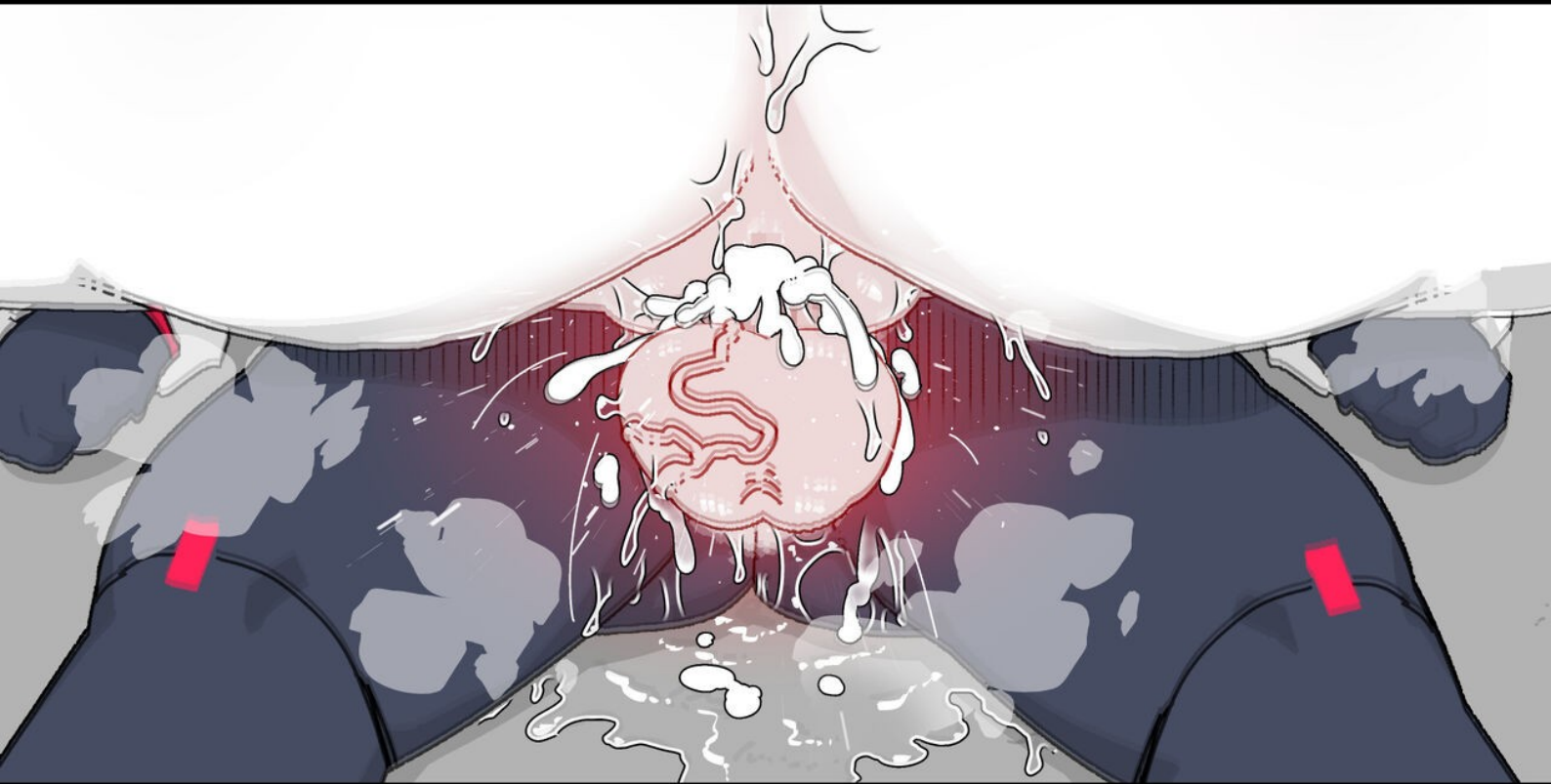




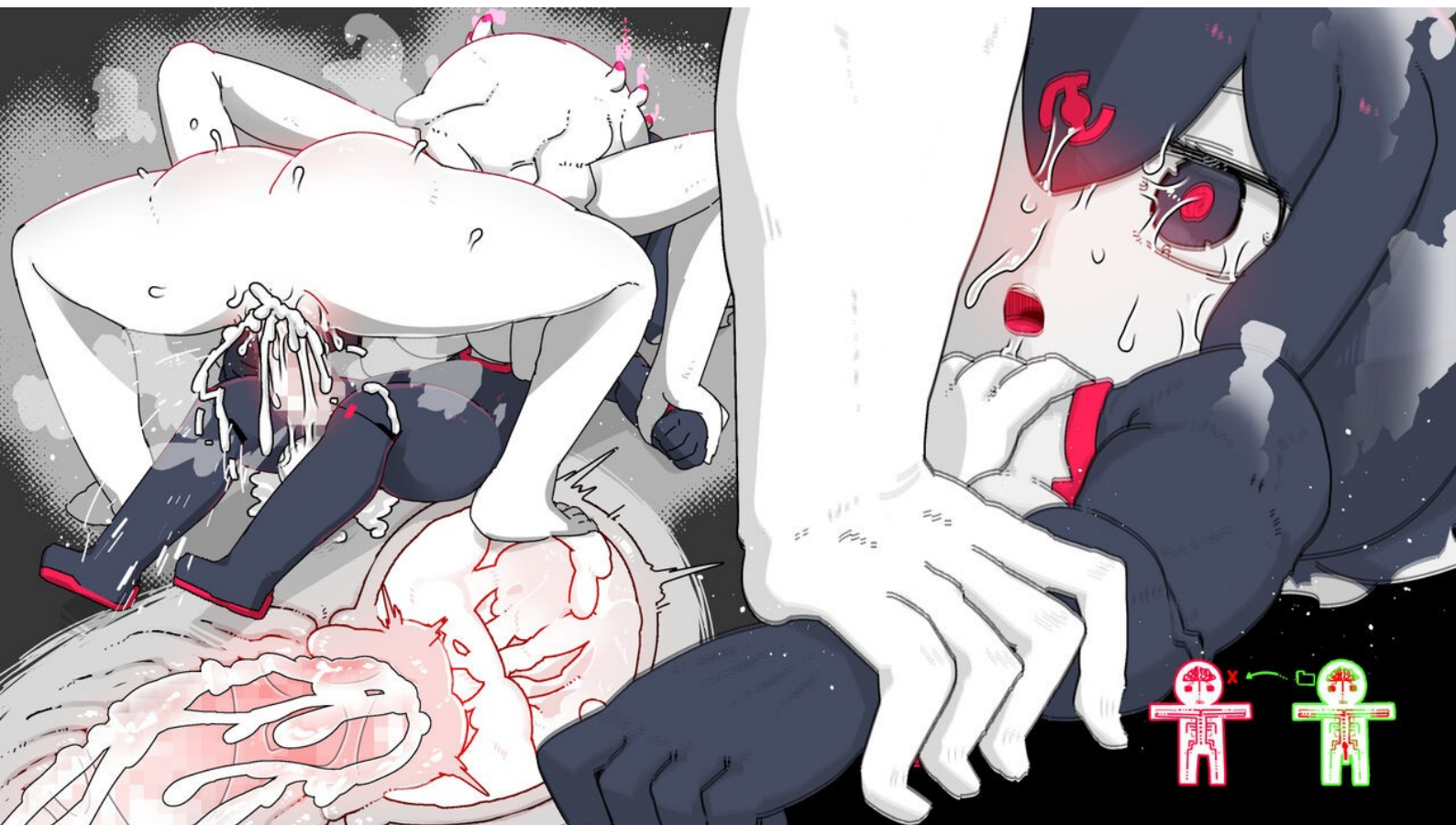


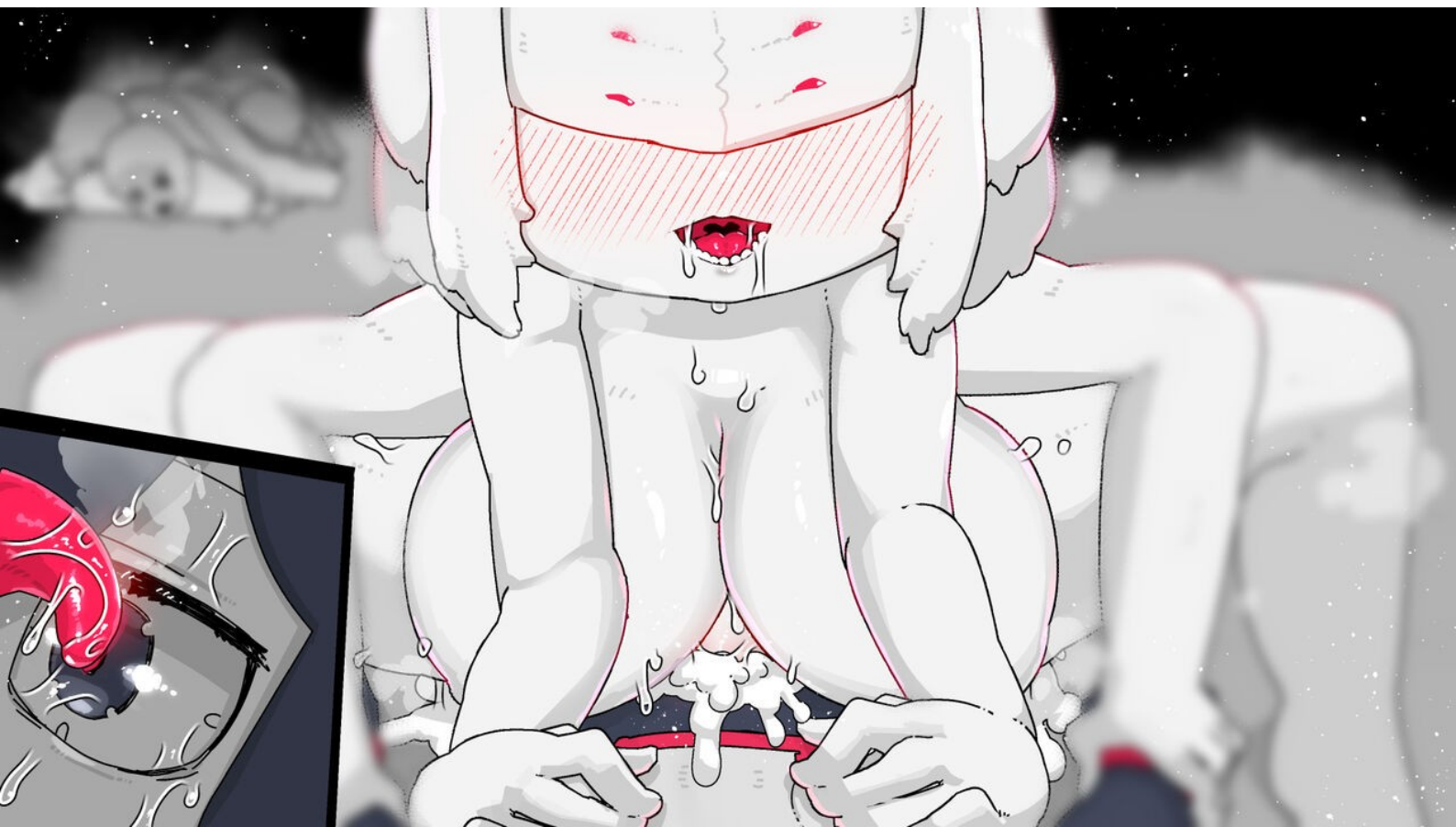


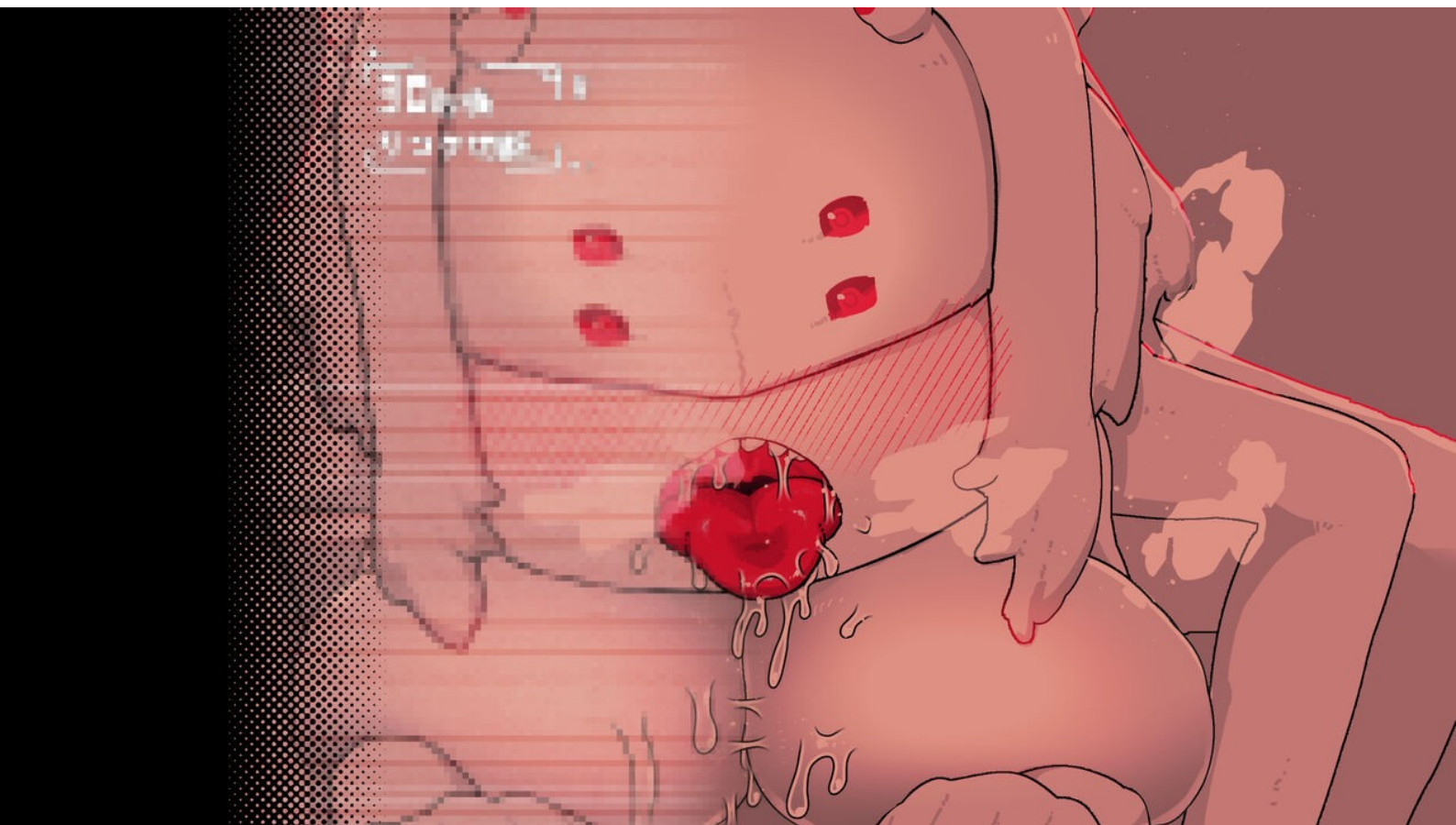




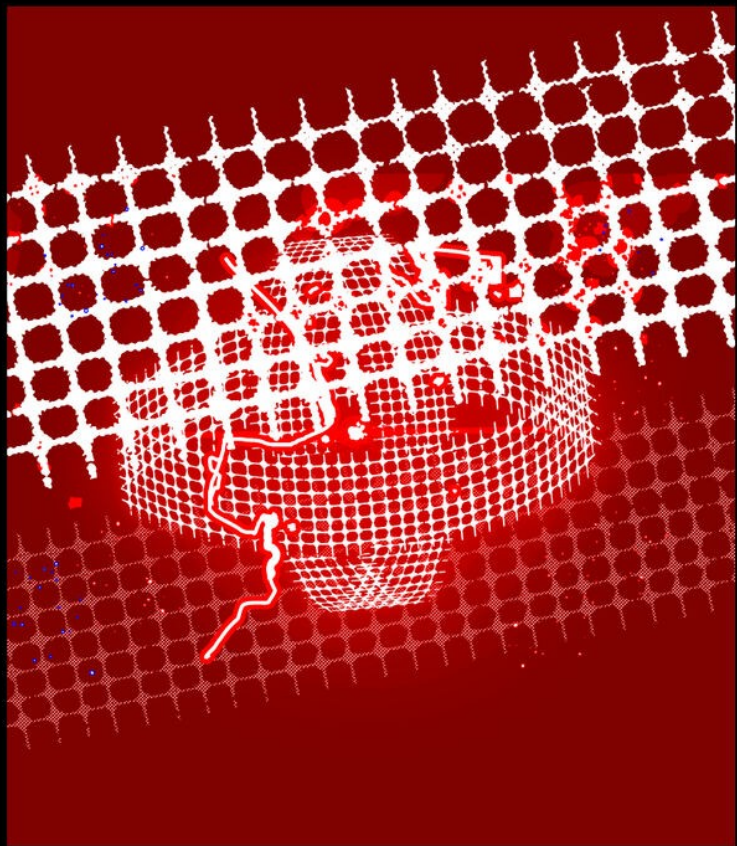


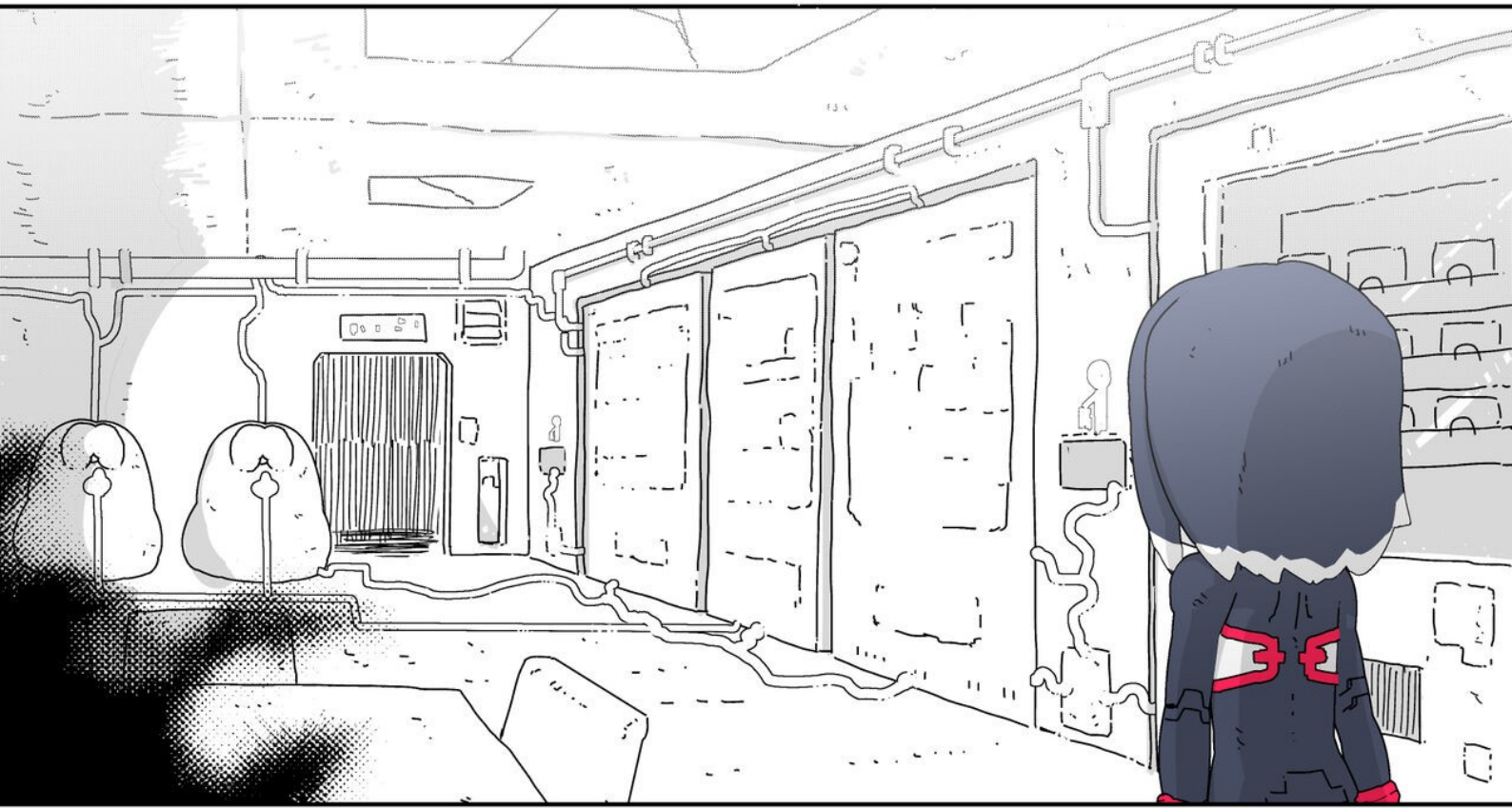


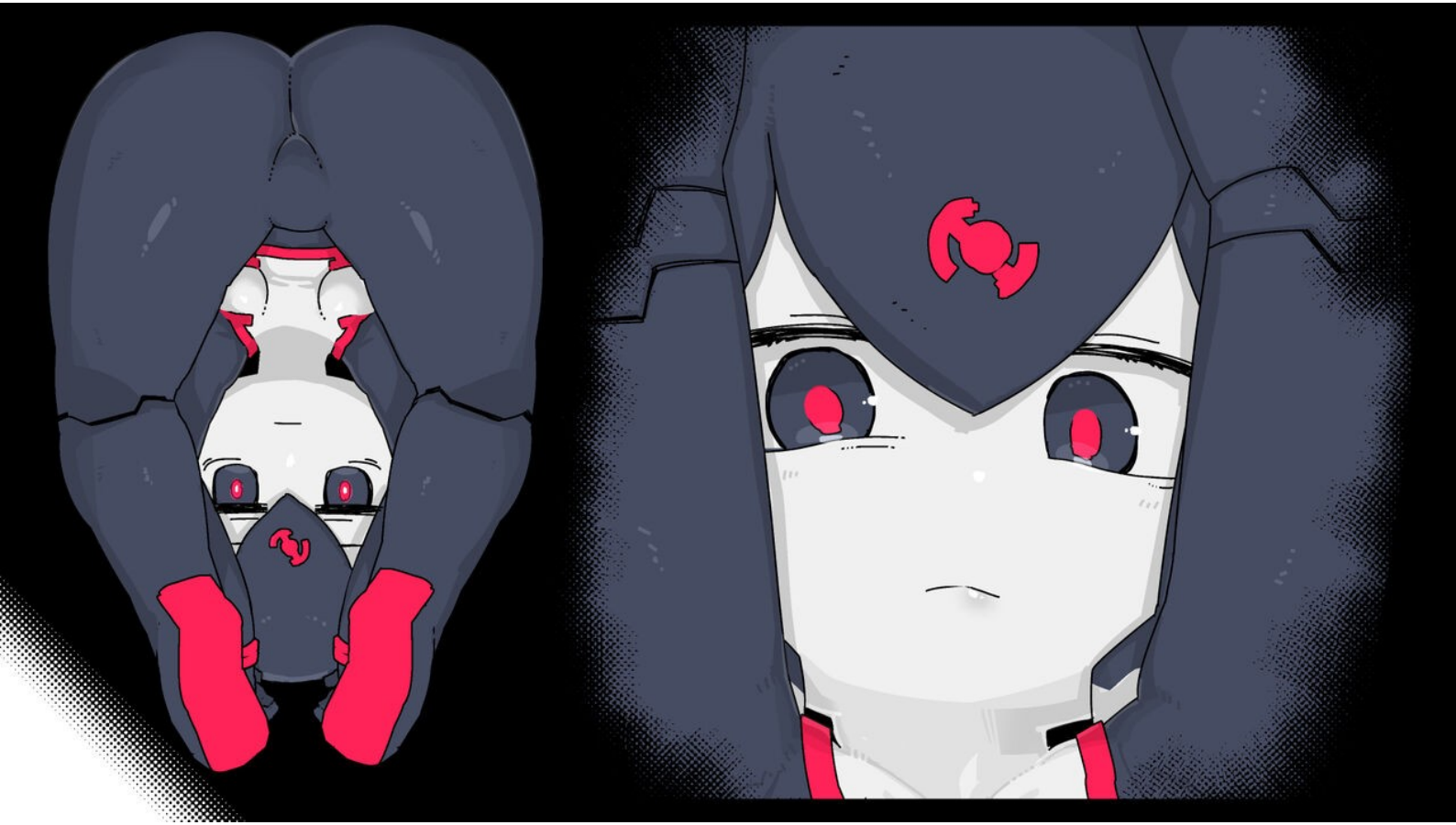


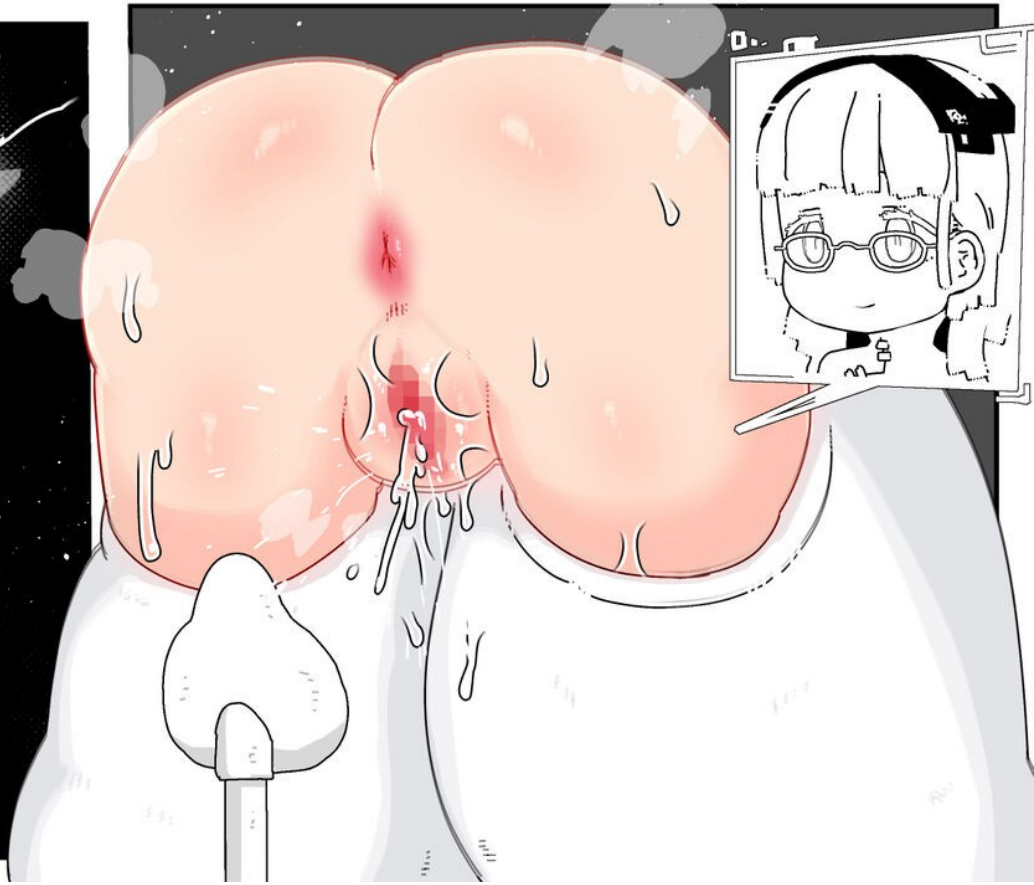


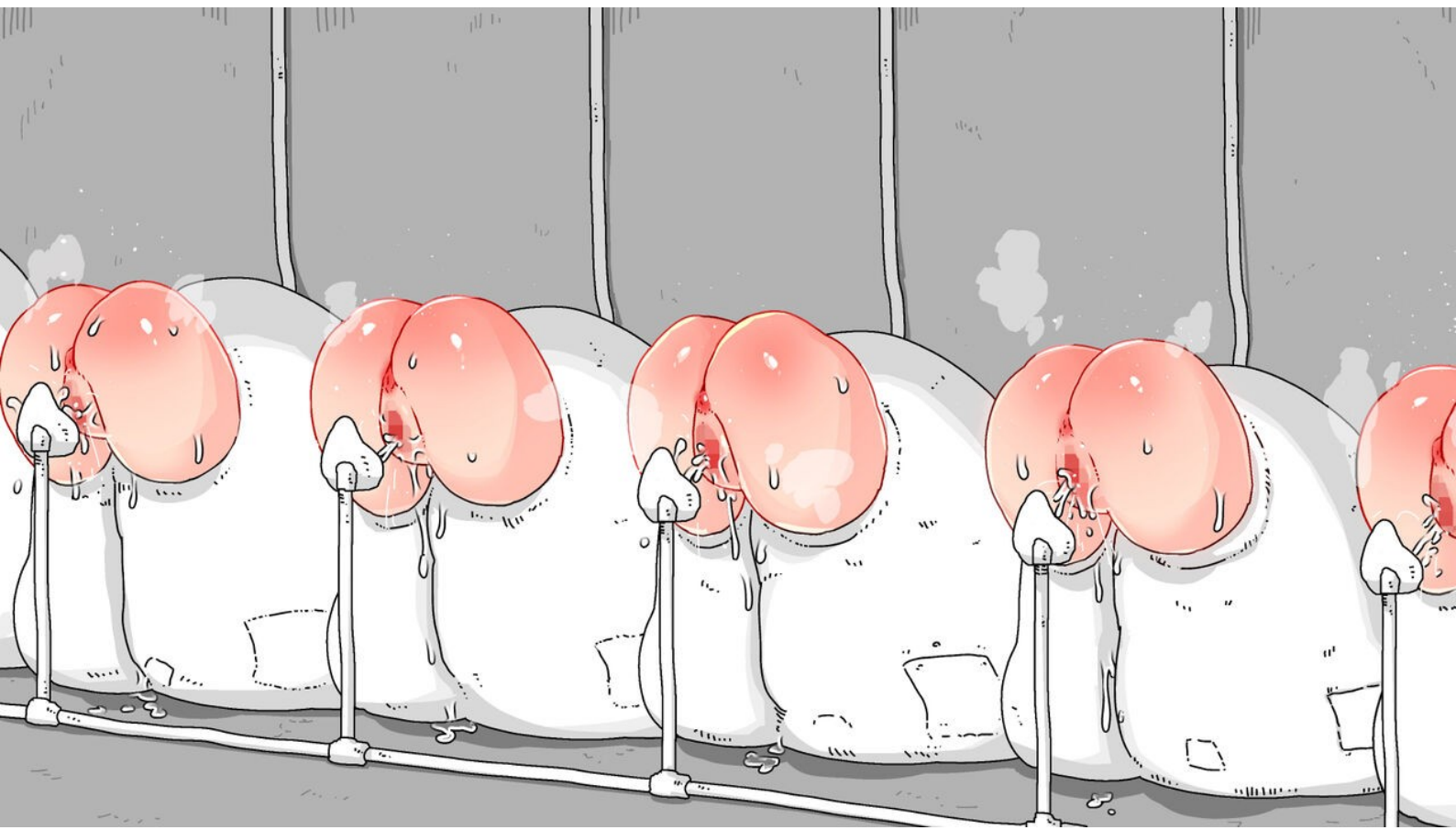


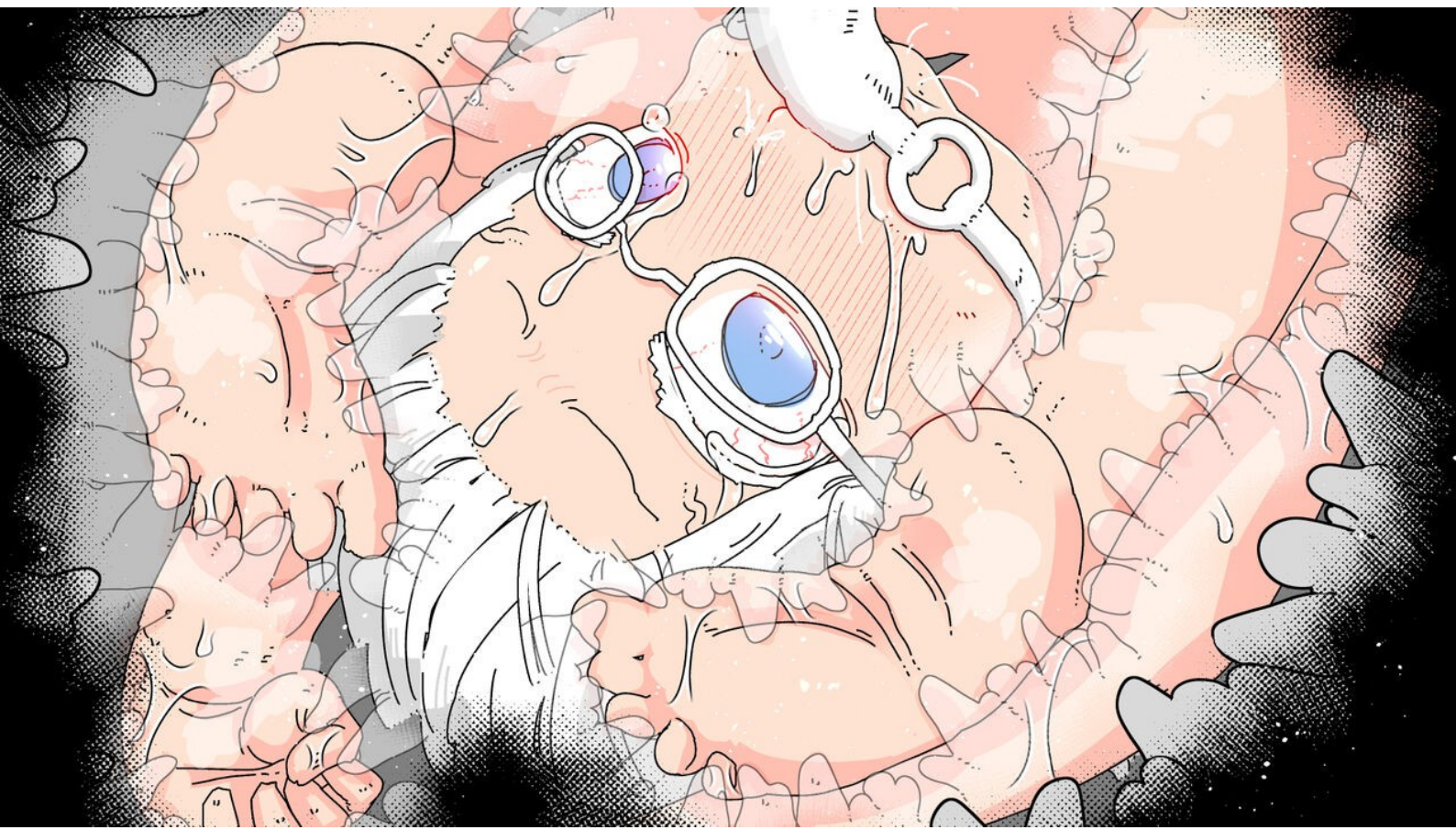




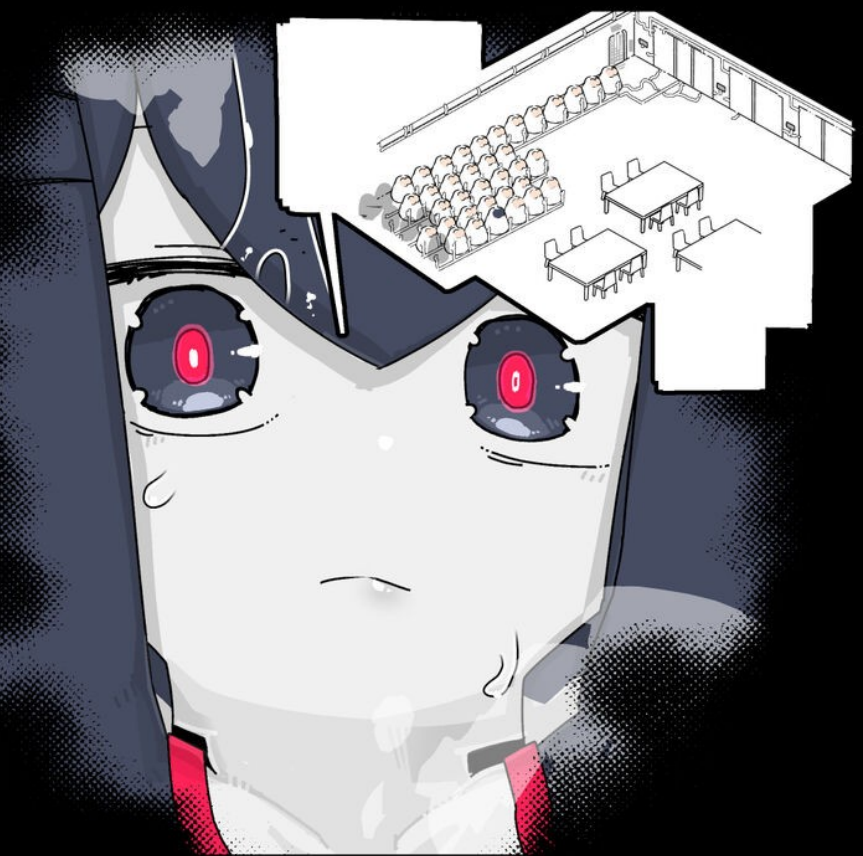






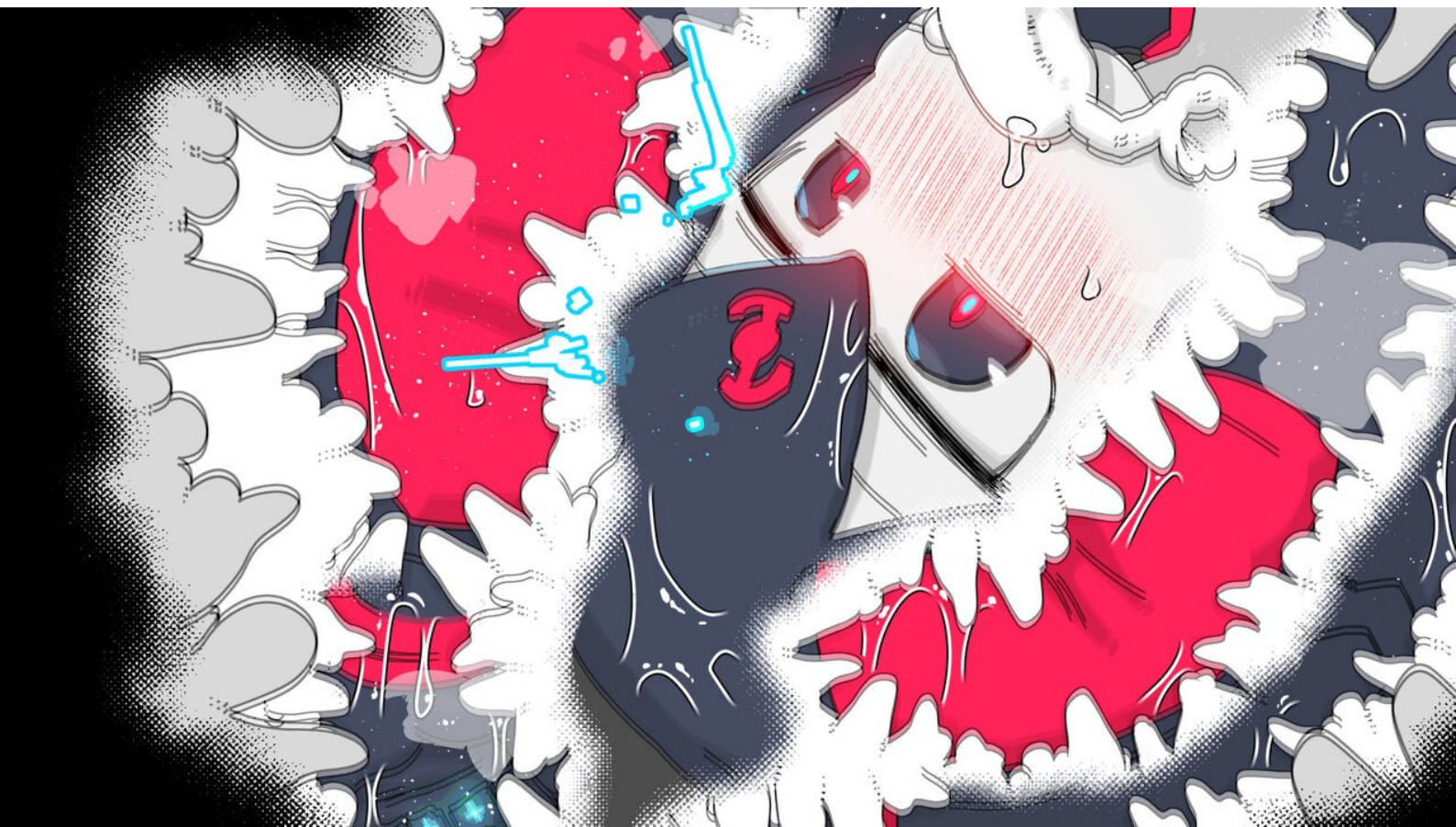


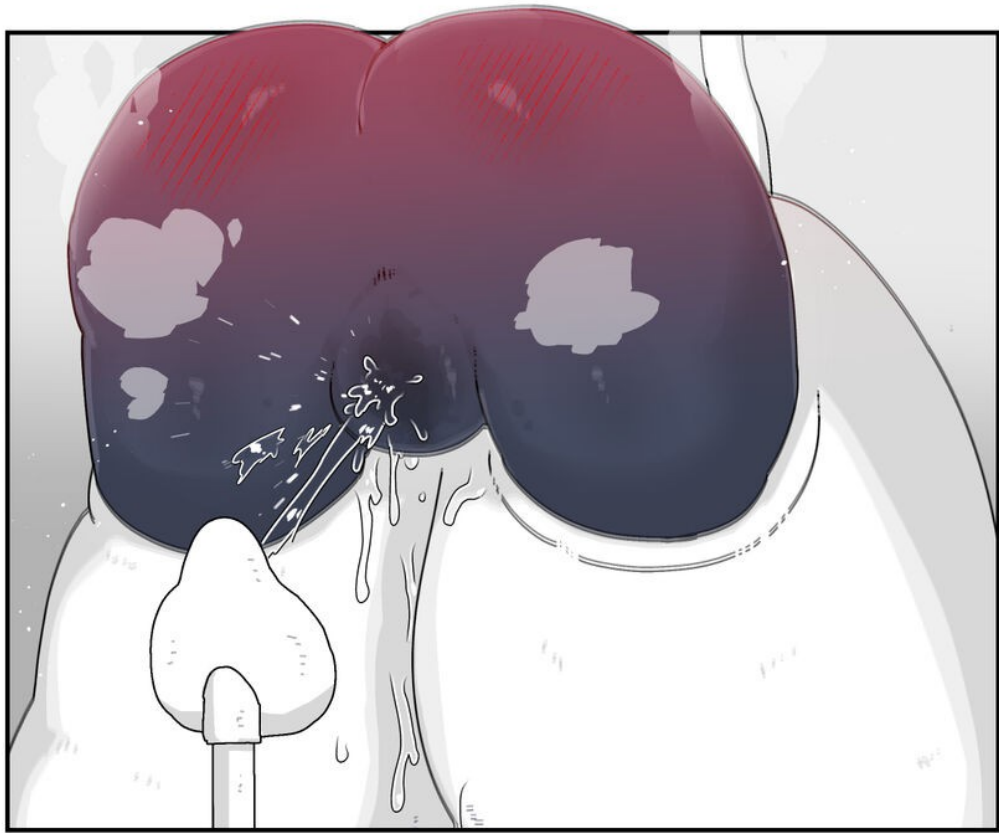
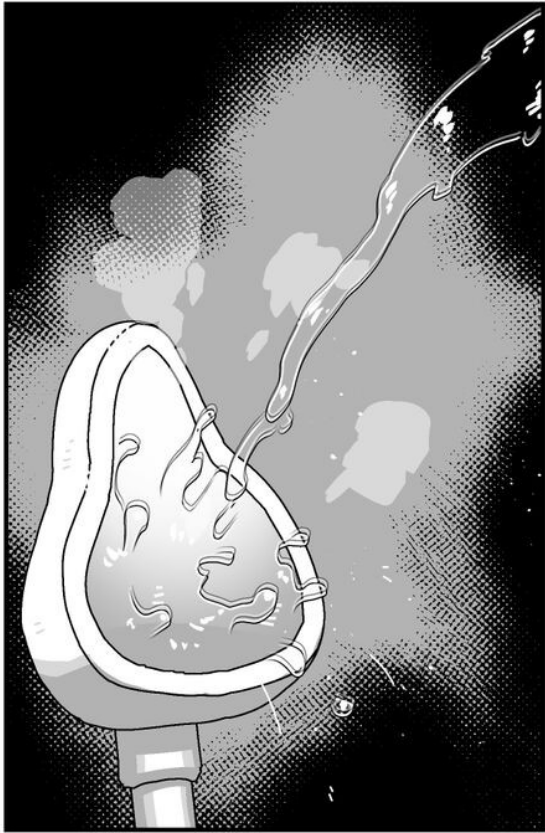


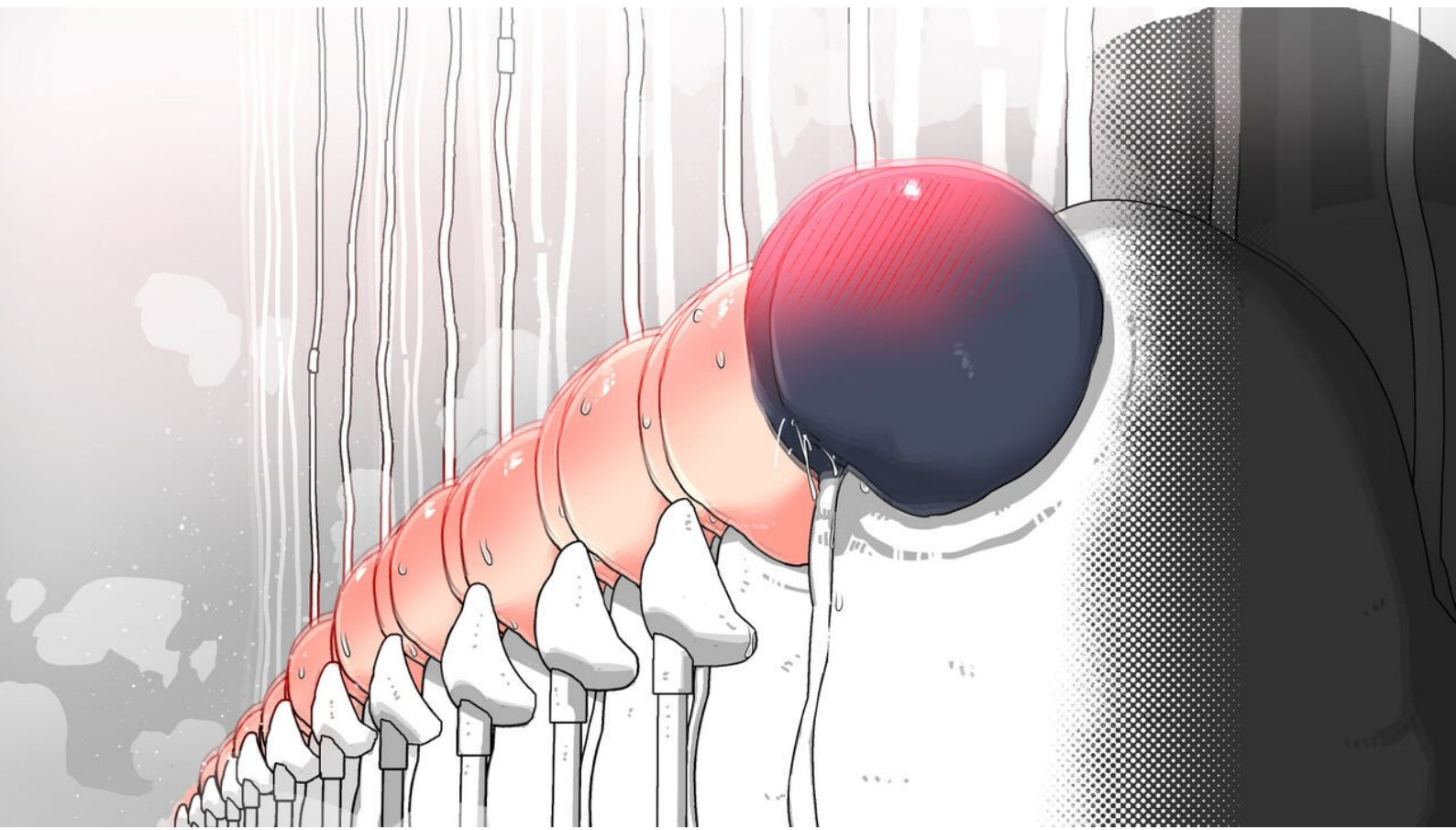


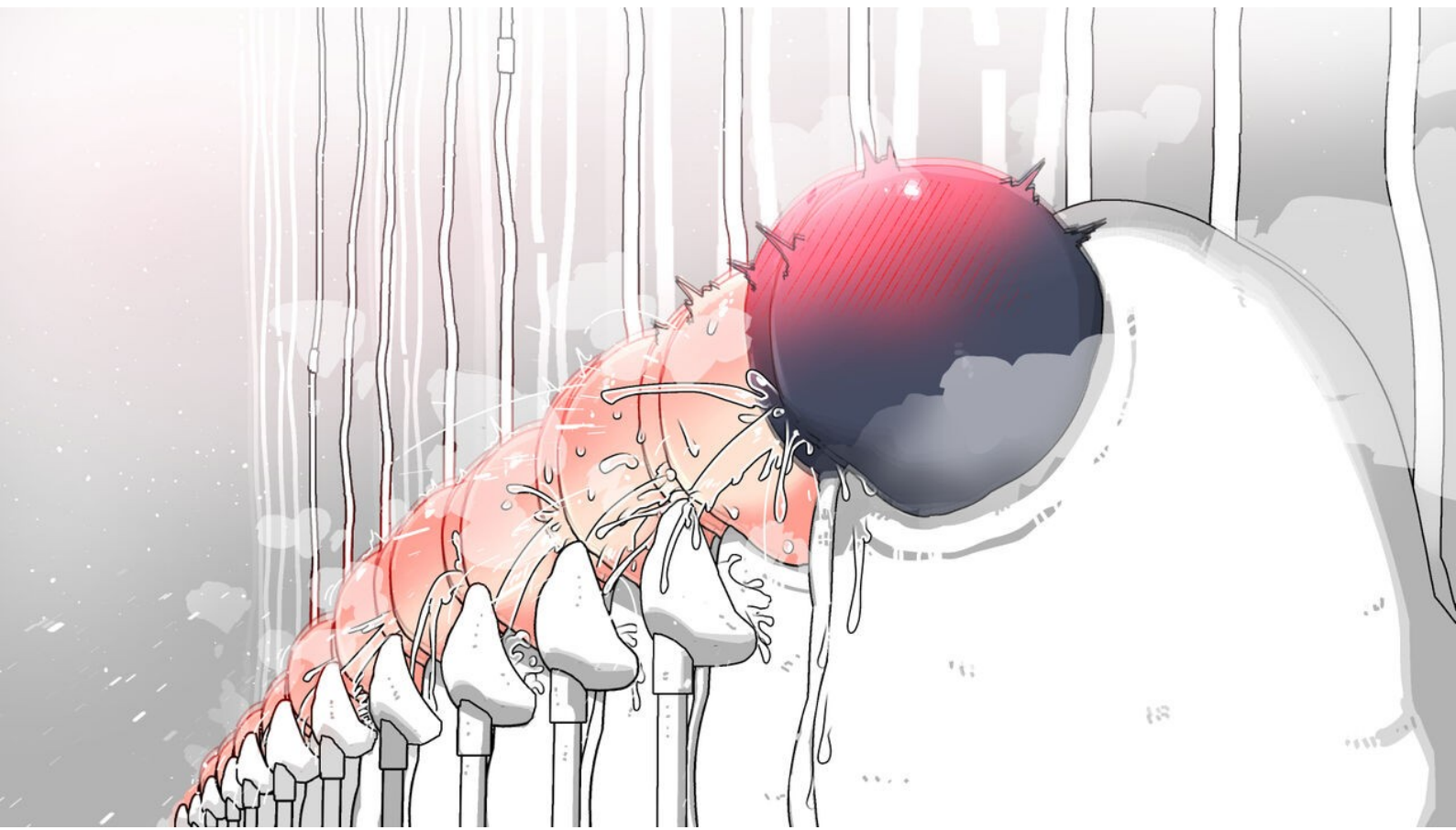




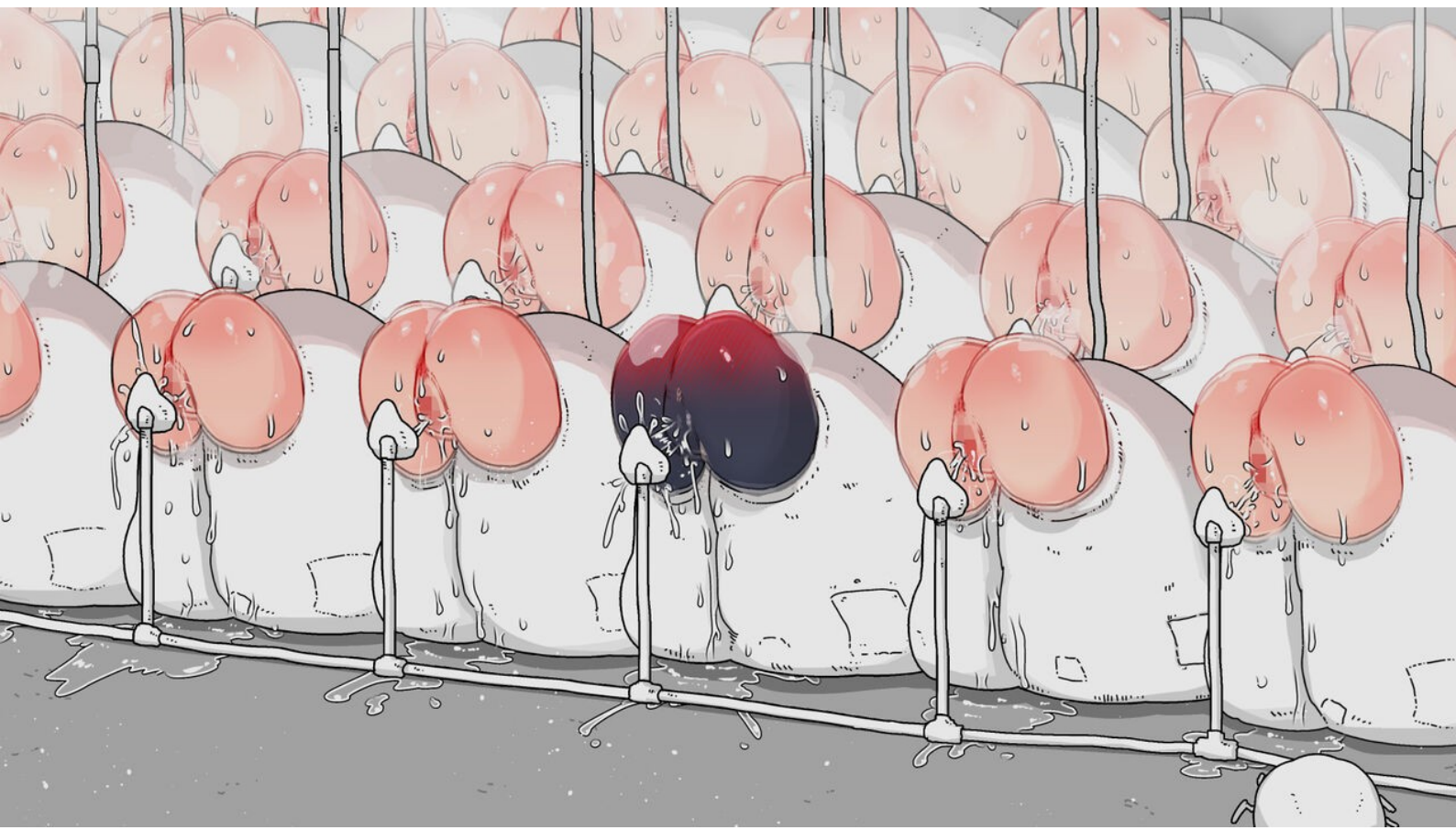




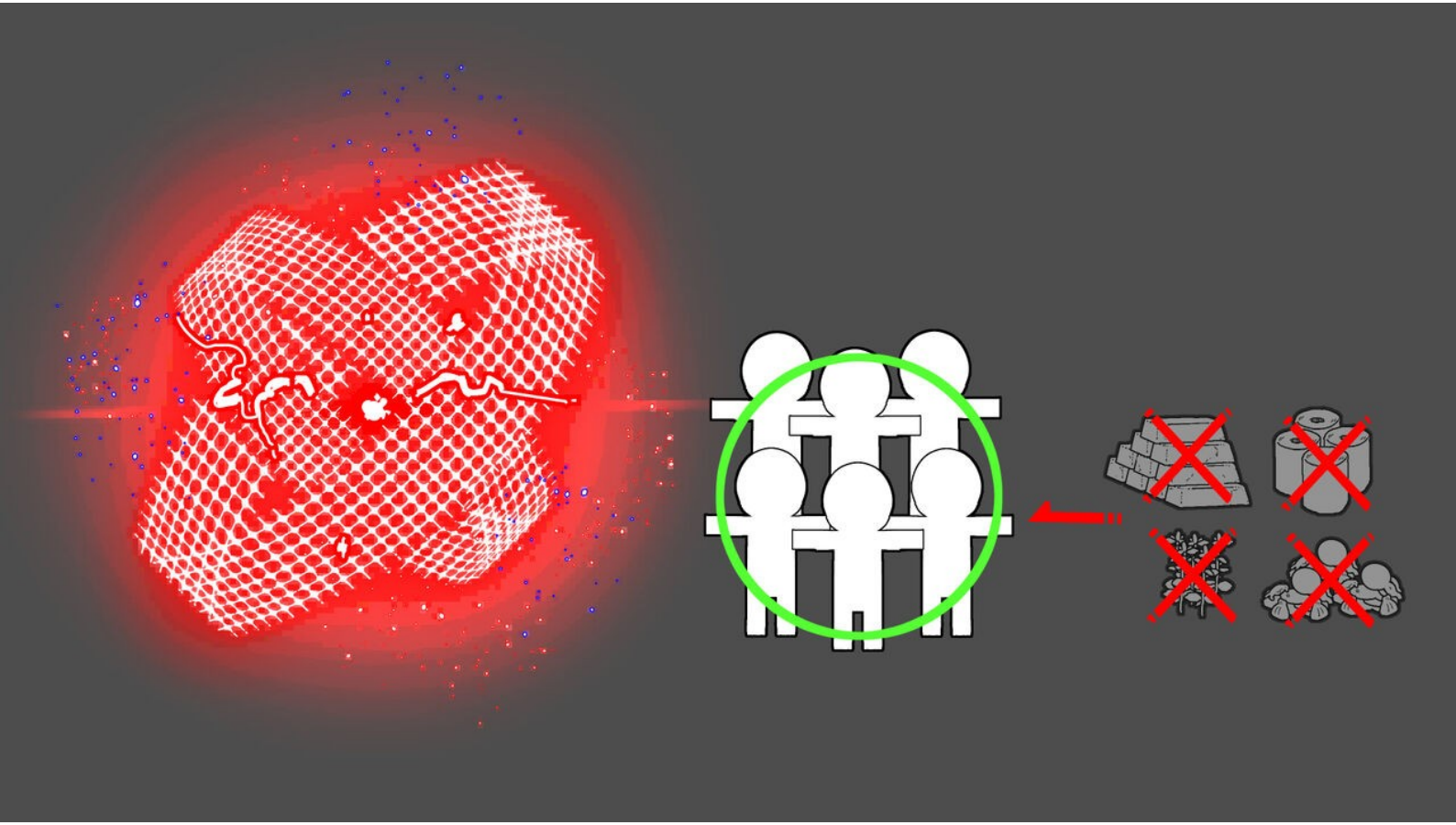


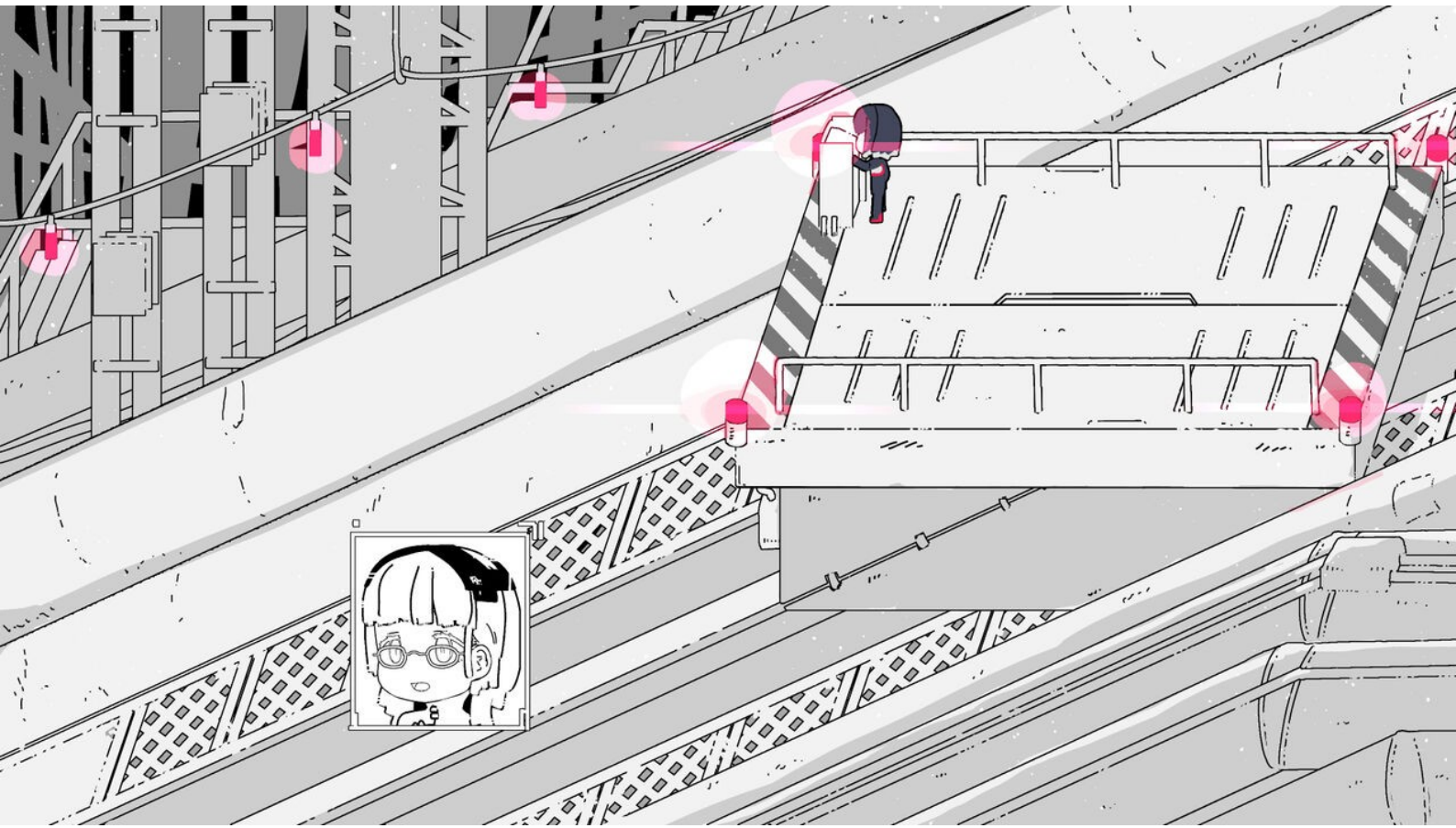




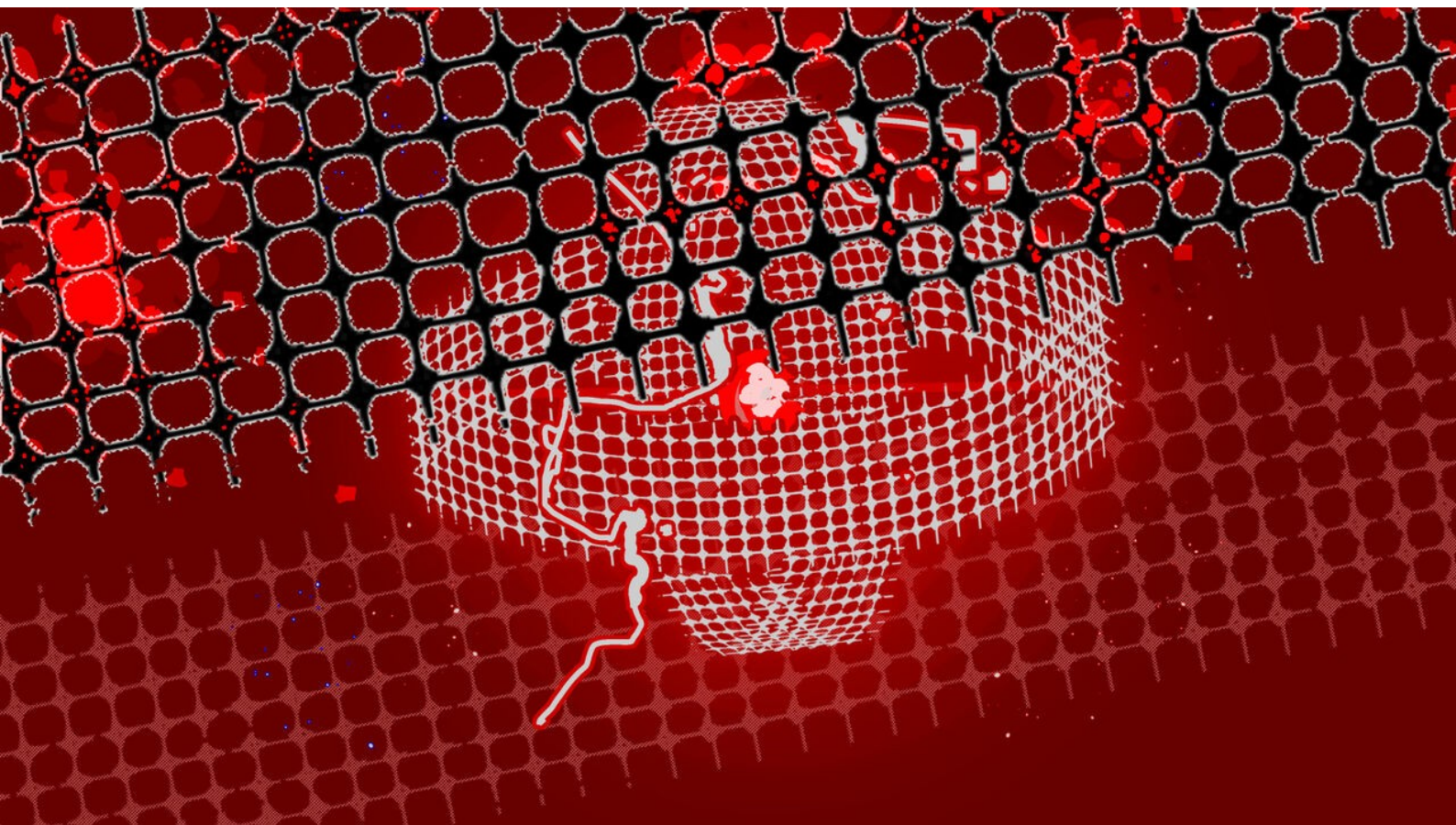


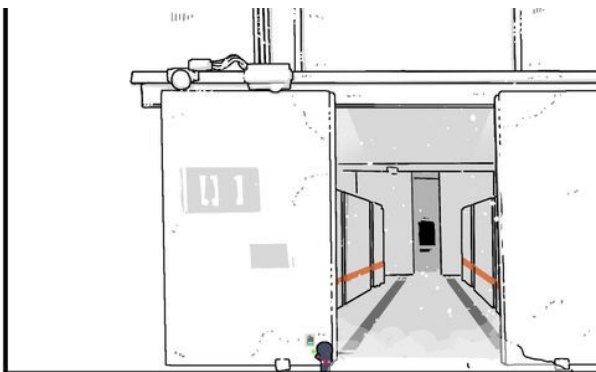
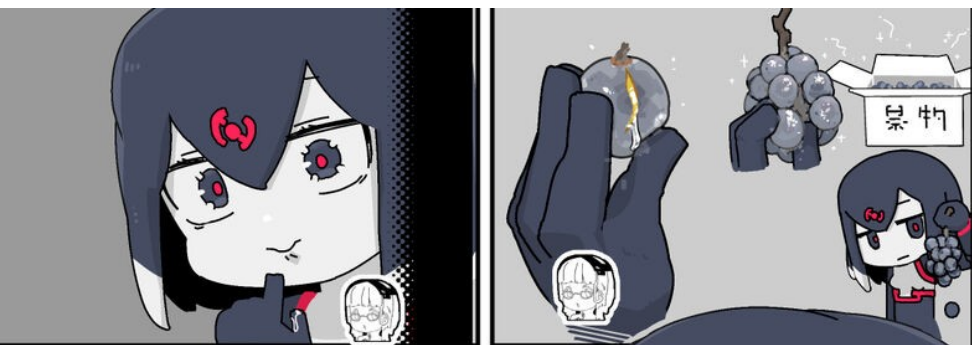


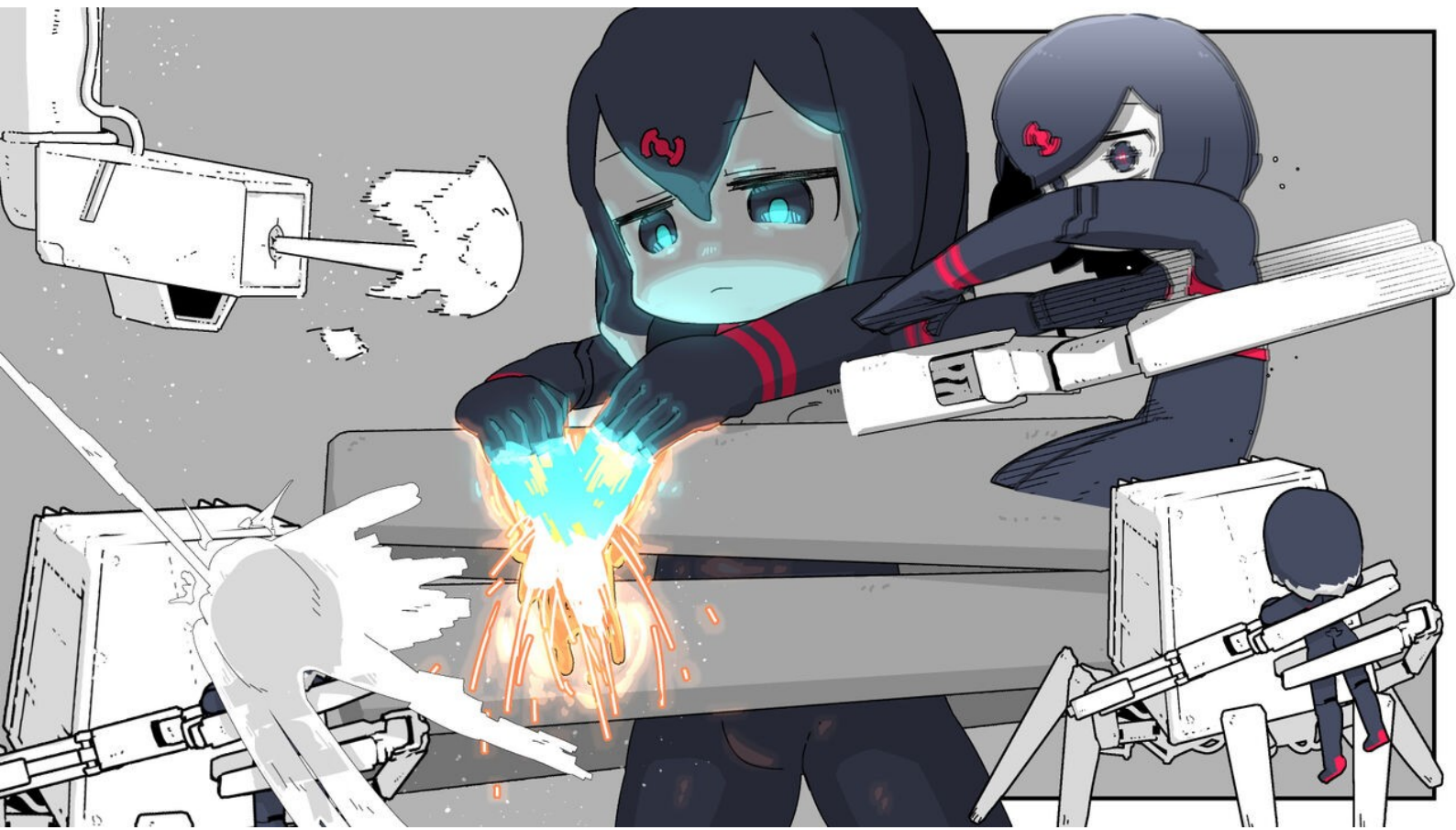




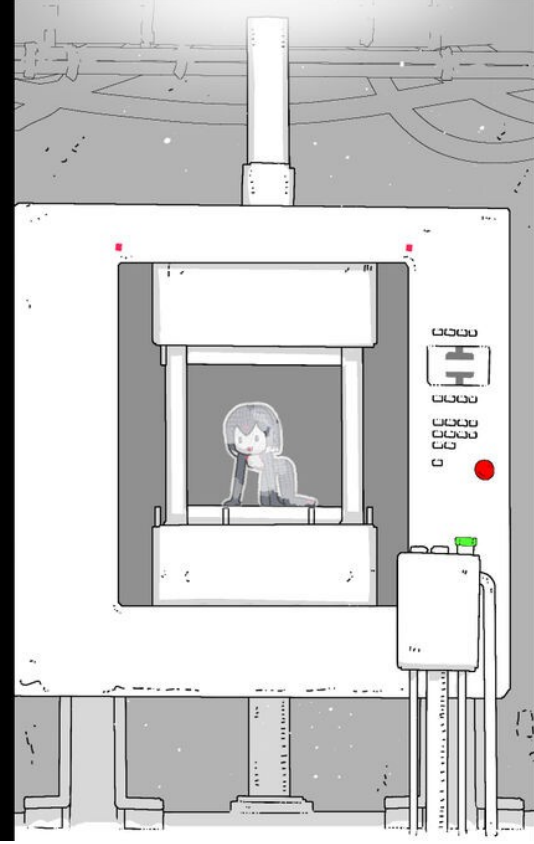
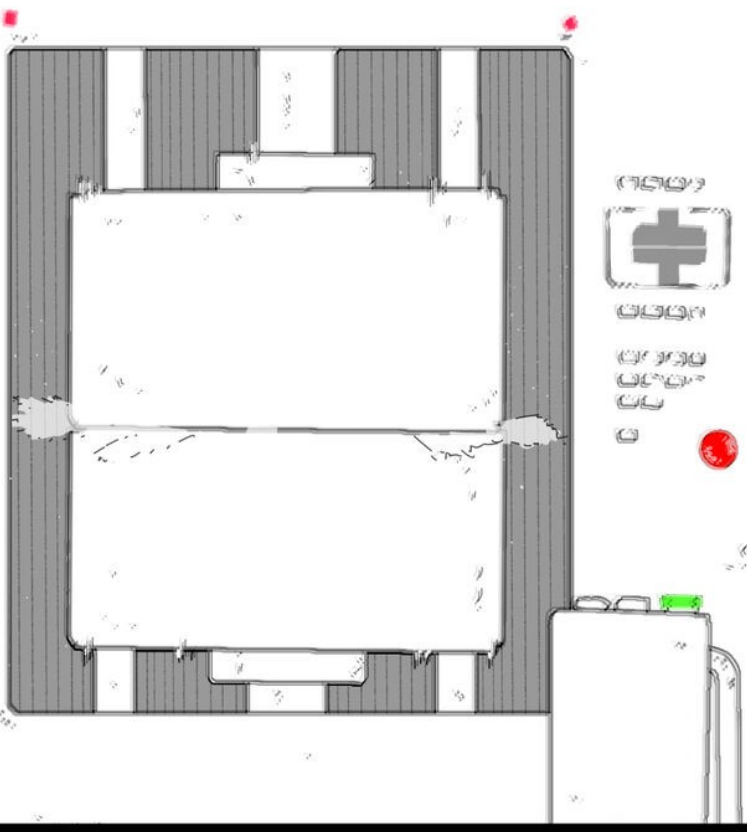


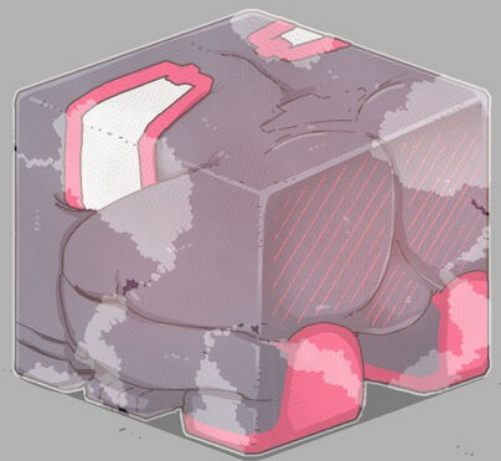
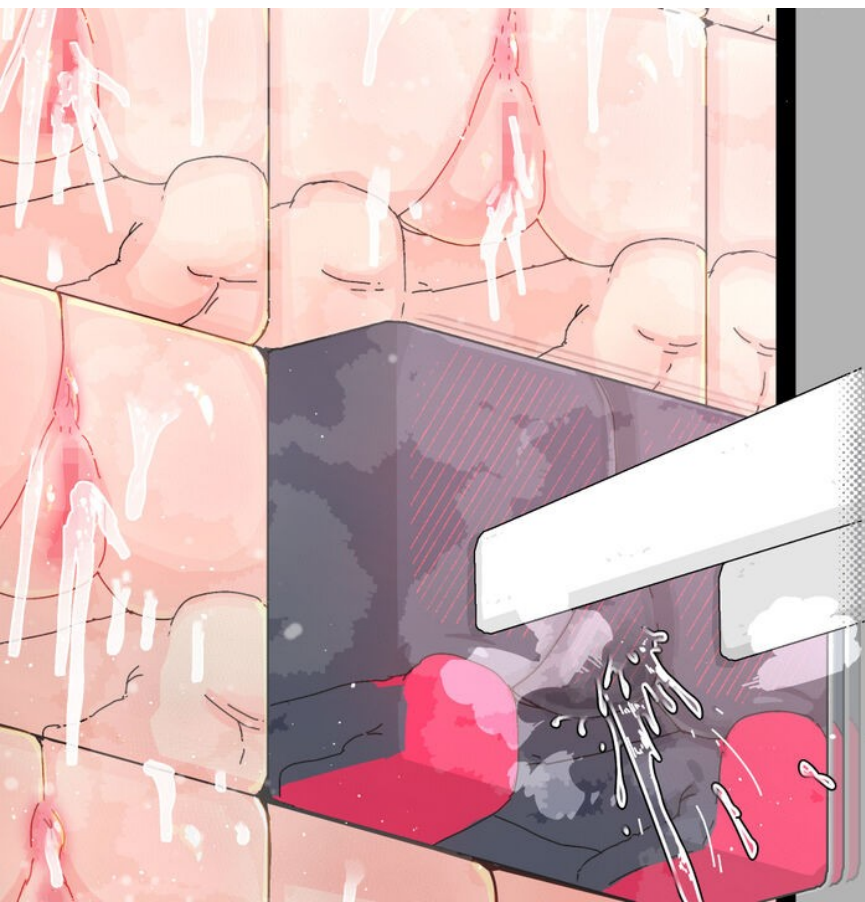


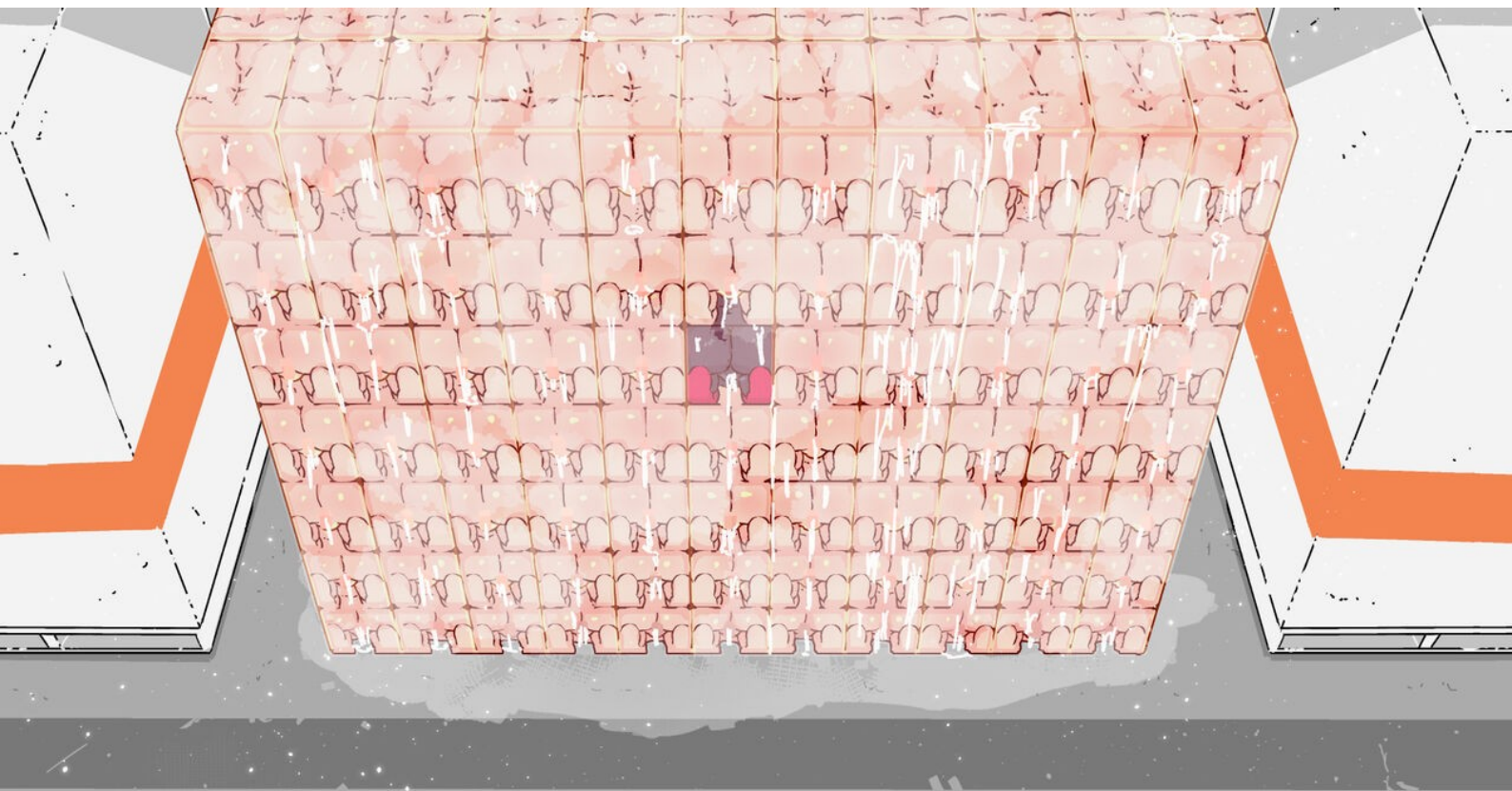


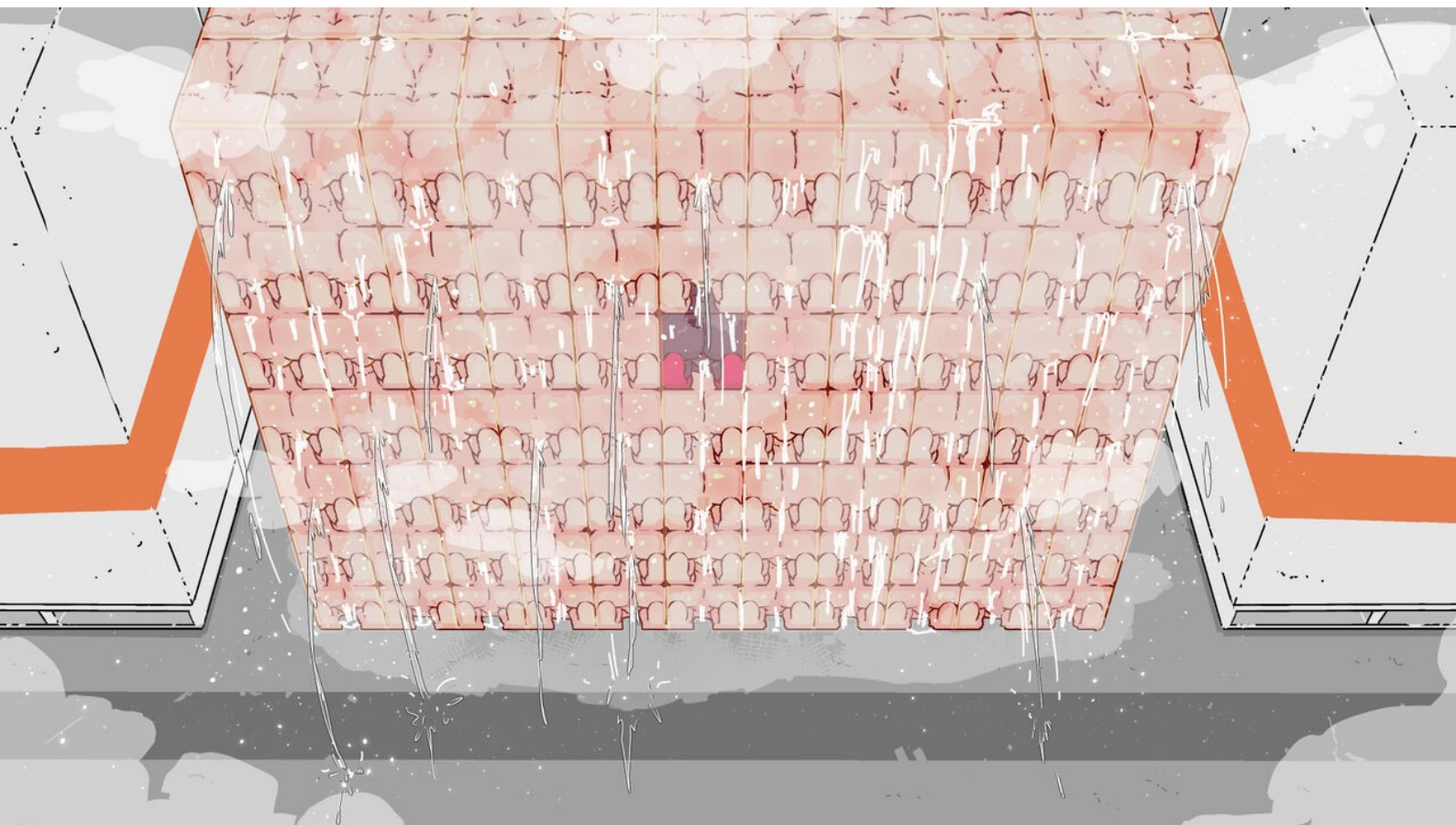


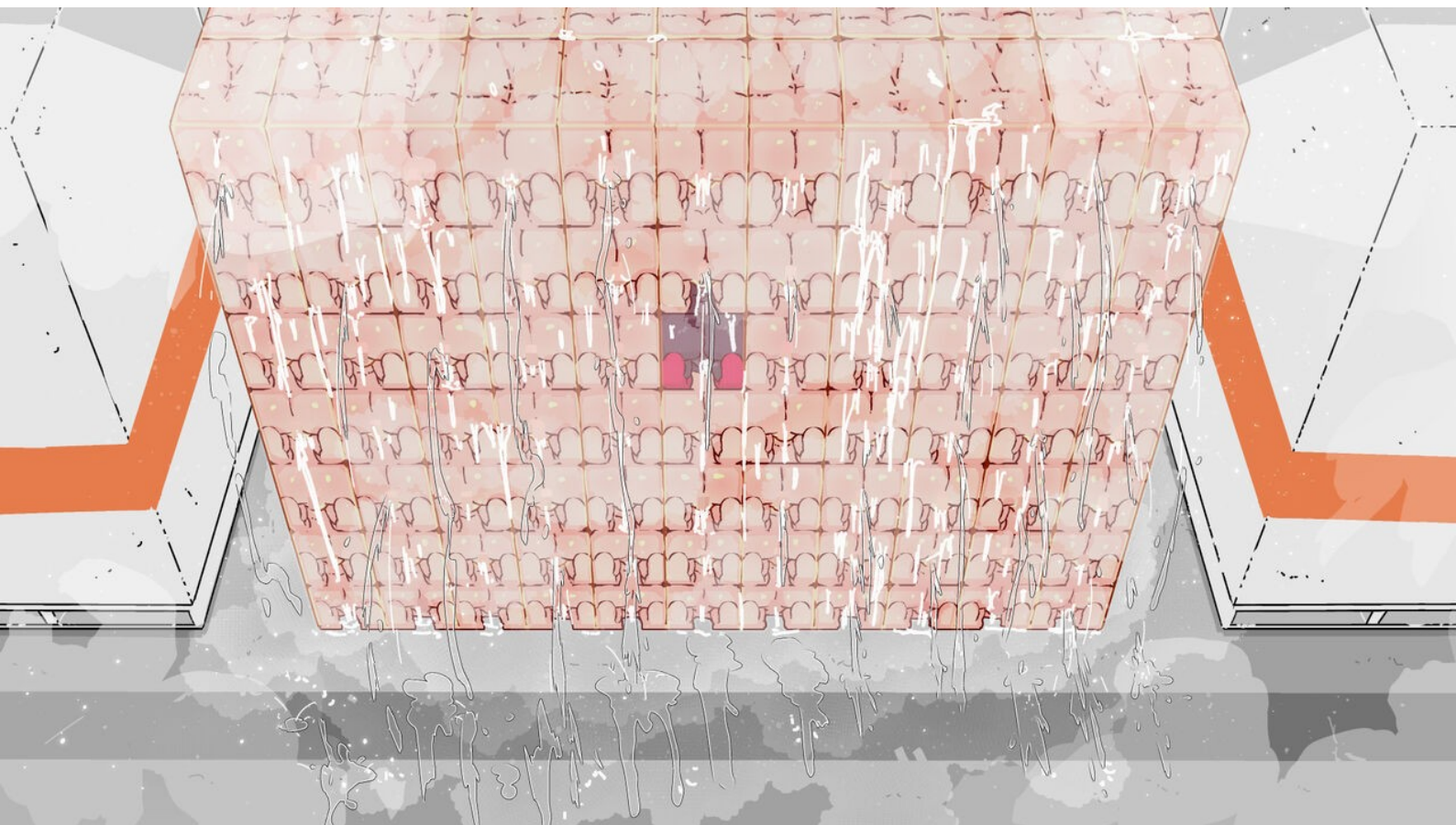


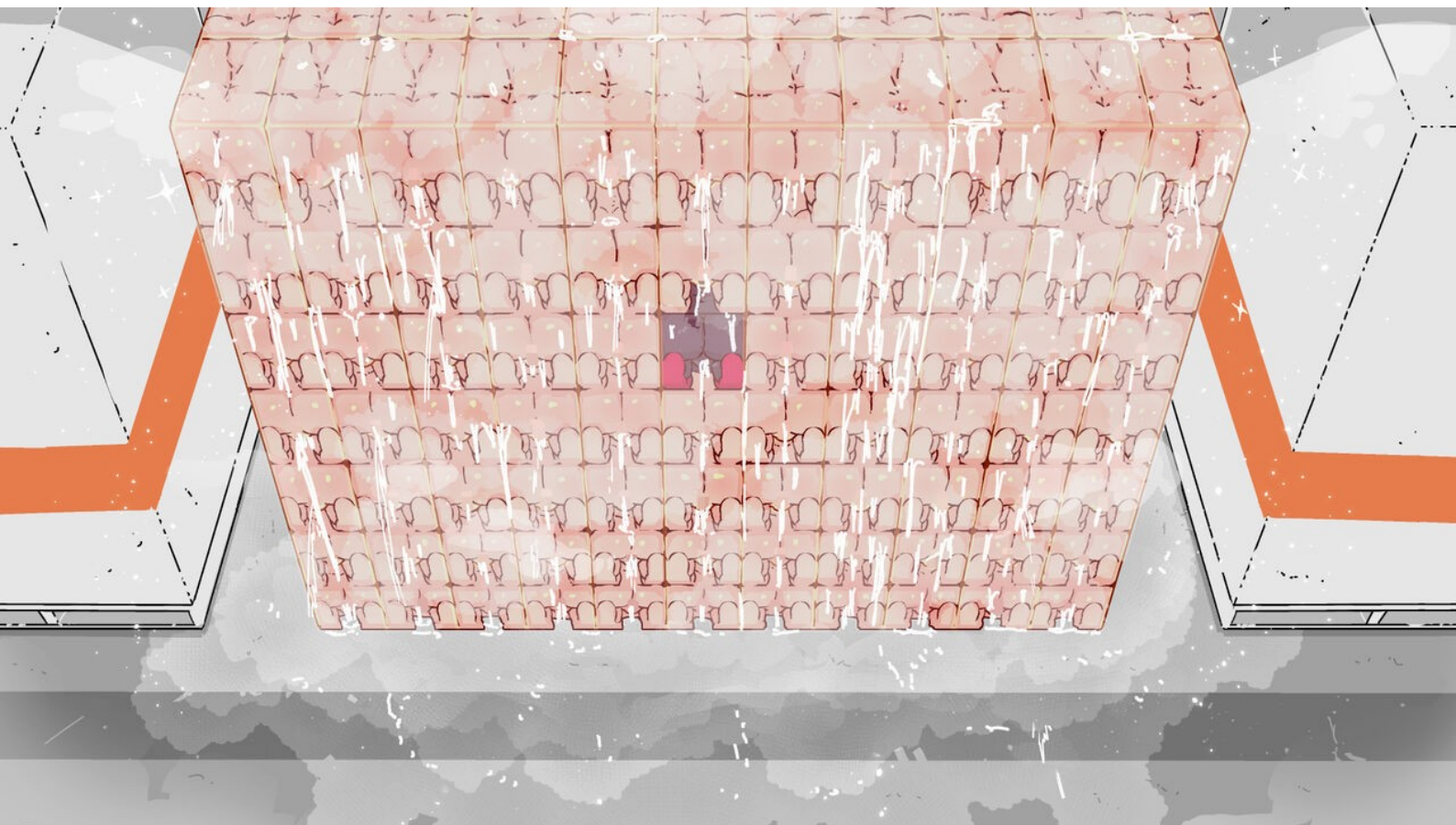






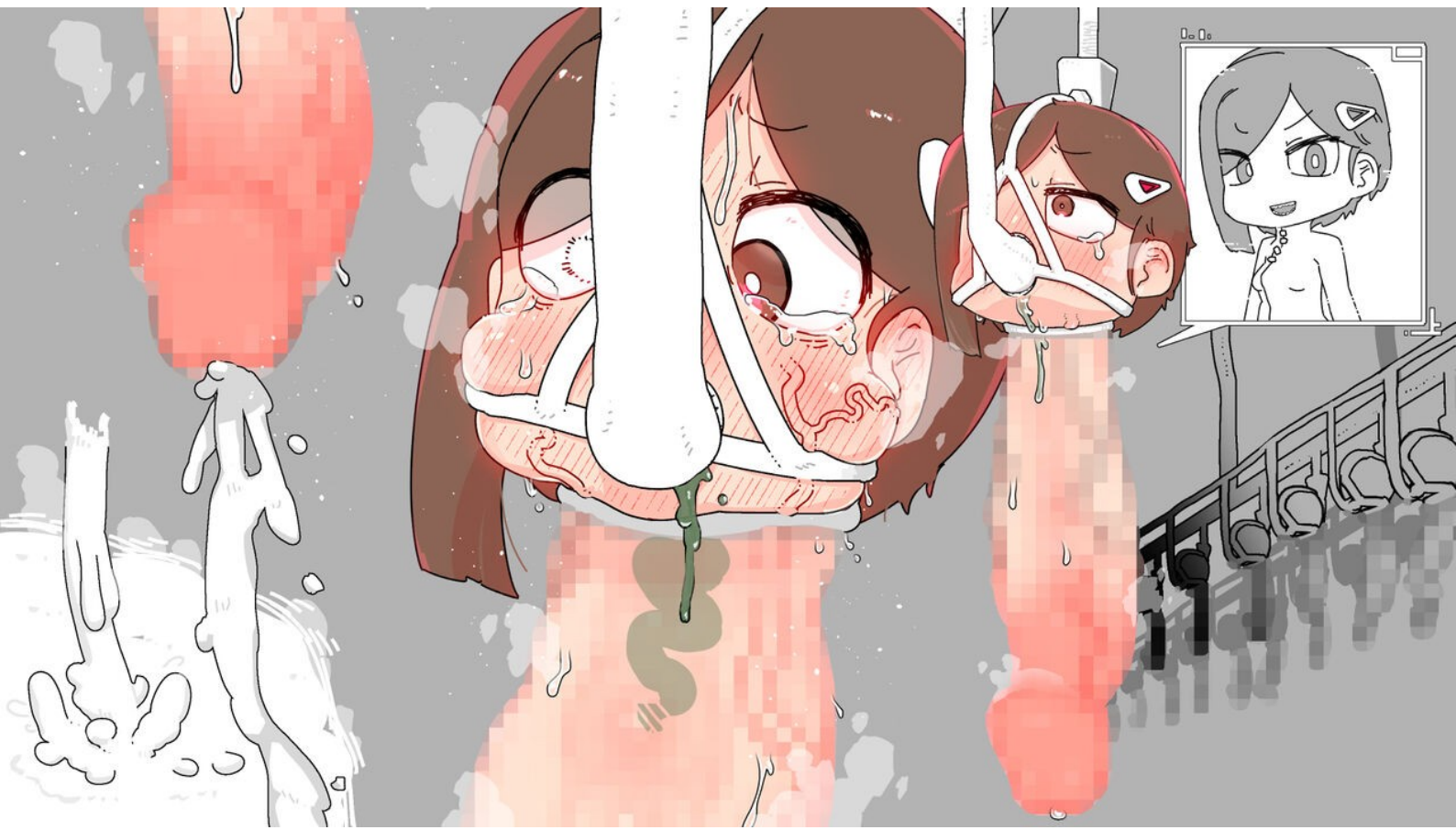


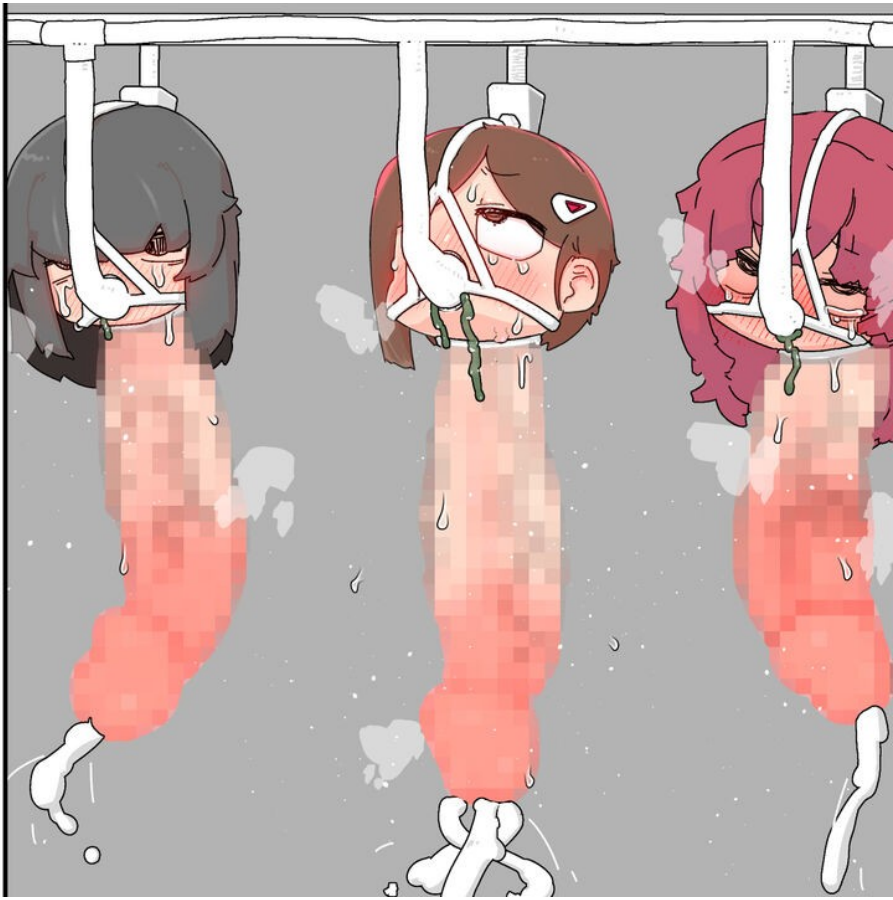


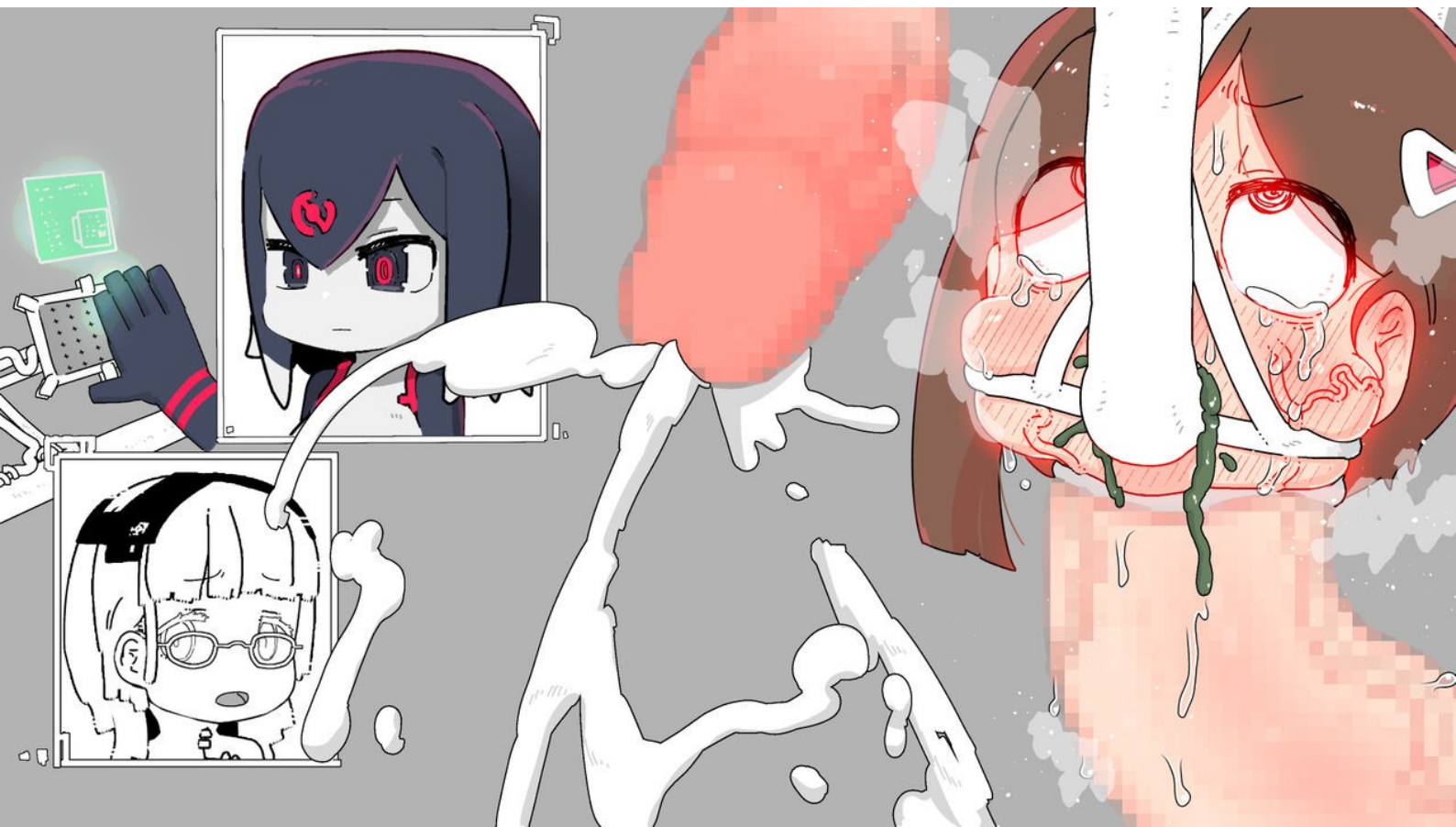


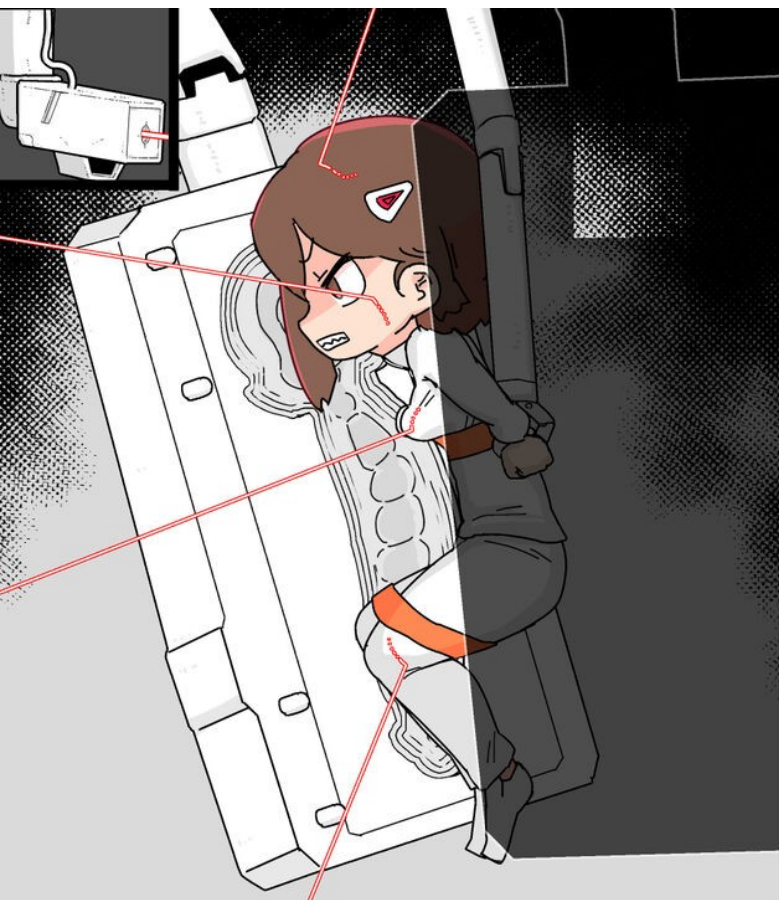


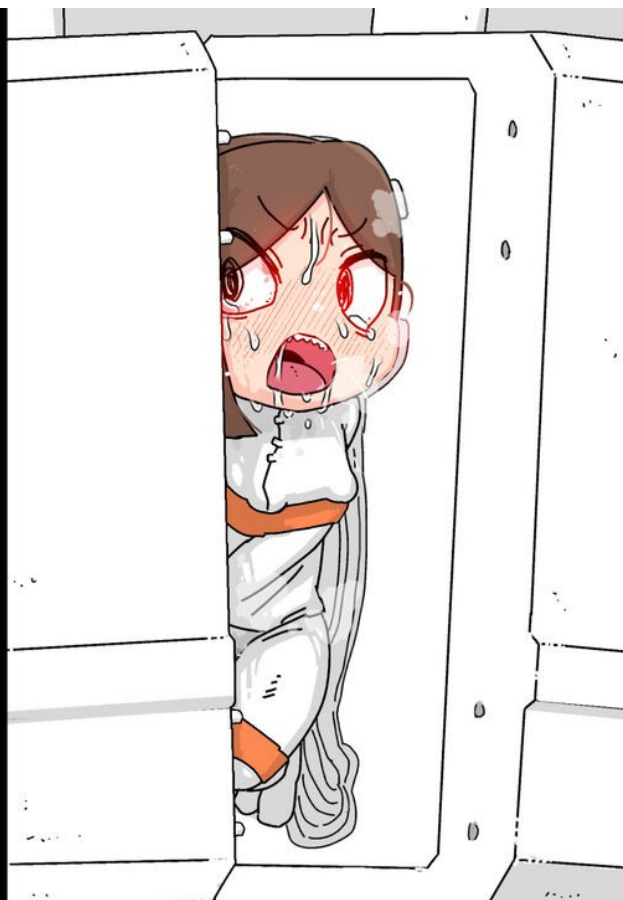
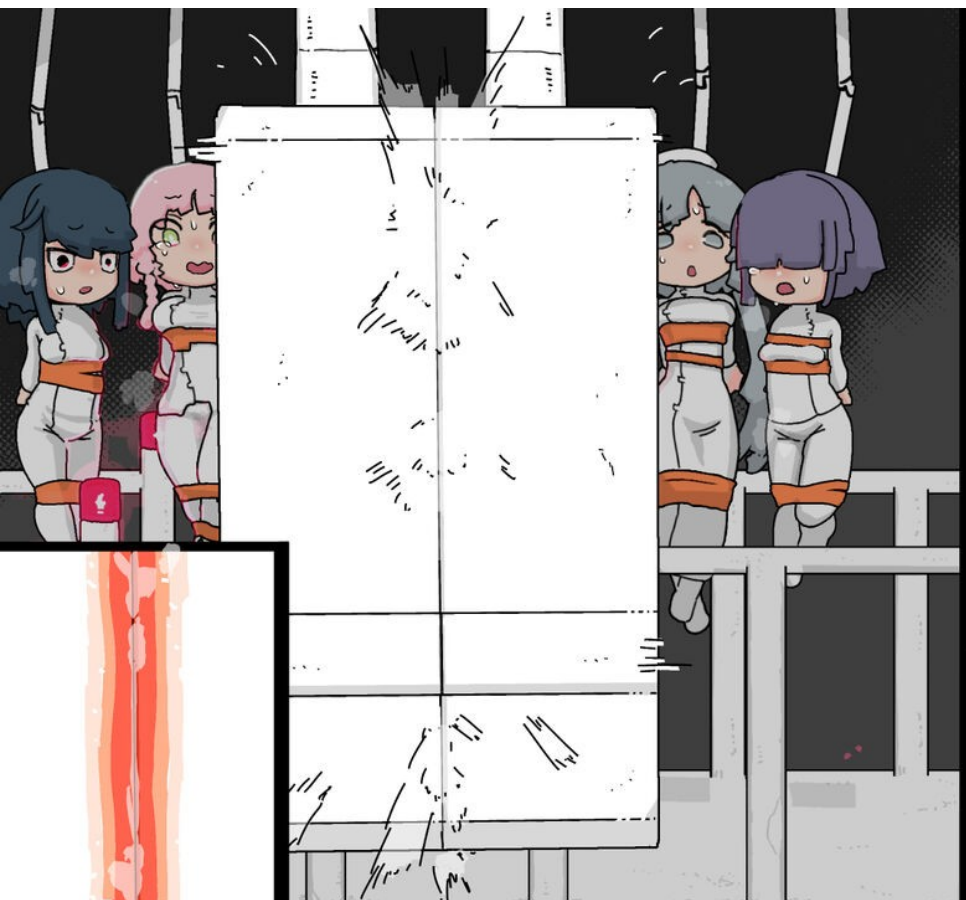




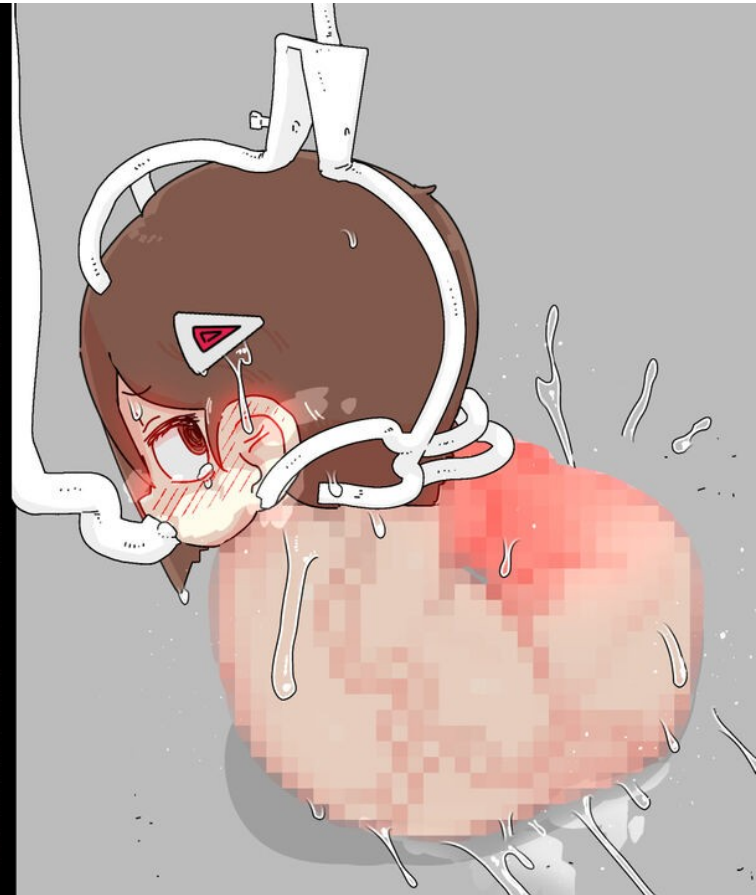
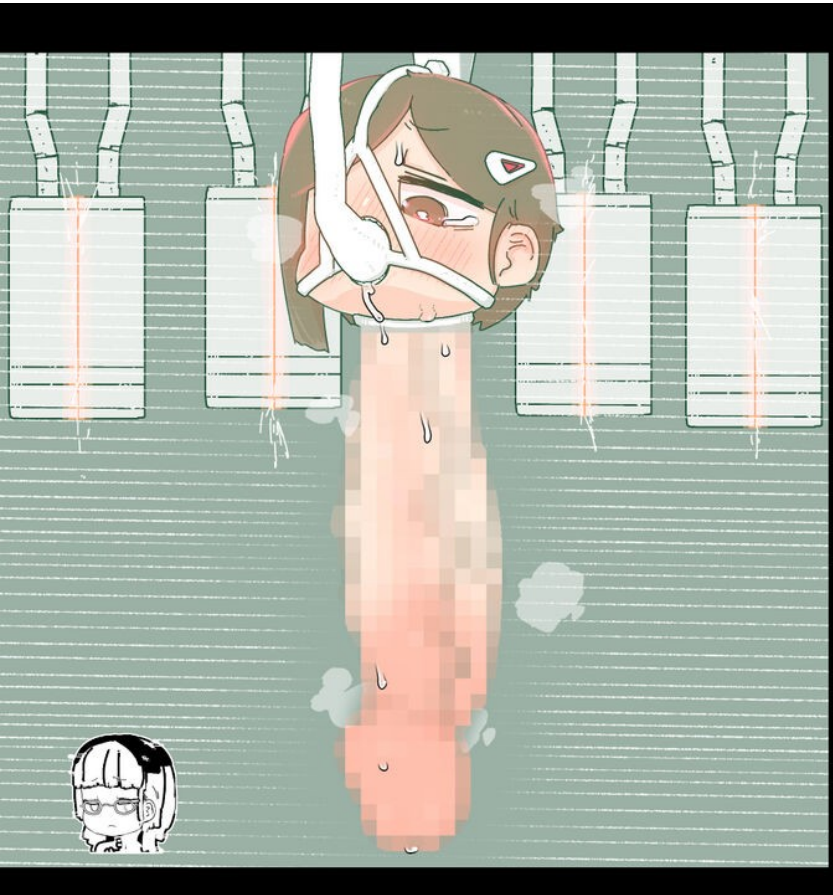


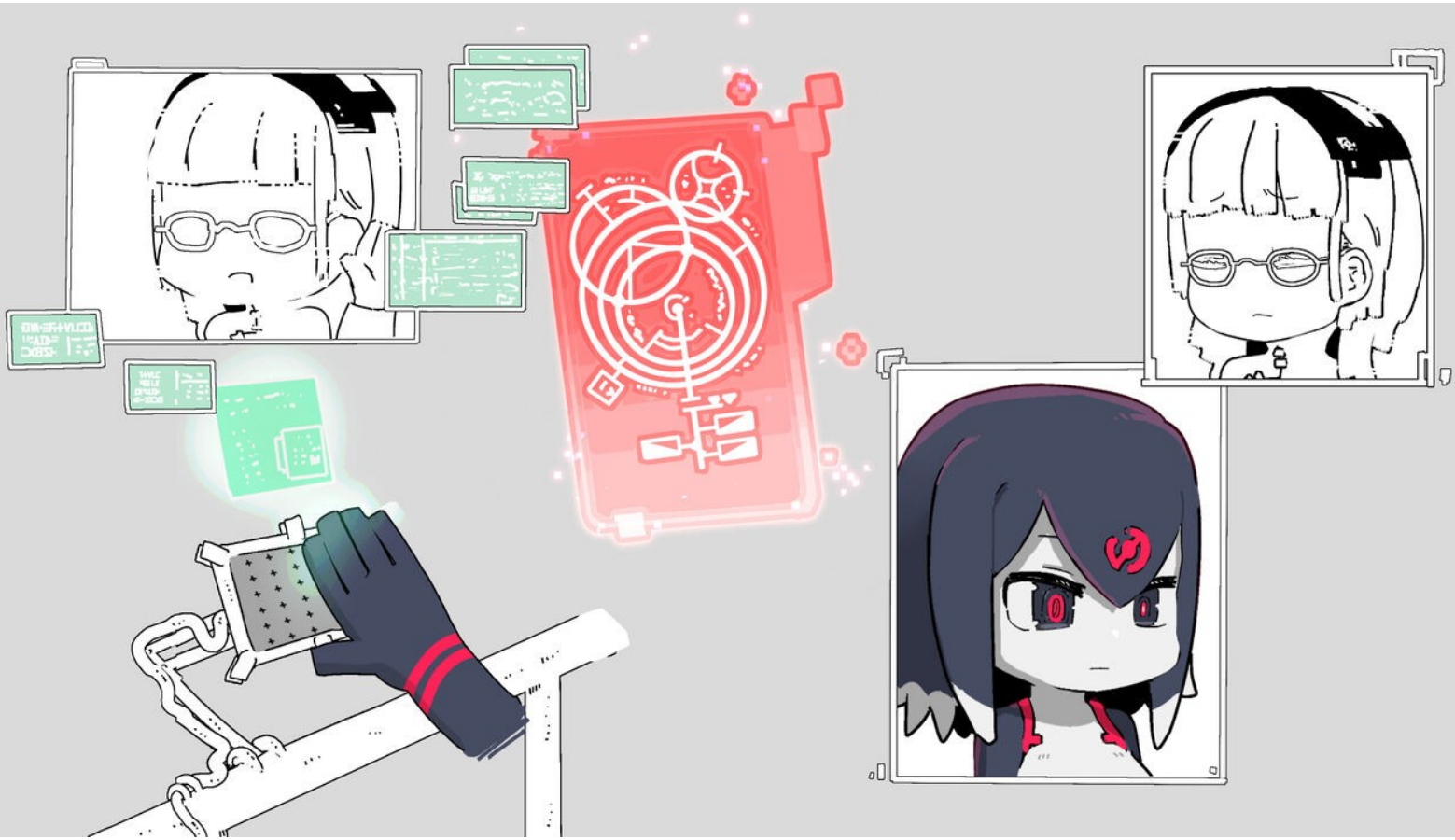


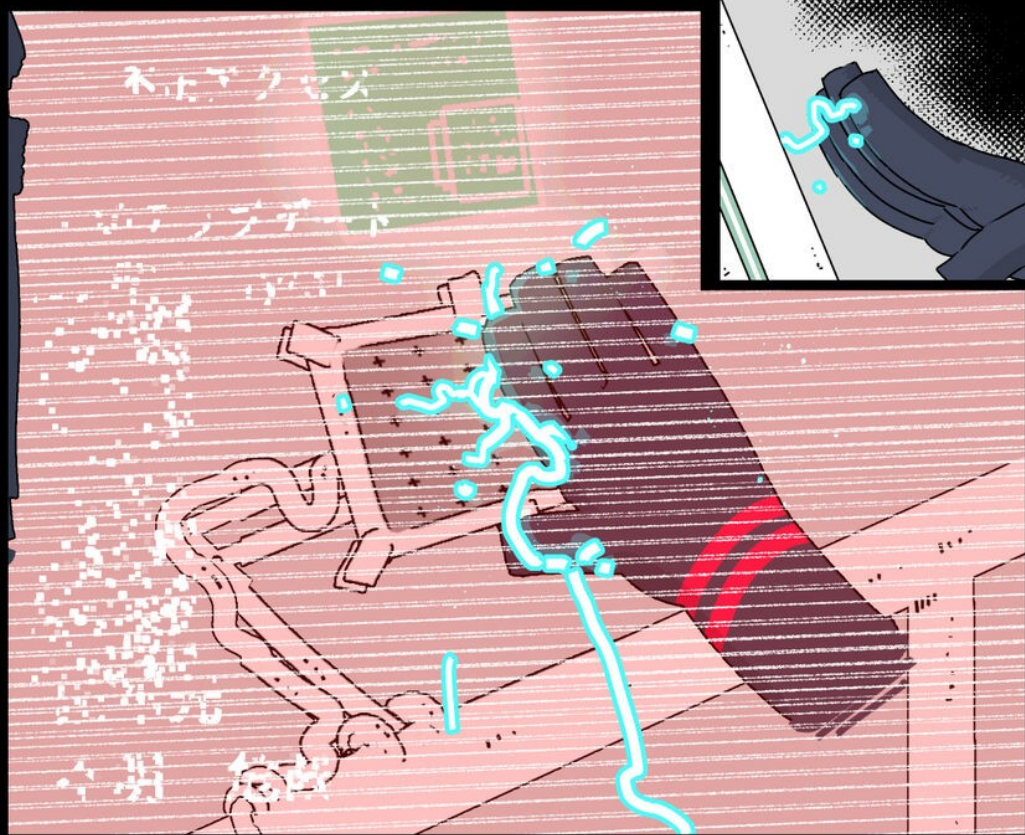


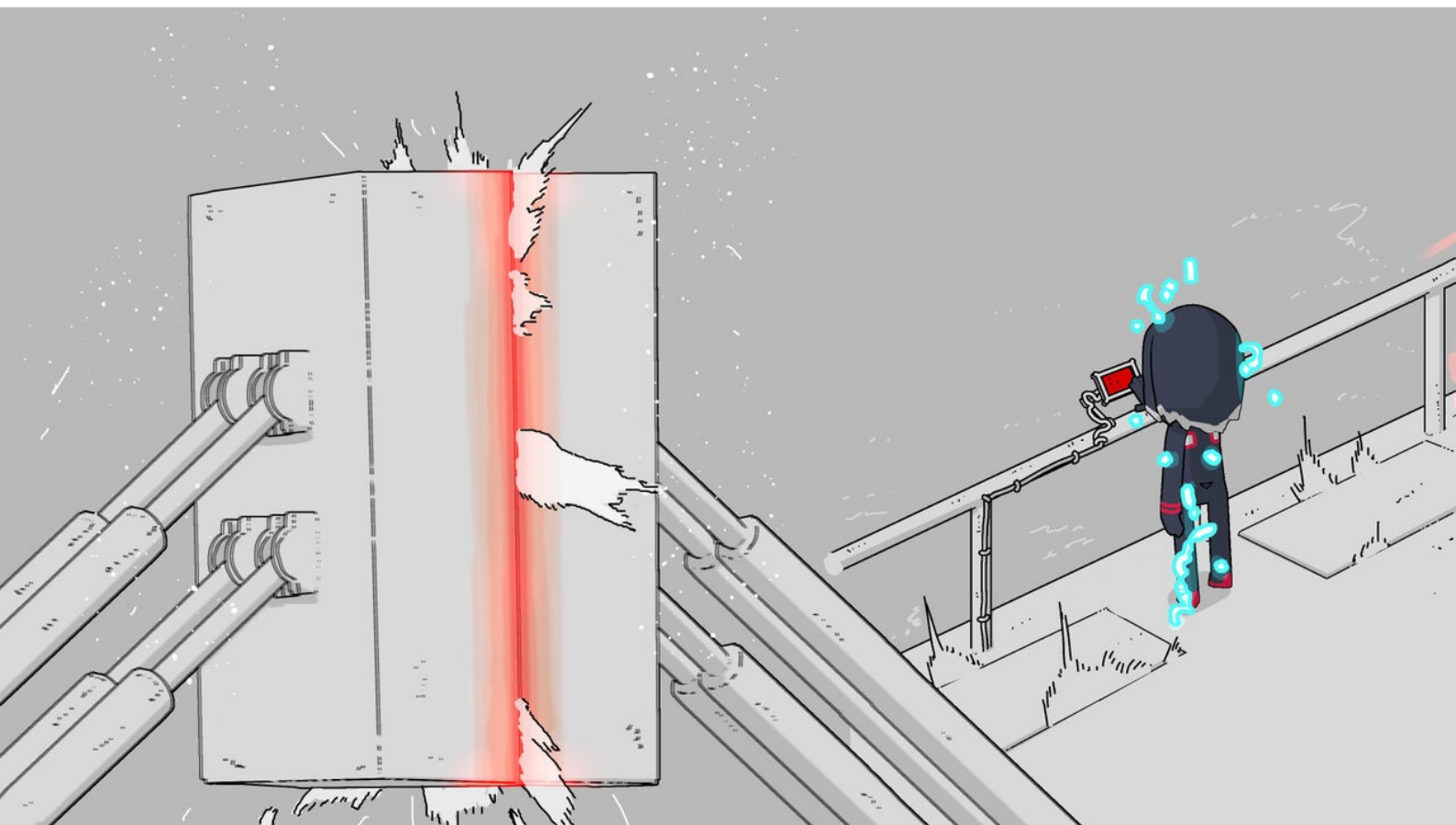






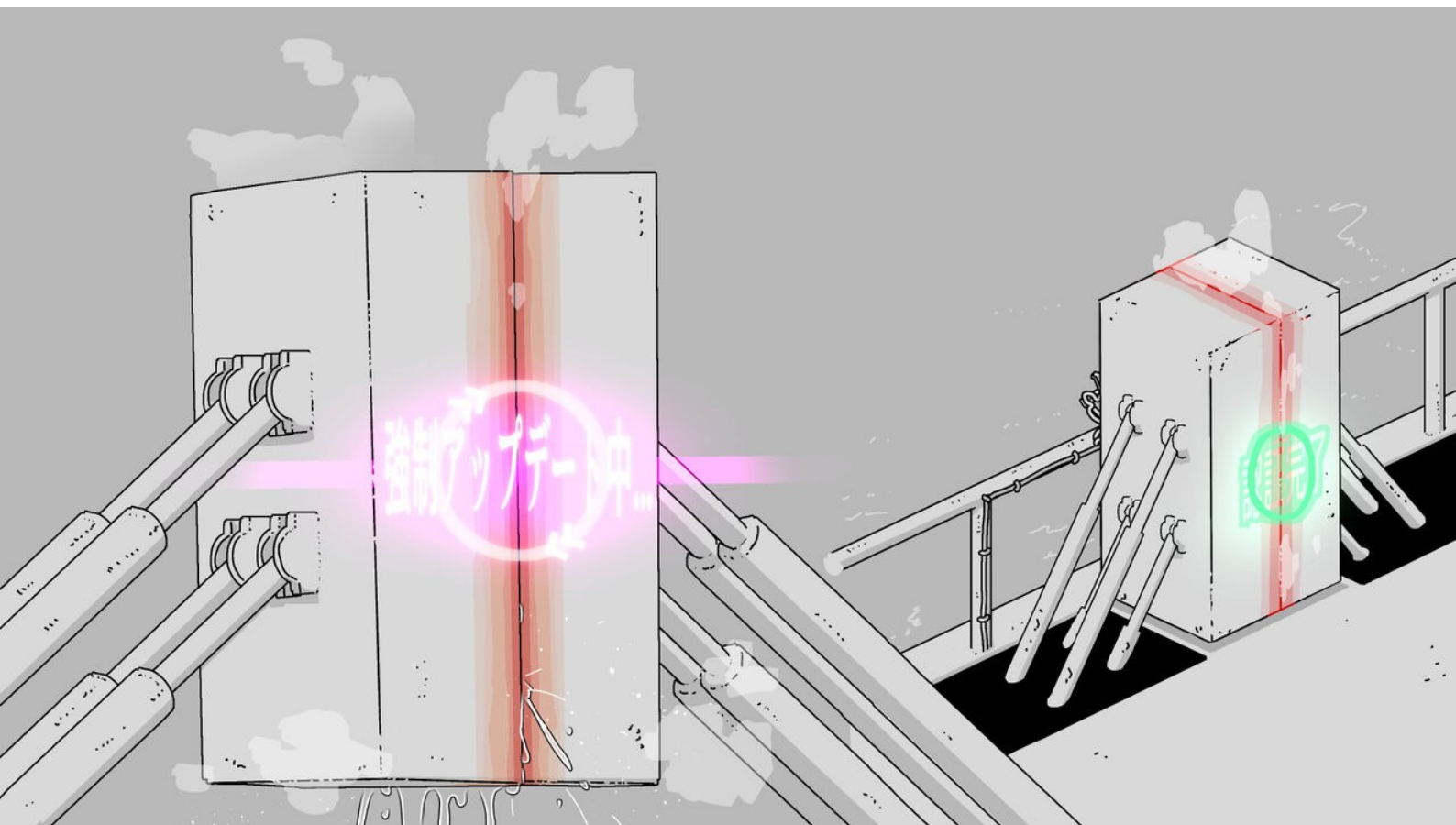


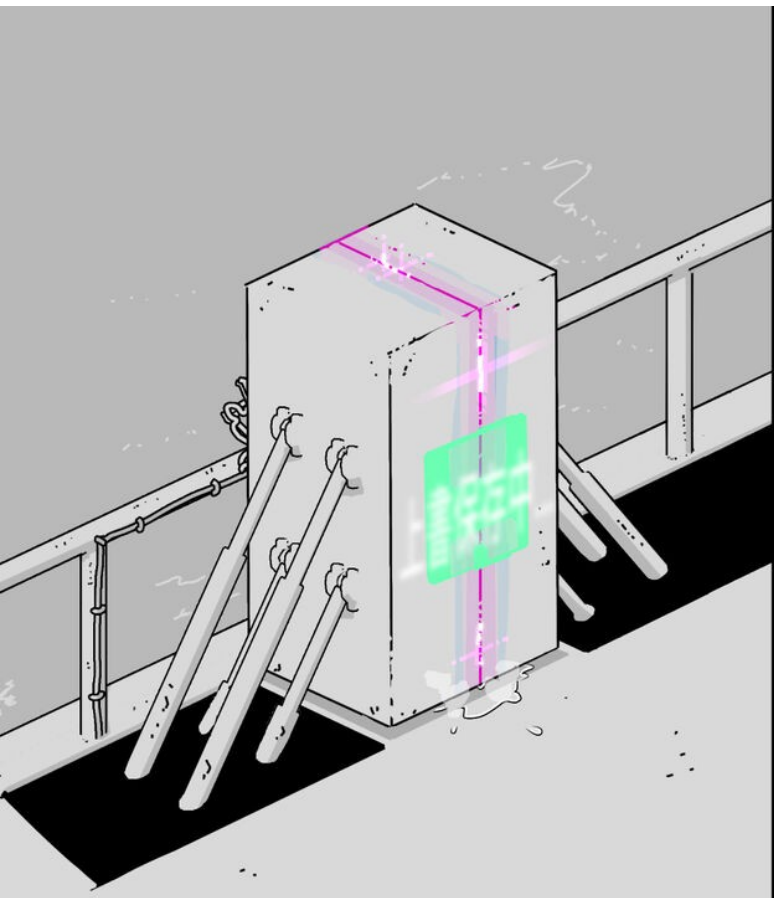














粒子変換
アップデート
完了...

